

Pic 'n' Roll

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

この取扱説明書では、ソフトウェア「Pic 'n' Roll」のインストールと使いかたについて説明しています。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。なお、最新の情報が付属のCD-ROMの「Readme.txt」または「お読みください」ファイルに記載されていますので、併せてお読みください。

Windows 5ページ~

Macintosh 135ページ~



はじめに

この取扱説明書では、ソニーデジタルスチルカメラのアプリケーションソフトウェア「Pic 'n' Roll」のインストールと使いかたについて説明します。始める前に、デジタルスチルカメラの取扱説明書もご覧ください。

本ソフトウェアの最新情報について
Windows: 付属のCD-ROMの中の「readme」ファイルを、Windowsに付属のメモ帳などで開いてお読みください。
Macintosh: 付属のCD-ROMの中の「お読みください」ファイルを、Macintoshに付属のSimpleTextなどで開いてお読みください。

このソフトウェアのディスクの包装を開封された場合には、お客様は本契約の諸条件を承諾したことになります。もし本契約の諸条件に同意されない場合は、ディスクの包装を開封せずに、残りの同梱品と一緒にお客様が購入された販売店にご返送ください。

権利者の許諾を得ることなく、このソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸に使用することは、著作権法上禁止されております。

このソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は、一切その責任を負いかねます。

万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。

このソフトウェアは、指定された装置以外には使用できません。

このソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがあります、ご了承ください。

Program ©1997 Sony Corporation
Documentation ©1997 Sony
Corporation

• IBMおよびPC/ATは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。

• Microsoft およびWindowsは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。

Copyright © 1995 Microsoft Corporation. All Right Reserved.

Portion Copyright © 1995 Microsoft Corporation

• PC-98シリーズは日本電気株式会社の商標です。

• Power PC、Macintoshは、米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。

• QuickTime、漢字Talk、Mac OSは、米国アップルコンピュータ社の商標です。

• その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中は™、®マークは明記していません。

• 本ソフトウェア「Pic 'n' Roll」の中の「パッチワーク」は米国VideoBrush CorporationのAPIを元にプログラムされたものです。

VideoBrush Corporationについては、下記のホームページをご参照ください。

<http://www.videobrush.com/>



ソフトウェア使用許諾契約書

お買い上げいただきましたソフトウェアプログラムおよびその使用説明書(以下併せて本ソフトウェア)は、ソニー株式会社(以下弊社)がその著作権を有しております。

第1条

弊社は、お客様に対し、本ソフトウェアを使用する目的で特定1台のコンピュータ機器上で使用する、非独占的な権利を許諾いたします。

第2条

1 本ソフトウェアに物理的な欠陥(コンパクトディスクの破損など)があった場合は、お客様の本ソフトウェア購入日から90日間に限り、弊社は、無償で良品と交換させていただきます。

2 弊社は、本ソフトウェアに関し、本条1に規定される以外のいかなる保証も行わないものとします。

第3条

- 1 お客様は、バックアップを保有する目的で1部複製する場合を除き、本ソフトウェアを複製しないものとします。
- 2 お客様は、本ソフトウェアのソフトウェアプログラムにつき、逆アセンブル、逆コンパイル等のソースコードの解析を行わないものとします。

第4条

お客様は、本ソフトウェアおよびその複製物を、第三者に販売、賃貸、またはその他の処分を行わないものとします。また、本契約書でお客様に許諾される権利を第三者に譲渡したり、再許諾することもできないものとします。

第5条

お客様が本ソフトウェアを使用したため、お客様または第三者に発生した損害に関して、弊社はそのいかなる責任も負わないものとします。

第6条

お客様が本契約のいずれかの条項に違反した場合は、弊社は本契約を解除し、それによって被った損害の賠償をお客様に請求することができるものとします。その際、お客様は、本ソフトウェアの使用を直ちに中止し、本ソフトウェアをその複製物も含めて、速やかに弊社に返却するものとします。

以上

Windows 編

目次

お使いになる前に	
このマニュアルについて	8
必要なシステム構成	9
このソフトウェアでできること	10
準備	
Pic 'n' Rollをインストールする	12
アンインストールする	15
カメラとの接続方法について	16
接続ケーブルで接続する場合	16
赤外線通信で接続する場合	16
ケーブル接続する	17
準備1: デジタルスチルカメラを接続する	17
準備2: デジタルスチルカメラを設定する	19
準備3: デジタルスチルカメラを待機状態にする	20
機種別設定早見表	20
赤外線データ通信する	21
準備1: Microsoft Windows 95赤外線ドライバをインストールする	21
準備2: デジタルスチルカメラとパソコンを設置する	24
準備3: デジタルスチルカメラを設定する	26
準備4: デジタルスチルカメラを待機状態にする	27
機種別設定早見表	27

とにかく使ってみる

カメラの画像を取り込んでみる	28
Pic 'n' Rollエクスプローラを起動する	28
カメラを設定する	29
カメラの画像を一覧表示する	31
カメラの画像をパソコンのハードディスクに保存する	33
ハードディスクに保存した画像を一覧表示する	34
カメラの画像を絵はがきにしてみる	35
1 画像をもってくる	35
2 画像を切り貼りする	38
3 画像を加工する	39
4 絵はがきを作る	44
5 絵はがきに文字を入れる	45
6 画像を保存する	48
7 プリントする	50
Pic 'n' Rollを使いこなす	
Pic 'n' Rollエクスプローラを使う	52
Pic 'n' Rollエクスプローラでできること	52
Pic 'n' Rollエクスプローラの画面について	53
ツールバーについて	54
メニューについて	55
ランチャータブからアプリケーションを起動する	58
画像ファイルを分類・管理する	59
カメラと画像のやりとりをする	67
画像一覧を編集する	71
画面表示を切り換える	73

Pic 'n' Rollビューワを使う	74	パッチワークを使う	125
Pic 'n' Rollビューワで できること	74	パッチワークでできること	125
Pic 'n' Rollビューワを起動する	74	パッチワークの画面について ...	125
Pic 'n' Rollビューワの画面 について	75	ツールバーについて	126
ツールバーについて	75	メニューについて	126
メニューについて	76	画像を合成する	128
ハードディスクの画像を開く / 保存 する / プリントする	78	その他	131
画像の表示サイズを変える	81	故障かな? と思ったら	131
画像を加工、調節する	82	索引	133
プリンパシールを作る	84	五十音順	133
Pic 'n' Rollビューワを終了する	85	アルファベット順	133
おえかき帳Zを使う	86	お問い合わせ用紙	219
おえかき帳Zでできること	86		
おえかき帳Zを起動する	87		
おえかき帳Zの画面について	88		
ツールバーについて	89		
メニューについて	93		
画像をもってくる	95		
画像を切り貼りする	97		
加工する	99		
画像を利用して作る	105		
画像の表示とウィンドウの並び かたを選ぶ	110		
画像をしまう、印刷する	112		
Webアルバムを使う	115		
Webアルバムでできること	115		
HTMLファイルを作成する	115		
サイバーアニメを使う	121		
サイバーアニメでできること ...	121		
GIFアニメーションを作成する	121		
GIFアニメーションを再生する	124		

必要なシステム構成

このソフトウェアを使うためには、次のようなハードウェア、ソフトウェアが必要です。

- 以下の機能を満たしたIBM PC/ATおよびその互換機またはNEC PC-9801/9821シリーズ (PC-H98シリーズは除く)
 - CPU : 80486SX以上
 - メモリ : 16Mバイト以上(開くウィンドウ数に依存します。)
 - ハードディスクの空き容量 : 40Mバイト以上(画像の扱い量に比例して多くの空き容量が必要です。)
 - ドライブ : CD-ROMドライブ
 - 通信ポート : RS232Cポート*または赤外線通信ポート
- OS : Microsoft Windows 95 (日本語版)
- ディスプレイ : 640 X 480 ドット以上の大きさで、32,000色以上表示可能なビデオボードおよびディスプレイドライバ** (推奨1677万色表示)

* 機種によっては通信速度が限定される場合があります。

** PC-9801シリーズノーマルリソリューションモードでは、別途、NEC純正Windowsアクセラレータボードが必要です。

このソフトウェアでできること

Pic 'n' Rollは、デジタルスチルカメラなどの画像を、パソコンで処理、合成するための多機能アプリケーションソフトウェアです。次のソフトウェアモジュールで構成されています。

- Pic 'n' Rollエクスプローラ(画像管理アプリケーション)
- Pic 'n' Rollビューワ(画像表示アプリケーション)
- おえかき帳Z(画像加工・作成アプリケーション)
- Webアルバム(HTML書き出しアプリケーション)
- サイバーライブ(GIFアニメーション作成アプリケーション)
- パッチャワーク(画像合成アプリケーション)

ここでは、それぞれのアプリケーションの構成と概要について説明します。



Pic 'n' Rollを起動すると呼び出される、Pic 'n' Rollの入口となるアプリケーションです。他のアプリケーションへの入口にもなります。

画像管理アプリケーションとして、次のような機能があります。

- デジタルスチルカメラと通信する
- カメラやパソコンの画像一覧を表示する
- 画像ファイルを分類・管理する

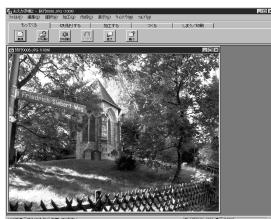
※ 表示できる画像のファイル形式は

BMP、JPEG、GIF、PMPの4種類です。各ファイル形式について詳しくは49ページをご覧ください。



Pic 'n' Rollエクスプローラで選んだカメラまたはフォルダ内の画像をフル画像表示します。次のような機能があります。

- ・画像を保存する
- ・拡大、縮小、回転の変更を行う
- ・画質の調整を行う。



絵はがき



カレンダー



プリンバシール



名刺

画像を加工したり、画像をもとに絵はがきなどを作ります。次のような機能があります。

- ・画像を切り貼りする
- ・画像を加工する(回転、反転、サイズの変更、トリミング、スタンプ、絵や文字の入力)
- ・絵はがき、名刺、カレンダー、16分割シールを作る。
- ・加工、作成した画像をプリントする／保存する



ワールドワイドウェブ
エイチディーエンエル
画像をWWWのホームページ用のHTML形式のファイルに書き出します。作成したHTML形式のファイルは、WWWブラウザでも表示できるようになり、パソコンの機種に関わりなく汎用的に利用できるようになります。



アニメ撮影をした4分割画像などをGIFアニメーションファイルに書き出し、連続してアニメーション(動画)再生します。動画再生の機能があるWWWブラウザでも再生することができます。



複数の画像を、パノラマ写真のように1枚の画像に合成することができます。

準備

Pic 'n' Rollをインストールする

付属のCD-ROMに入っているWindows用のPic 'n' Rollをハードディスクにインストールします。

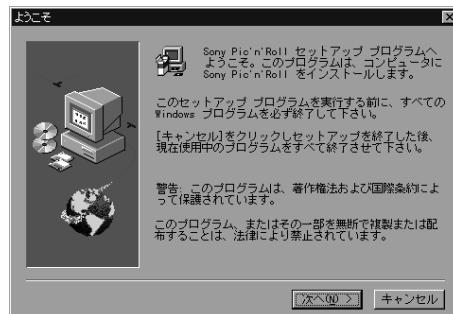
- 1 Windowsを起動します。
- 2 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに入れます。
- 3 Pic 'n' Rollセットアップのインストール手順を案内するヘルプウィザードが自動的に起動します。

次の画面が表示されます。



- 4 [次へ] をクリックします。

インストールを開始する際の注意事項を伝える「ようこそ」画面が表示されます。



5 [次へ] をクリックします。

「インストール先の選択」画面が表示されます。Pic 'n' Rollをインストールするディレクトリを選択します。



インストール先
ディレクトリ

インストール先ディレクトリ

初期設定では、「C:\Program Files\Sony\PicnRoll」にインストールされます。他のディレクトリにインストールしたい場合は、[参照]をクリックし、「ディレクトリの選択」画面を表示してインストール先を選んで、[OK]をクリックします。



6 [次へ] をクリックします。

「プログラムフォルダの選択」画面が表示されます。初期設定では、「Sony Pic'n'Roll」というプログラムフォルダにプログラムアイコンを追加します。プログラムフォルダ名を変更したい場合は、「既存のフォルダ」リストボックスを参照して、フォルダ名が重複しないようにします。



7 [次へ] をクリックします。

「ファイルコピーの開始」画面が表示されます。「現在の設定」リストボックス内の設定でインストールします。



8 よければ、[次へ] をクリックします。

インストールが開始します。画面にはインストール進行状況が表示されます。



インストールが完了すると「セットアップの完了」画面が表示されます。



9 [終了]をクリックします。

これでインストールは完了しました。メモ帳が起動し、「お読みください」が表示されます。「お読みください」には、この取扱説明書には記載されていない最新の情報が表示されます。お使いになる前にかならずお読みください。

「Sony Pic 'n' Roll」フォルダが作成されました。



このソフトウェアが不要になった場合は、以下の手順で削除してください。

1 コントロールパネルの「アプリケーションの追加と削除」を開きます。

2 「Pic 'n' Roll Version1.0」を選択し、[追加と削除]をクリックします。

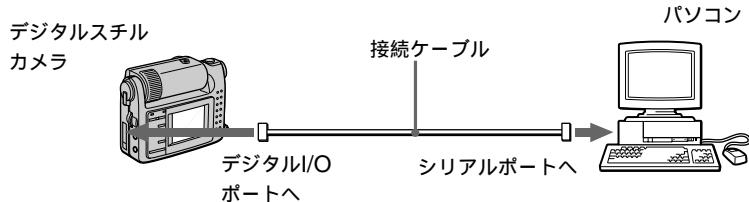
ご注意

このソフトウェアを一度インストールしたあと、別のドライブまたはフォルダに移動させる場合は、アンインストールしてから再度インストールを行ってください。ファイルを移動しただけでは、ソフトウェアは動作しなくなります。

カメラとの接続方法について

デジタルスチルカメラの画像をパソコンで取り込むためには、ソフトウェアが正しくインストールされ、パソコンとデジタルスチルカメラが通信できるように接続されている必要があります。デジタルスチルカメラとの接続方法は次の2種類あります。

付属の接続ケーブルでパソコンのシリアルポートとデジタルスチルカメラのデジタルI/Oポートを接続して、ケーブルでの通信をします。



→「ケーブル接続する」(17~20ページ)をお読みください。

パソコンに赤外線データ通信機能が内蔵されたパソコンをお持ちの場合、または赤外線通信アダプター(DSKIT-IR2Wなど)をお持ちの場合は、デジタルスチルカメラの赤外線データ通信ポートを利用して、赤外線データ通信をします。



→「赤外線データ通信する」(21~27ページ)をお読みください。

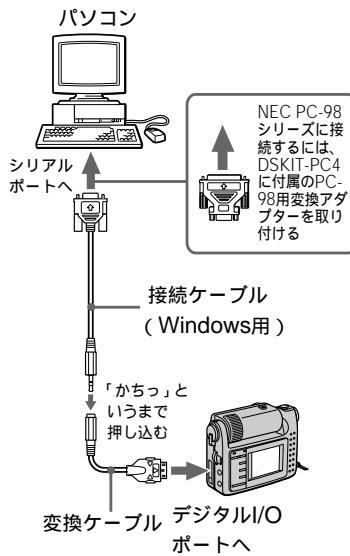
ケーブル接続する

接続ケーブルを使って、デジタルスチルカメラのデジタルI/Oポートとパソコンのシリアルポートを接続します。

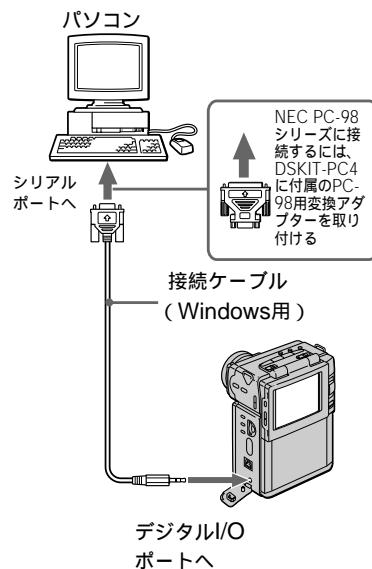
NEC PC-9800シリーズのパソコンに接続するとき

変換アダプターを接続ケーブルに取り付け、パソコンのシリアルポートに接続します。ノートブックタイプと接続する場合は、別売りのシリアル変換ケーブル(25ピン-14ピン)も必要です。推奨ケーブルは、IF-RS01ED(ソニー)PC-9821N-K04(NEC)です。

デジタルスチルカメラ
DSC-F1/F2/F3



デジタルスチルカメラ
DSC-MD1



ご注意

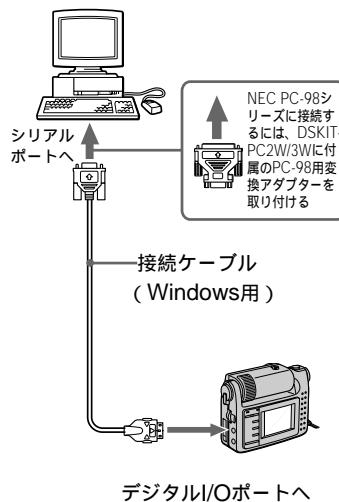
- ・デジタルスチルカメラはACパワーアダプターでお使いになることをおすすめします。
- ・接続ケーブルをつなぐときは、本機と接続する機器の電源を切ってから接続ケーブルをつなぎ、再度電源を入れてください。
- ・データの通信中または画像一覧を表示中に、デジタルスチルカメラの電源を切ったり、接続ケーブルを抜いたりすると、通信は中断されます。（このとき、デジタルスチルカメラDSC-F1の場合、ボタン操作もできなくなります。）通信を再開するには、まずパソコン側で開いているデジタルスチルカメラの画像を閉じ、次に、デジタルスチルカメラの電源をいったん切り、再度電源を入れ、ファンクションをDSC-F2/F3は「PC」に、DSC-F1は「再生」に、DSC-MD1は「再生/オーディオ」にしてください。
- ・一部のパソコンの初期設定では、シリアルポートが使用できない状態になっている場合があります。その場合には、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

パソコン接続キットDSKIT-PC1W/2W/3Wのケーブルをお使いになる場合

付属のケーブルで接続します。

デジタルスチルカメラ
DSC-F1/F2/F3

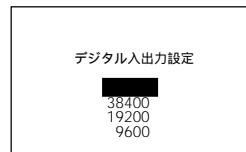
パソコン



デジタルスチルカメラDSC-F2/F3をご使用の場合

電源/ファンクションダイヤルを「PC」に合わせ、メニュー/決定ジョグダイヤルを押します。

デジタル入出力設定メニューが出ます。「オート」が選択されていることを確認してください。通信速度が自動的に設定されます。(「オート」以外の設定は、「サイバーショットパソコンアルバムVersion2.0より前のバージョンで使用します。)



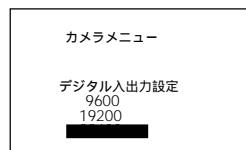
デジタルスチルカメラDSC-F1をご使用の場合

電源/ファンクションダイヤルを「カメラ」または「再生」に合わせ、メニュー/決定ジョグダイヤルを押し、次の設定をします。詳しくは、DSC-F1の取扱説明書をご覧ください。



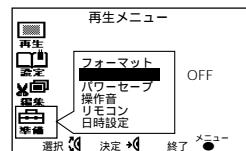
赤外線設定メニュー OFF

デジタル入出力設定メニュー Pic 'n' Rollの「カメラの設定」画面の「通信速度」で選んだ速度と同じ速度



デジタルスチルカメラDSC-MD1をご使用の場合

ファンクションスイッチを「再生/オーディオ」に合わせて電源を入れ、メニューボタンを押し、再生メニューを表示します。「準備」の「IrDA」にカーソルを合わせて、「OFF」を選びます。詳しくは、DSC-MD1の取扱説明書をご覧ください。



1 デジタルスチルカメラのデジタルI/Oポートに接続ケーブルが接続されていることを確認します。

2 DSC-F2/F3： 電源/ファンクションダイヤルを「PC」に合わせます。(液晶画面が消えます。)

DSC-F1： 電源/ファンクションダイヤルを「再生」に合わせます。(液晶画面は消えません。)

DSC-MD1： ファンクションスイッチを「再生/オーディオ」に合わせて電源を入れます。

パソコンからの接続ケーブルを介してのデータ通信の待機状態になります。詳しい操作方法は、デジタルスチルカメラの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

通信中は、ファンクションの設定を手順2の位置から変えないでください。

操作を始める前に、設定が正しいか確認してください。

	カメラ本体の設定		Pic'n'Rollエクスプローラの設定
	ファンクション設定	メニューの設定	「カメラの設定」の「通信速度」*
DSC-F2/F3	「PC」	デジタル入出力設定 「オート」	「オート」
DSC-F1	「再生」	赤外線設定「OFF」/ デジタル入出力設定 「カメラの設定」と 同じ速度	デジタル入出力設定 と同じ速度
DSC-MD1	「再生 / オーディオ」	IrDA 「OFF」	オート

* Pic 'n' Rollエクスプローラの設定については、29ページをご覧ください。

赤外線データ通信する

パソコンで赤外線データ通信を行う場合は、「Microsoft Windows 95赤外線ドライバ」がパソコンのハードディスクにインストールされている必要があります。まだインストールされていない場合は、次の手順で付属のCD-ROMから「Microsoft Windows 95赤外線ドライバ」をインストールします。

ご注意

- このドライバソフトウェアをご使用になるには、ご使用のパソコンに赤外線データ通信用のデバイスが必要です。内蔵していないときは、別売りの赤外線通信アダプターが必要です。
- お使いのパソコンのコントロールパネル内に「赤外線モニター」があれば、すでにこのドライバソフトウェアが存在していますので、インストールの必要はありません。
- このドライバソフトウェアをインストールしてご使用になる場合、他の赤外線通信アダプターが動作している場合は、このドライバソフトウェアは停止させてください。
- 本アプリケーションの赤外線データ通信は、米国Microsoft Corporationの赤外線通信ドライバと使用することを前提に設計されています。お使いのパソコンが上記赤外線通信ドライバをサポートしていない場合は、本アプリケーションの赤外線データ通信はできませんので、ご注意ください。なお、お使いのパソコンが赤外線ドライバをサポートしているかについては、お使いのパソコンメーカーにお問い合わせください。

NEC PC-98シリーズの赤外線ドライバについて

- PC-98シリーズについては、赤外線ドライバはPC-98シリーズ専用となっており一部のモデルにはこのドライバが入っていないバージョンの古いものになっている場合があります。

サイバーショットシリーズ(DSC-F3/F2/F1/MD1)では、新しい赤外線ドライバでないと通信エラーになることがありますので、その場合は、付属のCD-ROMから「Microsoft Windows 95 赤外線ドライバPC-9800シリーズ対応版」をインストールしてください。

- 一部のPC-98シリーズにて赤外線通信ができない場合があります。対応機種については、ソニーのホームページにてご確認ください。

<http://www.sony.co.jp/ProductsPark/Consumer/DSC/DSC-F3/FAQ/index.html>

- 1** Windows 95を起動します。
- 2** 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。
- 3** [スタート] ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行]をクリックします。
- 4** ドライブ名、コロン(:) 円記号(¥)の順に入力して、続けて「infrared¥lr1w95j¥setup.exe」と入力します。例えば、お使いのCD-ROMドライブがDドライブの場合は、「d:¥infrared¥lr1w95j¥setup.exe」と入力します。
お使いのパソコンが、NEC PC-98シリーズの場合は、ドライブ名、コロン(:) 円記号(¥)に続けて「infrared¥lr2nec98¥setup.exe」と入力してください。
- 5** [OK] ボタンをクリックします。
[赤外線ドライバウィザード]が起動しますので、次の「赤外線ウィザードの設定」を参考に、画面に表示される指示にしたがってインストールを行います。

赤外線ウィザードの設定

ハードウェアの製造元とモデルの選択

- ノートブックパソコンなどの赤外線デバイスが内蔵されたパソコンをお使いになる場合は、「ラップトップまたはデスクトップのビルトイン赤外線ポート」を選択してください。
- シリアルポートに接続する赤外線通信アダプターをお使いになる場合は、アダプターの製造元とモデル名を選択してください。
- 使用する赤外線通信アダプターが見つからない場合は、「ディスク使用」を選択してください。ディスクが添付されていない場合は、ご使用のパソコンの製造元にお問い合わせください。

□ 赤外線ドライバが接続されているポートの選択

実際に赤外線デバイスが接続されているポートを選択してください。

シリアルポートに接続する赤外線通信アダプターをお使いになる場合は、そのシリアルポートの番号を選択してください。

パソコンに内蔵された赤外線デバイスをお使いになる場合は、その赤外線デバイスに割り当てられているポート番号を選択します。

ご注意

パソコンに内蔵された赤外線デバイスをお使いになる場合、その赤外線デバイスがOFFになっていると、画面でポート番号が選択できません。ONにするには、お使いになっているパソコンの説明書をご覧ください。

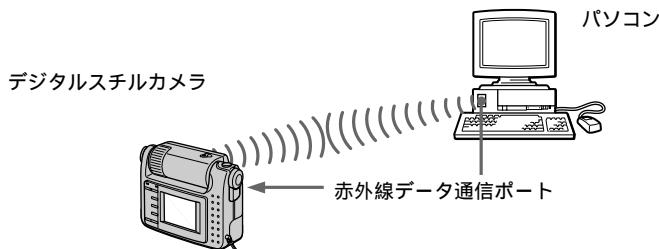
□ シミュレート用ポートの指定

赤外線ドライバによってサポートされる仮想ポートの番号を指定します。通常は、初期設定値の番号に設定してください。

ご注意

赤外線データ通信を使用するアプリケーションソフトウェアを使用する場合は、アプリケーションの環境設定でこの仮想ポートのポート番号を指定する場合がありますので、ポート番号を確認しておいてください。

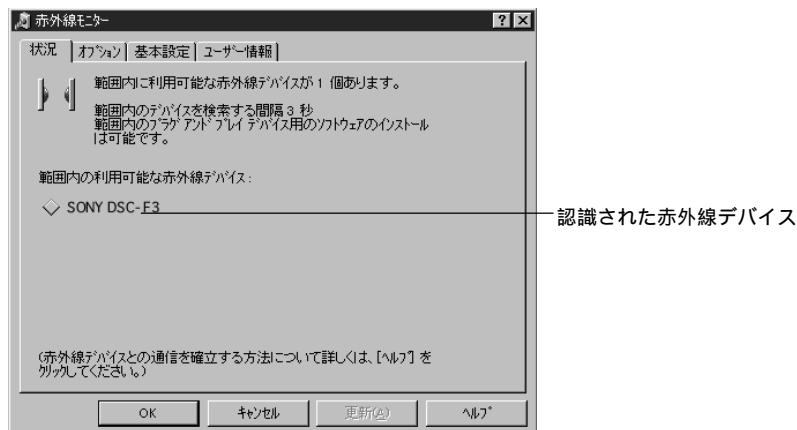
デジタルスチルカメラ前面の赤外線データ通信ポートとパソコンの赤外線データ通信ポートが向かい合うように置きます。(データ通信が可能な範囲は、約10~30cm、中心からの左右角度15°内です。)



接続状況を確認するには

[設定]の[コントロールパネル]の中の[赤外線モニター]をダブルクリックします。

デジタルスチルカメラが[範囲内の利用可能な赤外線デバイス]として認識されているか確認します。



認識された赤外線デバイス

ご注意

- デジタルスチルカメラはACパワーアダプターでお使いになることをおすすめします。
- データの通信中、または画像一覧を表示中に、デジタルスチルカメラの電源を切ったり、赤外線データ通信が妨害されると、通信は中断されます。(このとき、DSC-F1の場合、デジタルスチルカメラのボタン操作もできなくなります。)通信を再開するには、まずパソコン側で開いているデジタルスチルカメラの画像を閉じ、次に、デジタルスチルカメラの電源/ファンクションダイヤルの位置を「切」にしたあと再度DSC-F2/F3は「PC」、DSC-F1は「再生」、DSC-MD1は「再生／オーディオ」にしてください。
- お互いの赤外線データ通信ポートを通信可能範囲に置き、遠ざけ過ぎたり、近づけ過ぎたりしないでください。通信ができなかったり、ノイズが発生する原因になります。
- 赤外線データ通信ポートを手や物などでおおわないのでください。
- 壁や不透明なガラスなどは赤外線を通しません。なお、ガラスなどを通すと、伝送距離が短くなります。
- 赤外線デバイスの後側に反射物(壁など)がこないようにしてください。赤外線が反射して誤認識します。
- 24ページの図は赤外線デバイスが内蔵されたパソコンの例ですが、外付けの赤外線通信アダプターを使用しても通信できます。詳しくは、赤外線通信アダプターの取扱説明書をご覧ください。

デジタルスチルカメラDSC-F2/F3をご使用の場合

デジタルI/Oポートに接続ケーブルが接続されていなければ、自動的に赤外線データ通信モードになるため、設定は必要ありません。

デジタルスチルカメラDSC-F1をご使用の場合

電源/ファンクションダイヤルを「カメラ」または「再生」に合わせ、メニュー/決定ジョグダイヤルを押し、次の設定をします。詳しくは、DSC-F1の取扱説明書をご覧ください。

赤外線設定メニュー ON

デジタル入出力設定メニュー 設定は不要です。

カメラメニュー

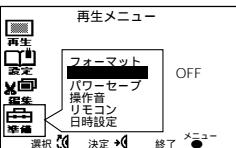
赤外線設定
OFF

デジタルスチルカメラDSC-MD1をご使用の場合

本機の電源を入れ、ファンクションスイッチを「再生/オーディオ」に合わせ、メニューボタンを押し、再生メニューを表示します。「準備」の「IrDA」にカーソルを合わせて、「ON」を選びます。詳しくは、DSC-MD1の取扱説明書をご覧ください。

再生メニュー

OFF



1 デジタルスチルカメラのデジタルI/Oポートに接続ケーブルが接続されていないことを確認します。

2 DSC-F2/F3: 電源/ファンクションダイヤルを「PC」に合わせます。(液晶画面が消えます。)

DSC-F1: 電源/ファンクションダイヤルを「再生」に合わせます。(液晶画面は消えません。)

DSC-MD1: ファンクションスイッチを「再生/オーディオ」に合わせて電源を入れます。

パソコンからのデータ通信の待機状態になります。詳しい操作方法は、デジタルスチルカメラの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

通信中は、ファンクションの設定を手順2の位置から変えないでください。

操作を始める前に、設定が正しいか確認してください。

	カメラ本体の設定		Pic'n'Rollエクスプローラの設定
	ファンクション設定	メニューの設定	「カメラの設定」の「通信速度」*
DSC-F2/F3	「PC」	なし	(赤外線通信)
DSC-F1	「再生」	赤外線設定「ON」	(赤外線通信)
DSC-MD1	「再生 / オーディオ」	IrDA 「ON」	(赤外線通信)

* Pic 'n' Rollエクスプローラの設定については、29ページをご覧ください。

とにかく使ってみる

カメラの画像を取り込んでみる

カメラの画像を加工・編集するために、Pic 'n' Rollを起動し、カメラの画像を開き、パソコンのハードディスクに保存します。ここでは、絵はがきに使う画像をカメラから持ってきて保存し、ハードディスクから表示するまでを説明します。

- 1 Windows 95を起動します。
- 2 タスクバーの[スタート]ボタンをクリックし、[プログラム] [Sony Pic 'n' Roll] [Pic 'n' Roll]をクリックします。



3 Pic 'n' Rollエクスプローラの画面が表示されます。



Pic 'n' Rollを終了するには
[ファイル] メニューから [終了] を選択します。

操作を始めるまえに、カメラとの通信の条件を設定します。

- 1 [カメラ] メニューから [カメラの設定] を選びます。
[カメラの設定] ダイアログが表示されます。



2 [通信ポート] の下矢印ボタンをクリックし、カメラを接続しているシリアルポート (COM1またはCOM2) を選びます。



3 [通信速度] の下矢印ボタンをクリックし、通信速度を選びます。
赤外線データ通信の場合は、(赤外線通信) を選びます。



DSC-F2/F3/MD1をケーブル接続でお使いの場合

[オート] を選びます。可能なかぎり高速な通信速度に設定されます。お使いのパソコンのシリアルポートで使用できる速度に制限がある場合は、その通信速度を選びます。

DSC-F1をケーブル接続でお使いの場合

DSC-F1のデジタル入出力設定メニューで設定したシリアルポートの通信速度と同じ通信速度を選択します。([オート] では通信できません。)

- 4 「カメラへの画像転送時の画質」ボックスで、カメラへ画像を転送する場合の画質モード(圧縮率)を選びます。

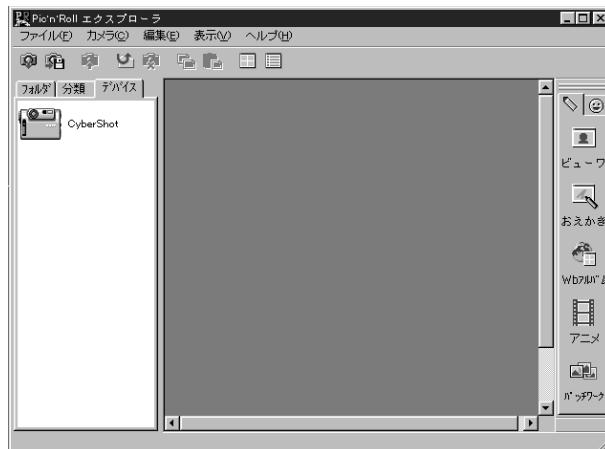


カメラで保存される場合の画質モードです。画質が良いほど圧縮率は低く、ファイルサイズは大きくなります。

- 5 [OK] ボタンをクリックします。
設定が変更され、ダイアログが閉じます。

カメラの画像をPic 'n' Rollの画面に表示して、画像を確認します。

- 1 左側の「デバイス」タブをクリックします。
パソコンに接続されている機器がアイコンで表示されています。



2  をクリックします。または、手順1と2を行うかわりに、ツールバーの  をクリックします。
カメラとの通信が始まり、カメラの画像が一覧表示されます。



一つ一つの画像を「サムネール」と呼びます。

カメラとの通信を中断するには
ツールバーの  アイコンをクリックします。

サムネール表示 / 詳細表示をするには
ツールバーのアイコンをクリックして切り換えます。



サムネールで表示します。

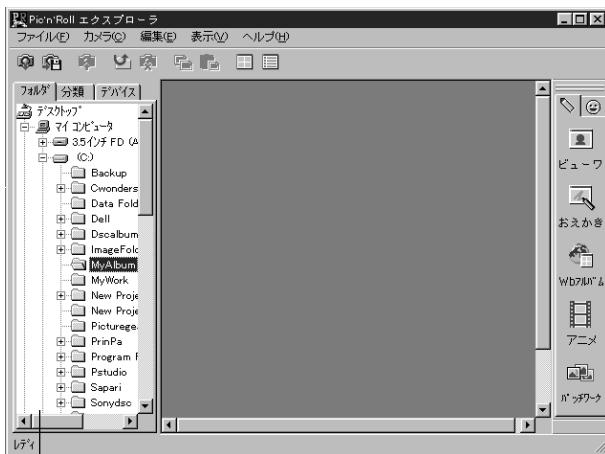


画像の名前、画像のサイズ、ファイルサイズ、ファイルの種類、更新日時、保存されている場所などを一覧表示します。

カメラの画像を処理するために、パソコンのハードディスクに保存します。ハードディスクに保存することによって、表示や作業を高速で行うことができます。

1 左側の「フォルダ」タブをクリックします。

ハードディスクのフォルダがツリー表示されています。



ハードディスクのフォルダの階層がツリー表示される

2 カメラの画像を保存したい1つ上の階層をクリックして選び、ツールバーの[ファイル]メニューの[新規フォルダ作成]を選びます。
「新しいフォルダ」という名前のフォルダが作られます。

3 もう一度カメラの画像を表示して、保存したい画像を選びます。
選択した画像の枠が黄色で表示されます。複数の画像を選んだときは、画像に連番が表示され、枚数を確認できます。

※複数の画像を選ぶには

- 離れた場所にある画像を選ぶには、Ctrlキーを押しながらクリックします。
- 画像を連続して選ぶには、Shiftキーを押しながらクリックします。
- すべての画像を選ぶには、[編集]メニューから[すべて選択]を選びます。画像一覧のどこで操作してもそのフォルダ内のすべての画像が選択されます。

ご注意

連番は、画像を保存する順番ではありません。

次のページにつづく



複数の画像を選ぶと、左角に連番がふられる

- 4** 「フォルダ」タブをクリックして選んだ画像を、新しいフォルダにドラッグアンドドロップします。
カメラと通信を開始し画像が転送され新しいフォルダに保存されます。

- 1** 左側の「フォルダ」タブをクリックします。
ハードディスクのフォルダがツリー表示されています。
- 2** カメラの画像を保存したフォルダをクリックします。
画像が一覧表示されます。

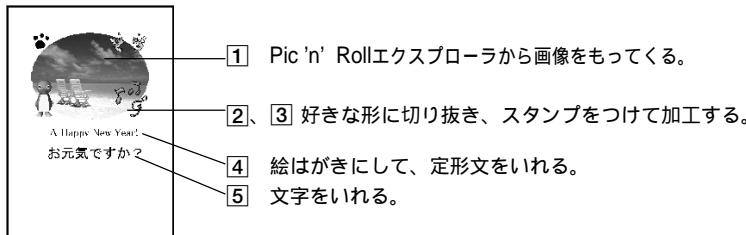


※表示できる画像のファイル形式は

BMP、JPEG、GIF、PMPの4種類です。各ファイル形式について詳しくは、49ページをご覧ください。

カメラの画像を絵はがきにしてみる

画像加工アプリケーションおえかき帳Zを使って、Pic 'n' Rollエクスプローラで保存した画像を加工し、次のような絵はがきを作る一連の操作の手順を説明します。作った絵はがきは、保存し、プリントします。



Pic 'n' Rollエクスプローラの画像一覧から絵はがきにしたい画像をクリックして選び、おえかき帳Zの画面に表示します。

1 Pic 'n' Rollエクスプローラの画像一覧から、絵はがきにしたい画像をクリックして選びます。

複数の画像を選び、持ってくることもできます。選んだ画像の枠が黄色で表示され、選んだ順に連番が付きます。



複数の画像を選ぶには

- 離れた場所にある画像を選ぶには、Ctrlキーを押しながらクリックします。
- 画像を連続して選ぶには、Shiftキーを押しながらクリックします。
- すべての画像を選ぶには、[編集]メニューから[すべて選択]を選びます。画像一覧のどこで操作してもそのフォルダ内のすべての画像が選択されます。

ご注意

連番は、画像を保存する順番ではありません。

2 右のランチャータブの[おえかき帳Z]ボタンをクリックします。

おえかき帳Zが起動し、選んだ画像がおえかき帳Zのワークシート内にフル画像表示されます。



3 絵はがき用に画像を加工し保存するために、新規ファイルを開きます。[もってくる]タブをクリックして、ツールバーのをクリックします。

次のダイアログが表示されます。



- 4** 横長の画像を使うときは「640 X 480」、縦長の画像を使うときは「480 X 640」を選び、[OK]をクリックします。
新規画像画面が手順2で開いた画像の上に重なって開きます。



※ カメラの画像サイズ

デジタルスチルカメラの画像サイズは、640 X 480です。

- 5** 手順2で開いた画像をクリックして選びます。
手順2で開いた画像が上に表示されます。



画像の一部を同じ画像や他の画像にはめ込んだり一部を切り取ったりできます。ここでは、表示した画像で絵はがきにしたい部分を切り取り、新しい画像ファイルに貼りつけます。

- 1 「切り貼りする」タブをクリックして、、、、ボタンのいずれかをクリックして、切り取る形を選びます。



- 2 画面上でマウスをドラッグして、希望の範囲を選びます。
手順1で選んだ形の枠が出て、選ばれた範囲を示します。



- 3 「切り貼りする」タブのボタンをクリックします。
- 4 下に重なって表示されている新規画像ファイルの一部をクリックして上に表示し、「切り貼りする」タブのをクリックします。
新規画像ファイルに手順2で選んだ画像が貼り付けられます。

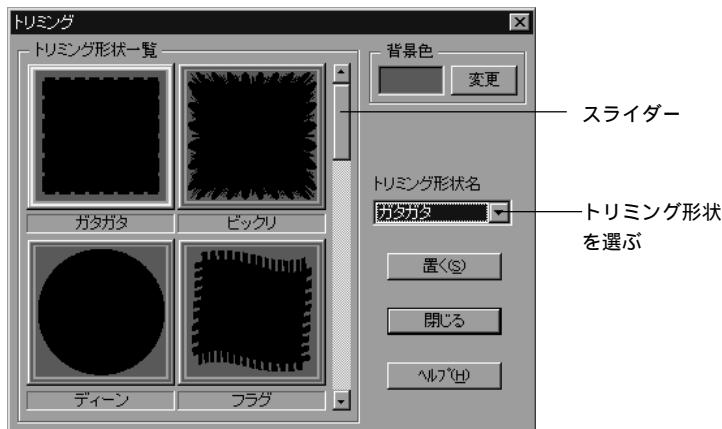


新しい画像ファイルに切り貼りした画像を絵はがき用に加工します。ここでは、好きな形に切り抜き(トリミング)、スタンプで模様を付けてみます。

好きな形に切り抜く

- 1 「加工する」タブをクリックして、ツールバーの  ボタンをクリックします。

次の画面が表示されます。



- 2 「トリミング形状名」の下矢印ボタンをクリックして、使いたいトリミングを選びます。またはスライダーをドラッグしてトリミング形状一覧から選びたいトリミング形状をクリックします。

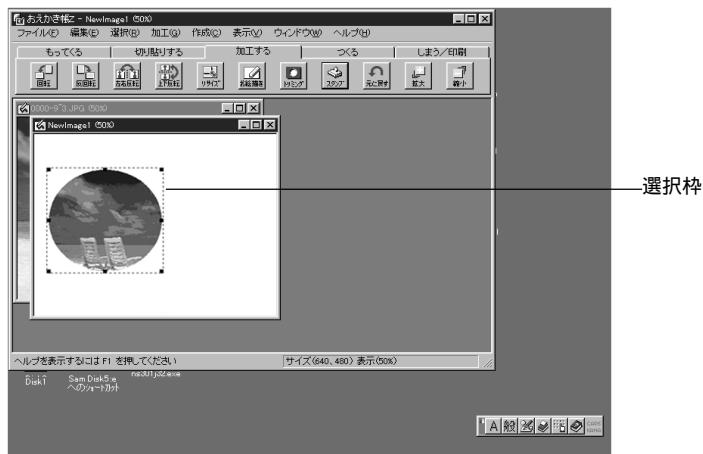
- 3 「背景色」の変更ボタンをクリックして色を設定します。
詳しくは、「背景色を選ぶ」(41ページ)をご覧ください。

- 4 トリミングを配置したい画像にドラッグアンドドロップします。または[置く]ボタンをクリックします。
「置く」ボタンが「取り消し」ボタンに変わり、画像の上に選んだトリミングが選択枠付きで配置されます。

△選択枠付きの状態のトリミングを取り消すには

「取り消し」ボタンをクリックするか配置されたトリミングの選択枠内で右クリックして「トリミングを取り消す」を選択します。または、トリミング枠をウィンドウ外へドラッグします。

5 トリミングの選択枠の各角の■をドラッグして大きさを調節し、選択枠内の■以外の場所をドラッグして場所を移動します。



※トリミングを画像と同じ大きさにする

トリミング選択枠内で右クリックするとメニューが表示されます。「画像と同じサイズにする」を選択すると、トリミング形状が画像と同じ大きさになります。

6 トリミング枠内を右クリックして、「トリミングを決定する」を選択します。または、選択してトリミング枠外をクリックします。

現在の位置にトリミングを貼りつけるための確認画面が表示されます。

7 [はい] をクリックします。

画像がトリミングされます。

8 「トリミング」画面の[閉じる]ボタンをクリックします。

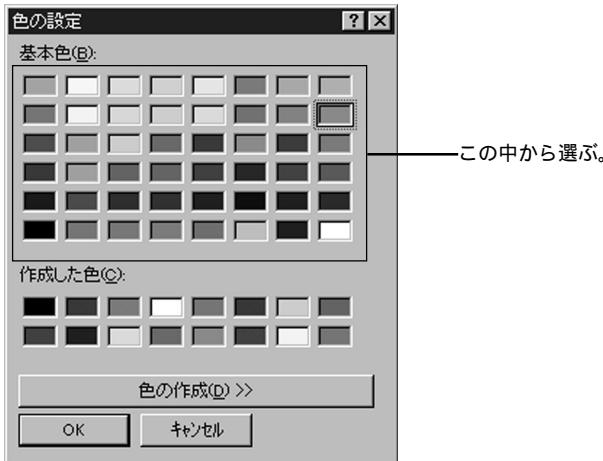
「トリミング」画面が閉じます。



背景色を選ぶ

トリミングの背景色は、39ページの手順1のトリミング画面の「背景色」に表示されている色になります。下記の操作で、色を変えることができます。

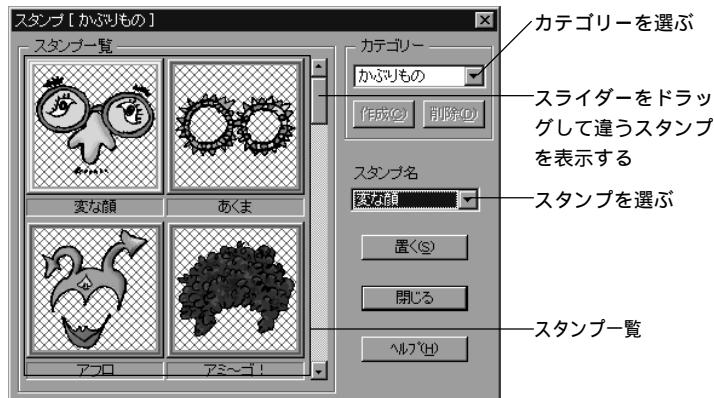
- 1 トリミング画面の[変更]をクリックする。Windows95の「色の設定」画面が現れます。



- 2 基本色の中から選びたい色をクリックして指定する。
 - 3 [OK] をクリックする。
トリミング画面に戻ります。「背景色」の枠の色が手順2で選んだ色になっています。

スタンプで飾る

- 1 「加工する」タブをクリックして、ボタンをクリックします。
スタンプ画面が表示されます。



- 2 「カテゴリー」の下矢印ボタンをクリックして、使いたいスタンプのカテゴリーを選びます。
選んだカテゴリーのスタンプ一覧が表示されます。
- 3 「スタンプ名」の下矢印ボタンをクリックして、使いたいスタンプを選びます。またはスライダーをドラッグしてスタンプ一覧から選びたいスタンプをクリックします。
- 4 スタンプを配置したい画像にドラッグアンドドロップします。または[置く]ボタンをクリックします。
[置く]ボタンが[取り消し]ボタンに変わり、画像の上にスタンプが選択枠付きで配置されています。



5 選択枠の4角の■をドラッグして大きさを調節し、選択枠内の■以外の場所をドラッグして場所を移動します。

※スタンプ貼りつけを中止する

[取り消し]ボタンをクリックするか配置されたスタンプの選択枠内で右クリックして「スタンプを取り消す」を選択します。または、スタンプをウィンドウ外へドラッグします。

※ スタンプ縦横比を固定して拡大、縮小する

配置されたスタンプの選択枠内で右クリックして、「縦横比固定」を選びます。

6 スタンプの選択枠内をクリックして、「スタンプを貼りつける」を選びます。または、選択枠外のどこかをクリックします。

現在の位置にスタンプを貼りつけるための確認画面が表示されます。

7 確認画面が表示されたら、[はい]をクリックします。

スタンプが押されます。

8 複数のスタンプを貼りつけるときは、手順2~7を繰り返します。

ご注意

複数のスタンプを貼りつけると、先に貼りつけたスタンプの大きさや一を換えたり取り消したりすることはできません。

9 「スタンプ」ダイアログの[閉じる]ボタンをクリックします。

「スタンプ」画面が閉じます。



加工した画像を絵はがきにします。

- 1 「つくる」タブをクリックして、ボタンをクリックします。
絵はがき作成画面が表示されます。画像が絵はがきに取り込まれます。



「画像の配置」

画像を拡大するときは、+をクリックします。

画像を縮小するときは、-をクリックします。

画像の位置を調節するときは、↑/↓/←/→をクリックして選びます。

「画像の位置」

縦長にして画像を上に入れるときは、[上]をクリックします。

縦長にして画像を下に入れるときは、[下]をクリックします。

横長にして画像を右に入れるときは、[右]をクリックします。

横長にして画像を左に入れるときは、[左]をクリックします。

「定型文」

▼をクリックして、定型文を選びます。

「画像の位置」で選んだ画像の配置によって定型文の位置が異なります。

「フォントの変更」

クリックすると、定型文のフォントや大きさを選ぶ画面が表示されます。

(「フォントを選ぶ」47ページ)

「色」

クリックすると、定型文の色を選ぶ画面が表示されます。(「背景色を選ぶ」41ページ)

2 絵はがきが完成したら、[OK]をクリックします。

選んだ設定で絵はがきが新規に作成されます。



とにかく使ってみる

作成した絵はがきに文字を入れられます。

1 「加工する」タブをクリックして、ボタンをクリックします。または、[加工]メニューから[お絵描き]を選びます。
お絵描き画面が現れます。



次のページにつづく

2 ツールボックスからテキストツール  をクリックして、画像をクリックします。

テキストボックスが表示されます。



3 キーボードから文字を入力します。



文字の色やフォントを変更するには

[色変更]または[フォント]をクリックします。「色の指定」(41ページ)、「フォントの指定」(47ページ)の画面が表示されます。

4 [閉じる]をクリックします。

画像内に入力した文字が選択枠付きで表示されています。

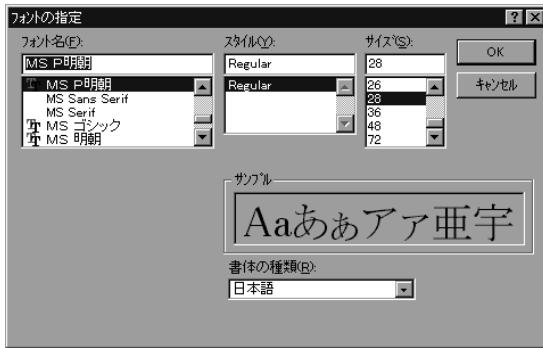
5 文字を入れる位置に選択枠をドラッグし、[閉じる]ボタンをクリックします。

お絵描き画面が閉じて、絵はがきに文字が入力されます。



フォントを選ぶ

46ページの手順2のテキストボックスで入力する文字の大きさや書体が選べます。テキストボックスで[フォント]をクリックします。次の画面が表示します。「サンプル」ボックス内に選んだ文字が表示されますので、確認しながら設定します。



「フォント名」

書体を選びます。

「スタイル」

好みのスタイルをチェックします。ふつうの書体にするときは、「Regular」を選びます。すべてのチェックをはずします。

「サイズ」

文字の大きさを選びます。

「書体の種類」

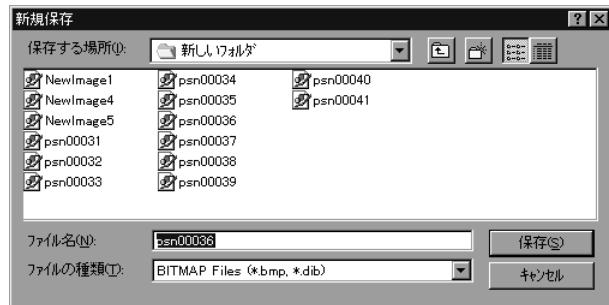
日本語書体、欧文書体などの種類を選びます。

作成した絵はがきなどは、プリントする前にハードディスクに保存します。

新しい名前で保存する

1 [しまう / 印刷] タブをクリックしてツールバーの  をクリックします。

次の画面が現われます。



2 保存先とファイル名を選びます。

[保存する場所]

保存先のフォルダを選びます。選ばれているフォルダに入っている画像が下のリストボックスに表示されます。新しいフォルダを作って保存するには  ボタンをクリックします。リストボックス内に新しいフォルダが作成されます。

「ファイル名」

保存するファイル名を入力します。

「ファイルの種類」

[ファイルの種類] の下矢印ボタンをクリックして、リストボックスから選びます。BMP、JPEG、GIF、FlashPixから選べます。(49ページ)

3 [保存] をクリックします。

画像が保存されます。

ご注意

FlashPix (.fpx) で保存すると Pic 'n' Roll エクスプローラで表示できなくなります。

画像のファイル形式について

画像は用途やお使いになるアプリケーションソフトウェアに合わせて、次の5種類から保存ファイル形式を選ぶことができます。

BMP	Windowsが標準でサポートしているピットマップ形式のグラフィックフォーマットです。拡張子は「.bmp」、「.dib」です。
JPEG	JPEGは、Joint Photographic Experts Groupの略です。静止自然画像の圧縮に関する標準化を行ったグループ名で、その名前がそのままフォーマットの名前になっています。高画質を維持したままで画像データを圧縮しサイズを小さくして保存することができます。インターネットの写真表示用に利用されています。ただし、完全に元の画像データは再現できません。拡張子は「.jpg」、「.jpeg」です。
GIF	Graphic Interchange Formatの略で、CompuServeを始め世界中のネットワーク上でホームページなどに利用される最も一般的な画像ファイル形式の一つです。汎用性が高く、ほとんどの機種で使えます。色数を256色に制限してファイルサイズを小さくします。そのため、色合いが変わってしまうことがあります。拡張子は「.gif」です。
PMP	デジタルスチルカメラで使っているオリジナルの画像ファイルフォーマットです。
FlashPix	複数の解像度を1つのファイルにまとめて個々の用途に合わせた解像度と画像を呼び出すことのできるフォーマットです。拡張子は「.fpx」です。

ご注意

お絵かき帳Zなどは、PMP形式での保存ができません。

絵はがきをプリントしてみます。ここではソニーデジタルカラープリンターDPP-M55ではがき用プリントペーパーにプリントする場合を例にとって説明します。

プリントする前に

- ・プリンタとパソコンを接続します。
- ・プリントペーパーをきちんとプリンタに差し込むみます。

詳しくは、お使いになるプリンタの取扱説明書をご覧ください。

1 [しまう / 印刷] タブをクリックしてツールバーの  をクリックします。

お使いになっているプリンタの設定画面が表示されます。



2 プリンタの設定を行います。

プリンタ お使いになっているプリンタの名前、種類などが表示されます。プリンタの環境設定を確認、変更する場合は、[プロパティ]をクリックして、プリンタのプロパティ画面を表示します。詳しくは、プリンタの取扱説明書をご覧ください。

用紙 プリンタに入れているプリントペーパーのサイズと、給紙方法(プリンタにオートフィーダを取り付けている場合には、「オートフィーダ(優先)」を選びます)を選びます。

印刷の向き 印刷される向き(縦または横)を選びます。プリントする画像が横長のときは[横]を、縦長のときは[縦]を選びます。

3 設定が終わったら、[OK]をクリックします。

4 ツールバーの  [印刷] をクリックします。

次の画面が現われます。



5 プリントペーパーが入っていることを確認します。

6 プリントカートリッジが正しいか確認します。

7 [印刷]ボタンをクリックします。

印刷画面が表示されます。

8 [OK]ボタンをクリックします。

印刷が始まります。

Pic 'n' Rollエクスプローラとおえかき帳Zを終了する

プリントが終わったら、Pic 'n' Rollエクスプローラとおえかき帳Zを終了します。

- おえかき帳Zの[ファイル]メニューから[おえかき帳Zの終了]を選びます。
- Pic 'n' Rollエクスプローラの[ファイル]メニューから[終了]を選びます。

Pic 'n' Rollを使いこなす

Pic 'n' Rollエクスプローラを使う

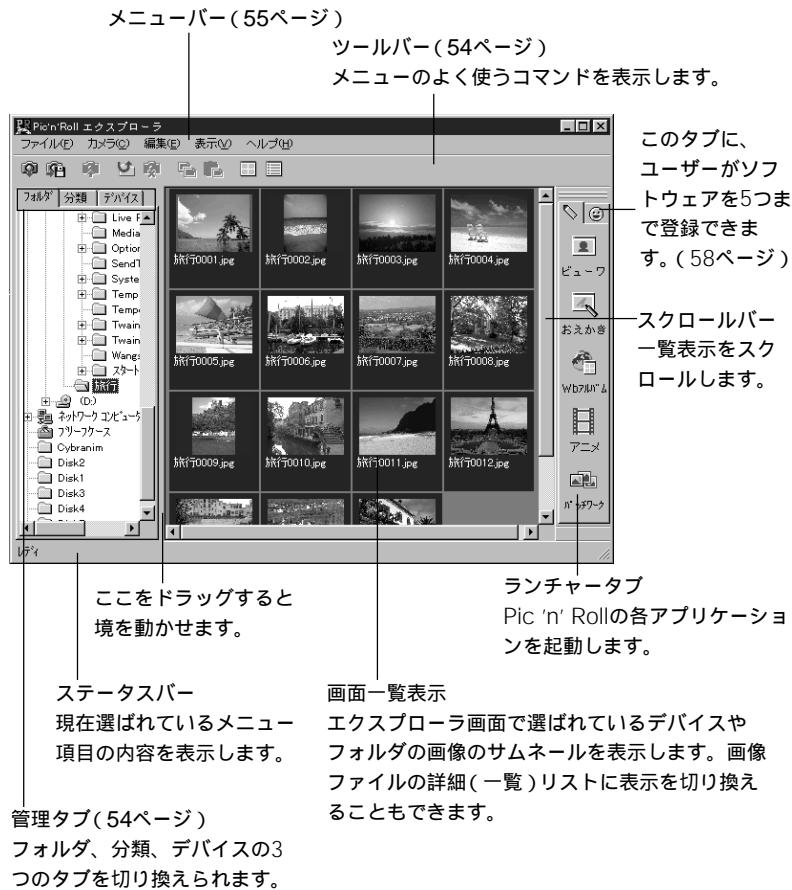
Pic 'n' Rollエクスプローラは、Pic 'n' Rollの入口となるアプリケーションで、次のような機能があります。

- デバイスを管理する
デジタルスチルカメラとの通信を管理します。
- 画像を一覧表示する
カメラまたはフォルダ内の画像を一覧表示します。
- 画像ファイルを管理する
画像の保存、呼び出し時のファイル管理を行います。また、分類フォルダを使い、検索や分類結果を一時的に保存することもできます。
- Pic 'n' Rollの各アプリケーションを起動する
Pic 'n' Rollの各アプリケーションは、Pic 'n' Rollエクスプローラのランチャータブから起動します。

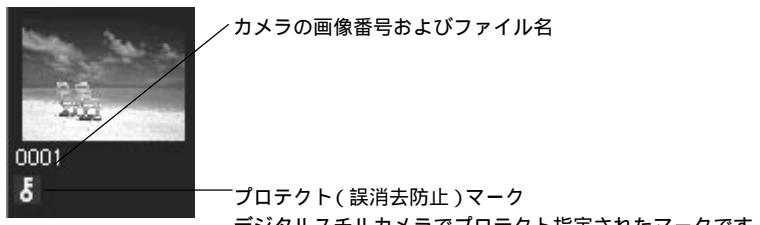
扱える画像タイプ

BMP、JPEG、GIF、PMP形式の4種類の画像ファイルを扱えます。詳しくは、49ページをご覧ください。

Pic 'n' Rollを起動すると、Pic 'n' Rollエクスプローラの画面が表示されます。



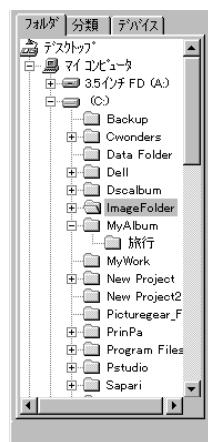
画像のサムネール表示



管理タブを切り換える

フォルダ、分類、デバイスの3つのタブをクリックして切り替えます。

フォルダタブ



ハードディスク内の階層構造が表示されます。画像が保存されているフォルダをクリックすると、画像一覧画面に表示されます。

ご注意

アルバムの名前は変更できません。

分類タブ



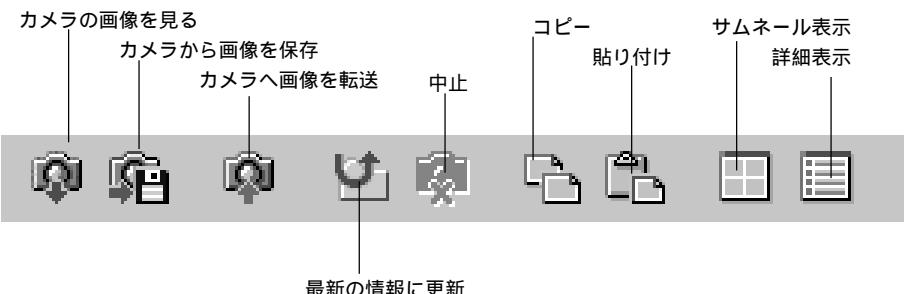
検索したり、分類した画像を一時的に保存しておくためのフォルダを表示します。クリックすると、中の画像が画像一覧画面に表示されます。このフォルダは、自由に作成、削除できます。(64ページ)

デバイスタブ



Pic 'n' Rollを使って通信できる機器が表示されます。クリックすると画像が画像一覧画面に表示されます。

頻繁に使うメニュー命令がツールバーのボタンになっています。クリックするとメニュー命令と同じ内容を実行できます。



Pic 'n' Rollエクスプローラの各メニューの機能は次の通りです。

[ファイル] メニュー

ファイルを開く (O)	パソコンのハードディスクに保存されている画像データを開きます。
サウンドの再生 (W)	記録されている音声を再生します。(この機能は、DSC-MD1以外ではご使用になれません。)
特別なフォルダを開く (F)	デフォルト画像とプリンバ枠の入ったフォルダを開きます。
最近開いたフォルダ (L)	Pic 'n' Rollエクスプローラで最近開いたフォルダのうち表示可能な画像ファイルがあったフォルダを開きます。
検索 (S)	検索画面を表示し、指定された条件でハードディスク内の画像を検索します。
新規フォルダ作成 (N)	管理タブ内の選択されている階層に新しいフォルダを作成します。分類タブが選ばれている場合は、新しい分類フォルダを作成します。
削除 (D)	選ばれているフォルダまたは画像を削除します。
名前の変更 (M)	選ばれているフォルダまたは画像の名前を変更します。
プロパティ (R)	選ばれている画像のプロパティを表示します。
終了	Pic 'n' Rollを終了します。

[カメラ] メニュー

カメラの画像を見る (O)	カメラの画像一覧を表示します。
カメラの画像を保存 (S)	カメラの画像一覧を表示せずに直接指定した フォルダに一括保存します。
カメラへ画像を転送 (T)	ハードディスクの画像をカメラへ転送します。
カメラへ枠を転送 (F)	DSC-F3へプリンバ枠を転送します。(この機能 はDSC-F1/F2/MD1では使用できません。)
カメラの設定 (C)	カメラからパソコンへ画像を転送する通信条件 (通信速度と通信ポート)を設定します。

[編集] メニュー

コピー (C)	選択した画像をコピーします。
貼り付け (P)	切り取った、またはコピーした画像を貼り付け ます。
すべて選択 (A)	画像一覧の画像をすべて選択します。
選択の切り替え (I)	現在選択されている画像以外を選択します。

[表示]メニュー

ツールバー (T)	ツールバーを表示 / 非表示に切り替えます。
ステータスバー (S)	ステータスバーを表示 / 非表示に切り替えます。
ランチャーバー (L)	ランチャータブを表示 / 非表示に切り替えます。
サムネール (G)	画像一覧でそれぞれの画像のサムネールを表示します。
詳細 (D)	画像一覧でサムネールを表示せず詳細表示します。
常に手前に表示	Pic 'n' Rollエクスプローラを常に手前に表示します。
ソート (!)	画像一覧が詳細表示のとき、画像の名前順、種類順、ファイルサイズ順、画像サイズ順、日付順に順番を並び換えて表示します。
最新の状態に更新 (R)	カメラの一覧画像のサムネールを最新の状態に更新します。
サムネール作成中止	サムネールの作成を中止します。
サムネール作成再開	サムネールの作成を再開します。
キャッシュの設定 (C)	「キャッシュの設定」画面を表示し、現在キャッシュに使用している容量とキャッシュエントリ数を確認することができます。また、サムネールキャッシュの上限(MB)を設定、キャッシュの内容を消去することもできます。サムネール表示が遅い場合やディスクの残り容量が少ない場合に設定してください。

ヘルプメニュー

トピックの検索	Pic 'n' Rollエクスプローラのヘルプ画面を表示します。
バージョン情報	アプリケーションのバージョン情報を表示します。

画像一覧で画像を選び、ランチャータブのアイコンをクリックすると、Pic 'n' Rollの各アプリケーションが起動します。



Pic 'n' Rollビューワを起動し、画像をフル画像表示します。

→ 74ページ

おえかき帳を起動し、画像を加工します。

→ 86ページ

Webアルバムを起動し、画像をHTMLファイルに書き出します。

→ 115ページ

サイバーアニメを起動し、画像をGIFアニメーションファイルに書き出します。

→ 121ページ

パッチワークを起動し、撮影した複数の画像を一枚のパノラマ写真のように合成します。

→ 125ページ

ランチャータブへのアプリケーションの追加

お使いになるアプリケーションをランチャータブに追加することができます。

をクリックし、追加したいアプリケーションのアイコンをランチャータブにドラッグアンドドロップします。追加することができるアプリケーションの数は5つまでです。削除する場合は、削除したいアプリケーションにカーソルを合わせて右クリックで「削除」を選びます。

[ファイル]メニューを使って、画像ファイルの分類、管理を行います。ここでは、分類タブでのファイル管理のヒントについても説明します。

[ファイルを開く]

選択されている画像をフル画像表示します。

1 フォルダタブをクリックし、開きたい画像のあるフォルダをクリックします。

フォルダの画像一覧が表示します。



2 開きたい画像のサムネールをクリックします。
選んだ画像の枠が黄色になります。

3 [ファイル]メニューの[ファイルを開く]を選びます。
Pin 'n' Rollビューワが起動して、選んだ画像がフル画像表示されます。

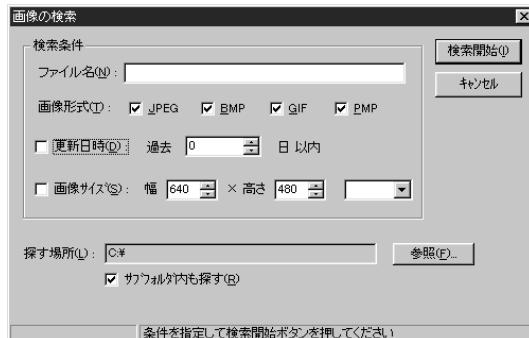
※画像を開くには

開きたい画像のサムネールをダブルクリックするか、サムネールをドラッグしてランチャータブの にドロップしてもフル画像表示できます。

[検索]

検索条件に合う画像を検索できます。

- 1 [ファイル]メニューから[検索]を選びます。
次の「画像の検索」画面が表示されます。



- 2 検索条件、探す場所を入力します。

「検索条件」

検索したい画像ファイルの条件を分かっている範囲で入力します。

「ファイル名」	画像ファイルのファイル名を入力します。
「画像形式」	検索する画像ファイルのファイル形式にチェックをつけます。どの画像形式かわからない場合はすべてにチェックをつけます。
更新日時	チェックを付け、現在からさかのぼって過去何日以内の画像を検索するかを、設定します。
画像サイズ	チェックを付け、幅と高さのピクセル数を入力し、右の下矢印ボタンをクリックして、「以上」または「以下」を選ぶか、ぴったりの場合は空欄にします。

「探す場所」

検索するドライブ、フォルダを入力します。[参照]ボタンをクリックして、「フォルダの参照」画面で選ぶこともできます。「サブフォルダ内も探す」場合は、チェックを付けます。

- 3** [検索開始] ボタンをクリックします。
- 検索が開始します。検索が終了すると、「画像の検索」ダイアログが閉じます。検索された画像は、分類タブの「検索結果」フォルダに入れられます。

- 4** 分類タブの「検索結果」フォルダをクリックします。
- 右側に検索された画像が一覧表示されます。

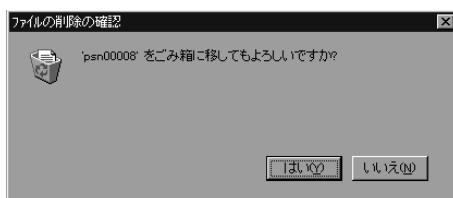


「検索結果」フォルダは分類した画像を一時的に保存しておいたための仮想フォルダです。

[削除]

不要になった画像は削除することができます。

- 1** 画像一覧から削除したい画像を選びます。
- 2** [ファイル] メニューから [削除] を選びます。
- 次の確認画面が表示されます。



- 3** [はい] をクリックします。
- 画像またはファイルが削除されます。

[名前を変更]

画像の名前を変更できます。

1 画像一覧から画像を選びます。

2 [ファイル]メニューから[名前を変更]を選びます。
選んだ画像のファイル名が入力できるようになります。



3 新しい名前を入力し、ENTERキーを押します。
画像またはファイルが新しい名前に変わります。

ご注意

名前を変更すると、画像一覧の表示の順番が変わることがあります。

[プロパティ]

画像のプロパティを見ることができます。

- 1 画像一覧から画像を選びます。
- 2 [ファイル]メニューから[プロパティ]を選びます。
選ばれている画像のプロパティが表示されます。



- 3 [OK]をクリックします。
「画像のプロパティ」画面が閉じます。

[サウンドの再生](DSC-MD1で記録した音声を再生する)

ソニーデジタルスチルカメラDSC-MD1で記録した音声を再生することができます。再生したい音声の記録された画像を開き、[ファイル]メニューから[サウンドの再生]を選びます。

分類タブについて

分類タブとは？



分類タブのなかのフォルダは、実体の画像を持たない仮想フォルダです。

分類タブのなかのフォルダをクリックすると、サムネールの一覧が表示されますが、実際には、そのフォルダの中に実際の画像があるわけではありません。（サムネールの一つを右クリックで「プロパティ」を見れば、実際のディレクトリのパスが表示されています。）

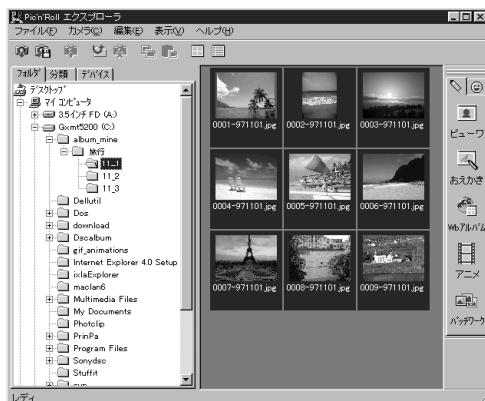
このフォルダを有効活用することにより、画像をいたずらに増やさずに分類することができます。分類をすべてこの分類タブの中で行い、分類が完了したところで、実体を作る作業をすることにより、効率の良い画像分類が可能となります。

ご注意

分類タブ内のフォルダは仮想フォルダですので、ここに画像があるからといって、実体のあるフォルダ内の画像を削除してしまわないようにしてください。

分類タブの有効な使いかた

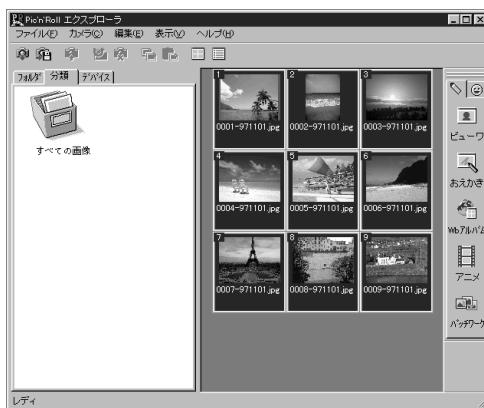
例として、やなせさん、おぐださん、あきたくんで3日間の旅行をしたとします。すでに、カメラから、ハードディスク内に、3日間の画像がすべてとりこまれ、その画像は、それぞれ日付ごとに、フォルダに保存されていると仮定します。11月1日～11月3日の旅行として、フォルダ名をそれぞれ、「11_1」、「11_2」、「11_3」とします。ここでは、やなせさん、おぐださん、あきたくんの写っている画像を、それぞれに配る作業をすることにします。



1 次の手順で3日間の写真をすべて分類タブのフォルダに入れます。

① 「11_1」のフォルダをクリックし、[編集] メニューから [すべて選択] を選びます。

「11_1」のフォルダ内のすべての画像が選ばれます。



② [ファイル] メニューから [新規フォルダ作成] を選び、新しい分類フォルダを作成します。名前は「すべての画像」とします。

③ 「すべての画像」フォルダの中に、手順1で選んだ画像をすべて、ドラッグアンドドロップします。

(この段階では、まだ実体は作られていません。)

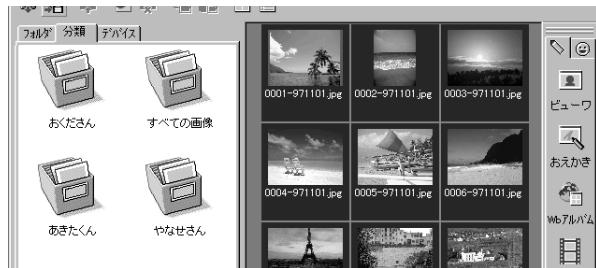
2 手順1と同様に、「11_2」、「11_3」フォルダの画像もすべて「すべての画像」フォルダの中に、ドラッグアンドドロップします。

ここまで作業は、紙の写真でいうと、すべての写真を机の上に、出したのと同じ状態です。ここから、分類作業を行います。

3 分類タブの中の「すべての画像」フォルダをクリックします。

「11_1」、「11_2」、「11_3」の中にある画像がすべてサムネール表示されます。

4 3人に分けるために、分類タブをクリックして [ファイル] メニューから [新規フォルダ作成] を選び、新しい分類フォルダを3つ作成します。それぞれのフォルダに、「やなせさん」、「おくださいさん」、「あきたくん」という名前をつけます。



5 「すべての画像」フォルダをクリックし、やなせさんに配りたい画像を、「やなせさん」フォルダにドラッグアンドドロップします。同様に、「おぐださん」フォルダ、「あきたくん」フォルダにも、配りたい画像を、それぞれドラッグアンドドロップしていきます。
(この段階でも、まだ実体は作られていません。)

6 「やなせさん」フォルダ、「おぐださん」フォルダ、「あきたくん」フォルダをそれぞれ、クリックします。
それぞれのフォルダの画像がサムネール表示します。正しく分類されているかどうか確認してください。
さて、分類の終わった「やなせさん」フォルダ、「おぐださん」フォルダ、「あきたくん」フォルダから、それぞれの実体を作ります。

7 [フォルダ] タブの中をクリックし、[ファイル] メニューから [新規フォルダ作成] を選び、新しいフォルダを作成します。新しいフォルダには「やなせさん配り」と名前をつけます。
このフォルダが実体のあるフォルダとなります。

8 分類タブの中から、「やなせさん」フォルダをクリックして、画像をサムネール表示し、[編集] メニューから [すべてを選択] を選びます。
すべての画像が選択されます。

9 Ctrlキーを押しながら、画像を「やなせさん配り」にドラッグアンドドロップします。
実画像のあるディレクトリから画像がコピーされ、実体が、「やなせさん配り」に作られます。
「おぐださん配り」フォルダ、「あきたくん配り」フォルダについても、Ctrlキーを押しながら、ドラッグアンドドロップして、実体を作ります。
これで、3人に配るための画像フォルダの実体が、できあがりました。

ご注意

手順9で、Ctrlキーを押さないで、ドラッグアンドドロップすると、「11_1」、「11_2」、「11_3」のフォルダからの移動になってしまいますので、注意してください。

カメラの画像一覧を表示したり、表示せずに保存したり、カメラに画像やプリント枠を送ることができます。

[カメラの画像を見る]

ツールバーの  ボタンをクリックします。または、[カメラ]メニューから [カメラの画像を見る]を選びます。カメラとの通信を開始し、カメラの画像一覧を表示します。詳しくは、「カメラの画像を一覧表示する」(31ページ)をご覧ください。

[カメラから画像を保存]

カメラの画像一覧を表示せずに直接指定したフォルダに一括保存します。操作を始める前に、「カメラの設定」で通信条件を設定してください。

1 タスクバーの  ボタンをクリックします。または、[カメラ]メニューから [カメラの画像を保存]を選びます。

カメラとの通信が始まり、次の画面が表示されます。



保存する画像の番号

すべての画像を保存するには、「すべて」にチェックをつけます。

特定の範囲の画像を保存するには、「指定した範囲」に保存する範囲の最初と最後の番号を指定します。

最近撮った何枚かの画像を保存するには、「最後から」に枚数を指定します。

保存されるファイル

画像が保存されるフォルダを指定します。初期設定では、「C¥Program Files¥Sony¥Picnroll¥Pictures」フォルダに保存されます。他のフォルダに保存したいときは、[参照]をクリックしてフォルダを指定します。

保存形式

ファイルの保存形式を、JPEG、BMP、PMPから指定します。ファイル形式については、49ページをご覧ください。

2 必要な設定をして、[開始]をクリックします。

カメラの画像が、指定したファイル形式で選択されているフォルダの下に保存されていきます。

ファイル名は「dsc*****」となります（*****は番号）。番号は、すでに保存先のフォルダ内にあるdsc*****ファイルのうち、一番大きな番号の次の数字からの連番で入ります。「dsc」の文字は「頭につける文字」で、変更することもできます。

保存を中止するには

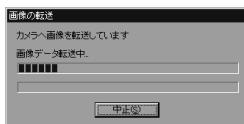
[中止]ボタンをクリックします。

[カメラへ画像を転送]

ハードディスクの画像をカメラへ転送します。デジタルスチルカメラの画像はサイズが640ピクセル×480 ピクセルに限定されるため、そのサイズより大きい画像については縮小し、小さい画像は拡大されます。

- 1 画像一覧から転送したい画像を選びます。
- 2 ツールバーの  ボタンをクリックします。または、[カメラ] メニューから [カメラへ画像を転送] を選びます。

画像がカメラに転送されます。



保存を中止するには
[中止] ボタンをクリックします。

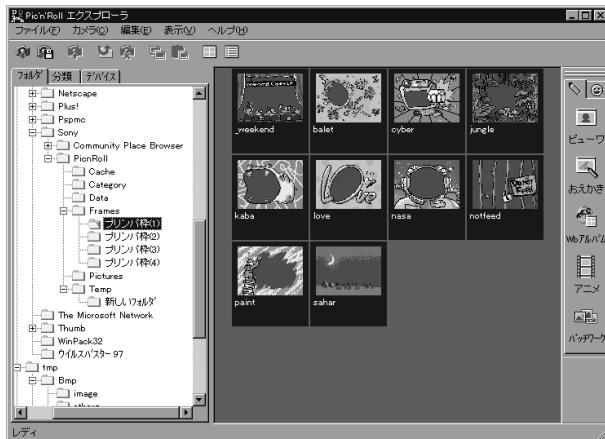
[カメラへ枠を転送]

デジタルスチルカメラDSC-F3には10種類のプリンバ枠が内蔵されていますが、新たにプリンバ枠を転送することができます。あらかじめFramesフォルダのプリンバ枠(1)～(4) フォルダに44種類のプリンバ枠をもっています。(DSC-F3に内蔵されている10種類のプリンバ枠も含みます。)おえかき帳Zで作成したプリンバ枠を転送することもできます。

- 1 [ファイル] メニューから [特別なフォルダを開く] をポイントし、[プリンバ枠] を選びます。
- プリンバ枠(1)フォルダが開き、フォルダ内に収められているプリンバ枠が表示されます。

プリンバ枠フォルダについて

プリンバ枠フォルダは、フォルダ(1)からフォルダ(4)まであります。フォルダ(1)には、DSC-F3にあらかじめ内蔵されているプリンバ枠が収められています。フォルダ(2)、フォルダ(3)には追加プリンバ枠、フォルダ(4)にはおえかき帳Zで作成したプリンバ枠が収められています。



- 2** 他のプリンパ枠フォルダを開くには、「フォルダ」タブのそのフォルダをクリックします。
- 3** プリンパ枠を選び、[カメラ] メニューから [カメラへ枠を転送] を選びます。

「枠の転送」画面が表示されます。



- 4** 新しい枠を上書きする位置を選び、[転送] をクリックします。プリンパ枠がカメラに転送され、「枠の転送」画面が閉じます。

[カメラの設定]

カメラからパソコンへ画像を転送する通信条件(通信速度と通信ポート)を設定します。詳しくは、「カメラを設定する」(29 ページ)をご覧ください。

一覧表示されている画像を選んだり、選んだ画像を複製したりすることができます。

画像を選択 / 選択解除する



1枚の画像を選択する

サムネールをクリックします。クリックされた画像が選択され、枠が黄色になります。他のサムネールをクリックすると、それまで選択された画像の選択が解除されます。また、画像一覧の回りの灰色の部分をクリックしても同様に選択が解除されます。

複数の画像を選択する

複数の画像を選択する

離れた場所にある画像を選ぶには、**Ctrl**キーを押しながらクリックします。画像を連続して選ぶには、**Shift**キーを押しながらクリックします。選んだ順に連番が付きます。

すべての画像を選択する

[編集] メニューから [すべて選択] を選びます。

画像の選択を解除する

選択しているサムネールを**Ctrl**キーを押しながらもう一度クリックすると、その画像の選択が解除されます。[編集] メニューから [選択を切り替え] を選ぶと、今まで選択されていた画像以外の画像が選択されます。

選択された画像をPic 'n' Rollビューワでフル画像表示する

そのサムネールをダブルクリックします。複数の画像を選んでいるときは、そのうちの1つをダブルクリックします。または[ファイル]メニューから[ファイルを開く] выбиります。Pic 'n' Rollビューワが起動して画像がフル画像表示されます。

画像を別のフォルダにコピー / 貼り付ける

1 画像一覧から他のフォルダにコピーしたい画像を選びます。



2 ツールバーの ボタンをクリックします。または、[編集] メニューから [コピー] を選びます。

選んだ画像がクリップボードへコピーまたは切りとられます。

3 左の管理タブからフォルダタブをクリックしてフォルダの階層を表示し、コピー先のフォルダをクリックします。

コピー先のフォルダの画像一覧が右に表示されます。

4 ツールバーの ボタンをクリックします。または、[編集] メニューから [貼り付け] を選びます。

選んだ画像がコピー先のフォルダに貼り付けられます。画像の位置はすでにある画像ファイルによって決まります。

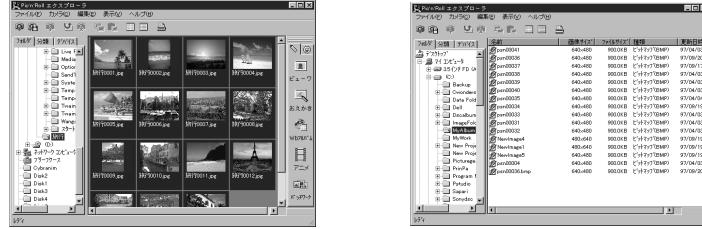
画面上の表示方法を切り換えることができます。

[サムネール]/[詳細]

画像一覧表示は次のように切り換えることができます。

画像のサムネールを表示

詳細(画像ファイル名、画像サイズ、ファイルサイズ、更新日時、場所)を表示



ツールバーの ボタンをクリックするか、[表示]メニューから[サムネール]を選びます。

ツールバーの ボタンをクリックするか、[表示]メニューから[詳細]を選びます。

[ソート]: 画像を並び変える

画像一覧の順番を、並び変えることができます。サムネール表示でも詳細表示でもどちらの場合でも並び替えができます。



なし

特に並び替えをせず、Pic 'n' Rollエクスプローラが見つけた順に並べます。

名前順

ファイル名のアルファベット、数字順に並べます。

種類順

ファイル形式で並べます。

ファイルサイズ

ファイルサイズの順に並べます。

画像サイズ

画像サイズの順に並べます。

日付順

画像の日付の順に並べ換えます。

Pic 'n' Rollビューワを使う

Pic 'n' Rollビューワは、Pic 'n' Rollエクスプローラで選んだ画像を表示するためのアプリケーションで、次のような機能があります。

- 画像をフル画像表示する
カメラまたはフォルダ内の画像をフル画像表示します。
- 画像ファイルをハードディスクに保存する
- 画像ファイルを拡大、縮小、回転の変更を行う
- 画質の調整を行う
- プリンパシールを作る

1 Pic 'n' Rollエクスプローラの画像一覧から、フル画像表示したい画像をクリックして選びます。

複数の画像を選び、持ってくることもできます。選んだ画像の枠が黄色で表示され、選んだ順に連番が付きます。



複数の画像を選ぶには

- 離れた場所にある画像を選ぶには、Ctrlキーを押しながらクリックします。
- 画像を連続して選ぶには、Shiftキーを押しながらクリックします。
- すべての画像を選ぶには、[編集]メニューから[すべて選択]を選びます。画像一覧のどこで操作してもそのフォルダ内のすべての画像が選択されます。

ご注意

2 画像を選んだままで、[Pic 'n' Roll ビューワ] ボタン  をクリックします。

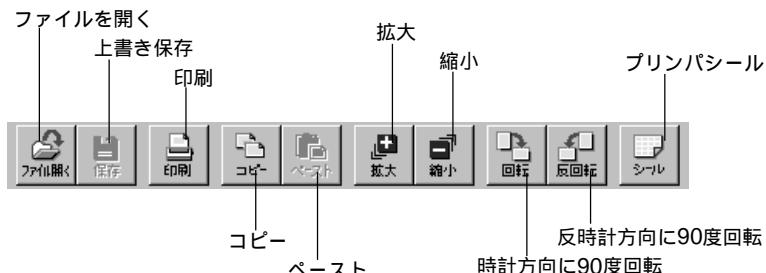
Pic 'n' Roll ビューワが起動し、選んだ画像がフル画像表示します。

メニューバー (76ページ)
ツールバー
メニューのよく使うコマンドを実行します。



Pic 'n' Roll ビューワー ツールバーを用いて

頻繁に使うメニュー命令がツールバーのボタンになっています。クリックするとメニュー命令と同じ内容を実行できます。



Pic 'n' Rollビューワの各メニューの機能は次の通りです。

[ファイル] メニュー

開く (O)	パソコンのハードディスクに保存されている画像データを開きます。
上書き保存	現在表示している画像を上書き保存します。
名前を付けて保存	現在表示している画像をファイル名、保存場所、ファイル形式を指定して保存します。
印刷 (P)	表示されている画像一覧をプリントします。
プリンタの設定 (U)	プリンターの変更、または環境を設定します。
「Pic 'n' Rollビューワ」の終了	現在選択しているPic 'n' Rollビューワを終了します。
すべての「Pic 'n' Rollビューワ」の終了	現在表示しているすべてのPic 'n' Rollビューワを終了します。

[編集] メニュー

元に戻す (U)	直前に作業した内容を取り消します。
コピー (C)	選択した画像をクリップボードにコピーします。
貼り付け (P)	コピーした画像をクリップボードから貼り付けます。

[表示]メニュー

拡大・縮小	画像を拡大または縮小(400%、200%、150%、100%、75%、50%、25%)します。
ツールバー (T)	ツールバーを表示 / 非表示に切り替えます。
ステータスバー (S)	ステータスバーを表示 / 非表示に切り替えます。

[加工]メニュー

シャープネス (S)	画像のシャープネスを強くまたは弱くします。
色・明るさ調整 (C)	画質のカラーバランス、明るさ、彩度、コントラストを補正します。
回転 (R)	画像を90°単位で時計方向または反時計方向に、または180°単位で回転させます。
左右反転 (M)	画像の左右を反転させます。

[プリント]メニュー

プリントシール	表示している画像をもとに、16分割のプリントシール用の画像を自動的に作成します。
---------	--

[ヘルプ]メニュー

トピックの検索	Pic 'n' Rollビューワーのヘルプ画面を表示します。
バージョン情報	Pic 'n' Rollビューワーのバージョン情報を表示します。

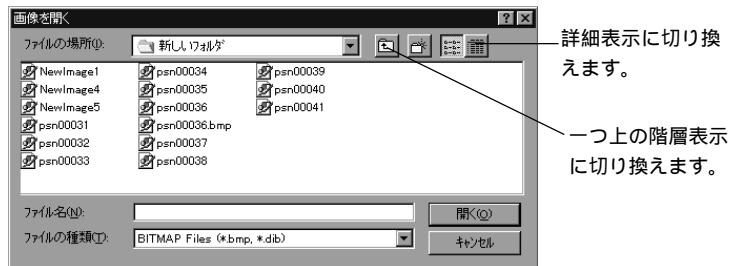
[ファイル]メニューを使って、ハードディスクに保存されている画像を直接開いたり、ハードディスクに保存します。また、プリントすることもできます。

[開く]

ハードディスクに保存されている画像を開きます。

1 ツールバーのをクリックします。または、[ファイル]メニューから[開く]を選択します。

次の画面が表示されます。



2 ファイルの場所とファイル名を選びます。

[ファイルの場所]

開きたい画像のあるフォルダを選びます。選ばれているフォルダに入っている画像が下のリストボックスに表示されます。

「ファイル名」

開きたい画像のファイル名を入力します。または、上のリストボックスで選びたいファイルをクリックすると、名前とパスが表示されます。

「ファイルの種類」

[ファイルの種類]の下矢印ボタンをクリックして、リストボックスから選びます。PMP、BMP、JPEG、GIF形式から選べます。選んだファイル形式のファイルがリストボックスに表示されます。

3 [開く]をクリックします。

選んだ画像がフル画像表示されます。

[上書き保存]

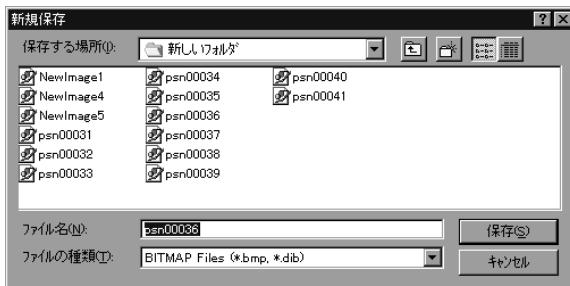
表示している画像を上書きして保存します。ツールバーの  をクリックします。または、[ファイル]メニューから[上書き保存]を選びます。元のデータは書き換えられます。

[名前を付けて保存]

現在表示している画像をファイル名、保存場所、ファイル形式を指定して保存します。

1 [ファイル]から[名前を付けて保存]を選びます。

次の画面が現われます。



2 保存先とファイル名を選びます。

[保存する場所]

保存先のフォルダを選びます。選ばれているフォルダに入っている画像が下のリストボックスに表示されます。新しいフォルダを作って保存するには  ボタンをクリックします。リストボックス内に新しいフォルダが作成されます。

「ファイル名」

保存するファイル名を入力します。

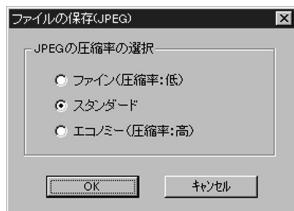
「ファイルの種類」

[ファイルの種類]の下矢印ボタンをクリックして、リストボックスから選びます。PMP、BMP、JPEG、GIF形式から選べます。(49ページ)

3 [保存]をクリックします。

画像が保存されます。

- 4 「JPEG」を選んだ場合は、画質モード(圧縮率)を選択するウィンドウが表示されますので、選択し[OK]ボタンをクリックします。高画質になるほど圧縮率が低くなり、ファイルサイズが大きくなります。



[印刷]

表示されている画像一覧をプリントします。ツールバーの をクリックします。または、[ファイル]メニューから [印刷] を選びます。



プリンタ お使いになっているプリンタの名前、種類などが表示されます。プリンタの環境設定を確認、変更する場合は、[プロパティ]をクリックして、プリンタのプロパティ画面を表示します。詳しくは、プリンタの取扱説明書をご覧ください。

用紙 プリンタに入れているプリントペーパーのサイズを選択します。

印刷部数 一度に印刷する枚数を指定します。

画像の配置 用紙サイズに合わせて印刷するか、中央に配置するか、サムネールで確認しながら指定します。

プリンタ設定 プリンタの詳細を表示し、プリンタの設定と変更をするときにクリックします。

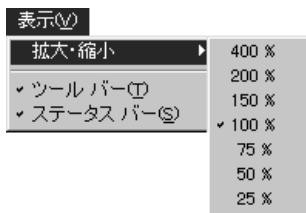
[プリンタの設定]

お使いになっているプリンタの設定を行います。くわしくは「プリントする」(50ページ)をご覧ください。

画像の表示サイズを拡大または縮小します。

1 ソールバーの  または  をクリックします。または、[表示] メニューから [拡大・縮小] を選びます。

ソールバーのボタンをクリックするたびに拡大、縮小します。[ファイル] メニューでは倍率を選べます。



2 拡大または縮小したい倍率を選びます。

画像が拡大または縮小します。



画像の角度を換えたり、画質の調整ができます。

[シャープネス]

画像にシャープネスをかけます。[加工]メニューから[シャープネス]を選びます。

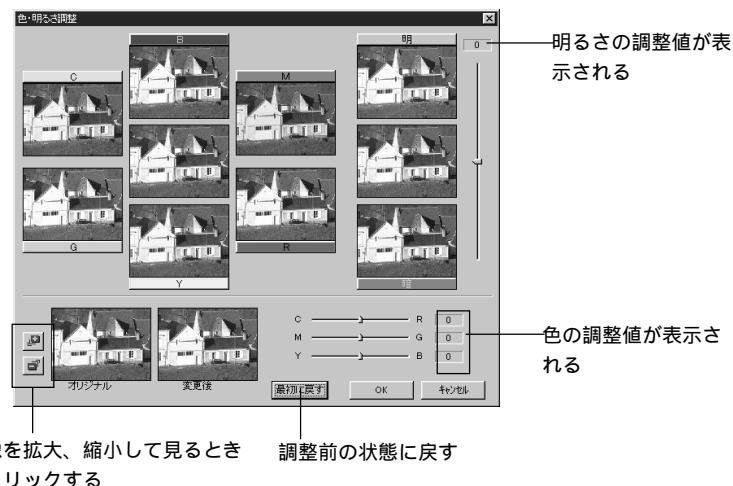


強くかけたい場合は「強く」を、少しかけたい場合は「弱く」を選びます。

[色・明るさ調整]

表示している画像の色あい、明るさを調節します。

- 1 [加工]メニューから[色・明るさ調整]を選びます。
次の画面が表示されます。

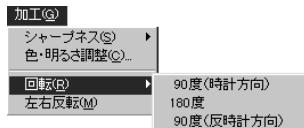


- 2** 強調したい色要素または明暗のウィンドウをクリックします。または、スライダーをドラッグしてレベルを調節します。
 「オリジナル」と、「変更後」の色合い、明るさを比較しながら調節します。C(シアン)/M(マゼンダ)/Y(黄色)/R(赤)/G(緑)/B(青)の色要素と、明暗のレベルを調整できます。画像の一部を拡大して見たり、全体を見るには縮小します。
- 3** 調整が終わったら、[OK]をクリックします。
 色合い、明るさが調節されます。

[回転]

画像の向きを時計回りまたは反時計回りに90°単位で、または180°単位で変えられます。

- 1** [加工]メニューから[回転]を選びます。



- 2** 回転させたい角度を選びます。

画像が回転します。



[左右反転]

画像の左右を反転できます。[加工]メニューから[左右反転]を選びます。



表示している画像から16分割シールプリント用のプリンパシールを作れます。作ったシールは、ソニーデジタルカラープリンターなどで印刷できます。

1 プリンパシールにしたい画像を表示します。

2 ツールバーの  をクリックします。または[プリンパ]メニューから[プリンパシール]を選びます。

次の画面が表示されます。



3 プリンパッドフォルダとプリンパッドを選び、プリンパッドをクリックします。

選んだ枠が左の画像に貼りつきます。



4 「画像の配置」の矢印ボタンを使って画像の位置を調整し、 または  で画像の大きさを調節します。

- 5 「1画面拡大表示」のチェックを外します。
画像がプリンパシールの16分割で表示されます。



- 6 すぐに印刷する場合は[印刷]を、Pic 'n' Rollビューワの画面に戻るには[OK]をクリックします。
[OK]をクリックしたときは、次の画面が表示されます。



[ファイル]メニューから[すべての「Pic 'n' Rollビューワ」の終了]を選びます。

おえかき帳Zを使う

おえかき帳Zは、画像を加工したり、画像をもとに絵はがきなどを作るためのアプリケーションで、次のような機能があります。

- 画像を表示する
カメラやフォルダの複数の画像をフル画像表示します。拡大、縮小して表示することもできます。
- 画像を切り貼りする
画像の一部を同一画像内または他の画像に切り貼りします。
- 画像ファイルの回転、反転、サイズの変更を行う
- 画像を加工する
好きな形に切り抜いたり(トリミング)、スタンプを付けたり、絵や文字を入れたりできます。
- 画像を利用して作る
絵はがき、名刺、カレンダー、16分割シール、オリジナルのプリンパ梓などを作れます。
- プリントする
- 画像ファイルをハードディスクに保存する

1 Pic 'n' Rollエクスプローラの画像一覧から、使いたい画像をクリックして選びます。

Ctrlキーを押しながら複数の画像を選び、持ってくることもできます。選んだ画像の枠が黄色で表示され、選んだ順に連番が付きます。



複数の画像を選ぶには

- 離れた場所にある画像を選ぶには、Ctrlキーを押しながらクリックします。
- 画像を連続して選ぶには、Shiftキーを押しながらクリックします。
- すべての画像を選ぶには、[編集]メニューから[すべて選択]を選びます。画像一覧のどこで操作してもそのフォルダ内のすべての画像が選択されます。

ご注意

連番は、画像を保存する順番ではありません。

2 画像を選んだまま、おえかき帳Zボタン  をクリックします。

おえかき帳Zが起動し、選んだ画像がおえかき帳Zのワークシート内にフル画像表示されます。

おえかき帳Zから直接画像を開く

Pic 'n' Rollエクスプローラで画像を選ばずにランチャータブのおえかき帳Zボタン  をダブルクリックするとおえかき帳Zが起動します。[ファイル]メニューの[画像を開く] または「もってくる」タブをクリックしてツールバーの  を選び、画像ファイルを開くこともできます。

メニューバー(93ページ)

ツールバー(89ページ)

メニューのほとんどのコマンドを実行できます。
タブを切り換えることにより切り換わります。

タブ



画像ファイル

ステータスバー

現在選ばれている項目の内容を表示します。

ワークシート
複数の画像ファイルを表示できます。

おえかき帳Zのほとんどのメニュー命令は、ツールバーのボタンになっています。ツールバーは5つのタブに分かれています。タブをクリックしてツールバーを切り替えます。

[もってくる]タブ



	新規作成	新しい画像ファイルを開きます。
	画像を開く	パソコンのハードディスクに保存されている画像ファイルを開きます。
	TWAIN32機器からの入力	TWAIN32対応機器(他社カメラ、スキャナ等)から画像を取り込みます。
	直前の操作を元に戻す	直前に行った操作を取り消します。
	拡大して表示	画像を現在より拡大して表示します。
	縮小して表示	画像を現在より縮小して表示します。

[切り貼りする]タブ



	四角形選択	マウスをドラッグすると四角形の選択枠を表示し、画像の一部を四角形に選択します。
	円選択	マウスをドラッグすると円形の選択枠を表示し、画像の一部を円形に選択します。
	多角形選択	画像の一部をマウスでドラッグする任意の形に選択します。
	すべて選択	画像全体を選択します。
	選択解除	現在選択されている範囲の選択を解除します。
	切り取り	選択した範囲を切り取ります。



コピー	選択した範囲をコピーします。
貼り付け	切り取った、またはコピーした範囲を貼り付けます。
新規画像に貼り付け	切り取った、またはコピーした範囲を新規画像ファイルに貼り付けます。
直前の操作を元に戻す	直前に行った操作を取り消します。
拡大して表示	画像を現在より拡大して表示します。
縮小して表示	画像を現在より縮小して表示します。

[加工する]タブ



左90°回転	画像を90°単位で反時計方向に回転させます。
右90°回転	画像を90°単位で時計方向に回転させます。
左右反転	画像の左右を反転させます。
上下反転	画像の上下を反転させます。
リサイズ	画像の縦横を直接指定するか、縦横比を変えずに倍率、縮小率を指定して画像サイズを拡大、縮小します。
お絵描き	ペイントツールで線画や図形を描いたり、文字を入れたりできます。
トリミング	画像を円形やハート形などのトリミングで切り抜きます。
スタンプ	定型の画像を任意の位置に貼り付けます。
直前の操作を元に戻す	直前に行った操作を取り消します。
拡大して表示	画像を現在より拡大して表示します。
縮小して表示	画像を現在より縮小して表示します。

[つくる] タブ



 絵はがき	絵はがき作成	表示している画像をもとに、定型の絵はがきを作成します。定形文も入れることができます。
 名刺	名刺作成	表示している画像をもとに、定型の名刺を作成します。会社名、電話番号なども任意で入れることができます。
 カレンダー	カレンダー作成	表示している画像をもとに、1カ月単位の定型のカレンダーを作成します。休日の色分けもできます。
 シール	シール作成	表示している画像をもとに、16分割のプリンバシール用の画像を自動的に作成します。
 プリンバ	プリンバ作成	デジタルスチルカメラDSC-F3に転送するプリンバ作成用の画像ファイルを作成します。加工メニューの「お絵描き」、「トリミング」、「スタンプ」などで作成します。
 元に戻す	直前の操作を元に戻す	直前に行った操作を取り消します。
 拡大	拡大して表示	画像を現在より拡大して表示します。
 縮小	縮小して表示	画像を現在より縮小して表示します。

[しまう / 印刷] タブ

しまう / 印刷



画像を保存 (S) 現在表示している画像を上書き保存します。



画像を新規保存 (A) 現在表示している画像をファイル名、保存場所、ファイル形式を指定して保存します。



印刷 (P) 表示されている画像をプリントします。



プリンタの設定 (U) プリンタの変更、または環境を設定します。



直前の操作を元に戻す 直前に行った操作を取り消します。



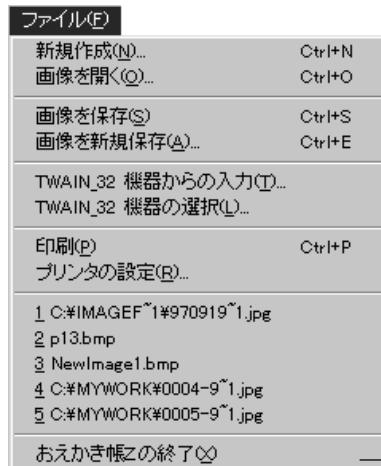
拡大して表示 画像を現在より拡大して表示します。



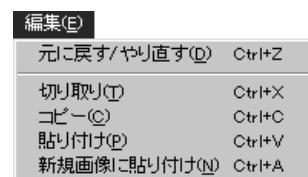
縮小して表示 画像を現在より縮小して表示します。

おえかき帳Zのメニューのほとんどのコマンドは、ツールバーによって実行できます。ここでは、ツールバーに含まれないメニュー命令について説明します。各メニューは次の通りです。

「ファイル」メニュー

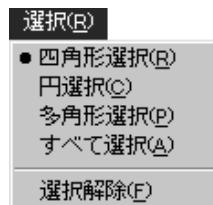


「編集」メニュー

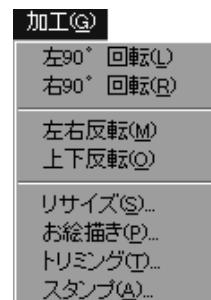


おえかき帳Zを終了します。

「選択」メニュー



「加工」メニュー



「作成」メニュー

作成(C)

- 絵はがき作成(H)...
- 名刺作成(M)...
- カレンダー作成(O)...
- シール作成(S)...
- プリント作成(P)...

「表示」メニュー

表示(V)

- 拡大して表示(B)
- 縮小して表示(S)
- 800% | にして表示
- 400% | にして表示
- 300% | にして表示
- 200% | にして表示
- 150% | にして表示
- 100% | にして表示
- 75% | にして表示
- 50% | にして表示
- 25% | にして表示

「ウィンドウ」メニュー

ウィンドウ(W)

- ウィンドウサイズの調整(S)
- 重ねて表示(C)
- 並べて表示(M)
- アイコンの整列(H)
- すべて閉じる(L)

- 1 SEABMP^1.JPG (50%)
- 2 NewImage1 (100%)

「ヘルプ」メニュー

ヘルプ(H)

- おえかき帳Zのヘルプ(H)
- バージョン情報(A)...

現在開かれているウィンドウ

[ウィンドウ]メニュー

ウィンドウサイズの調整

現在表示しているウィンドウサイズを調整します。

重ねて表示

現在表示しているウィンドウをワークシート内に重ねて表示します。

並べて表示

現在表示しているウィンドウをワークシート内に並べて表示します。

アイコンの整列

アイコン化しているウィンドウを整列させて表示します。

すべて閉じる

現在表示しているウィンドウをすべて閉じます。

[ヘルプ]メニュー

おえかき帳Zのヘルプ(H)

オンラインヘルプのトピックの検索画面を表示します。

バージョン情報 (A)

アプリケーションのバージョン情報を表示します。

画像を加工し、絵はがきなどに使うために画像ファイルを開きます。

[新規作成]



新しく画像を作成するときは、新規ファイルを開きます。[もってくる]タブをクリックして、ツールバーのをクリックします。または、[ファイル]メニューの[新規作成]を選択します。

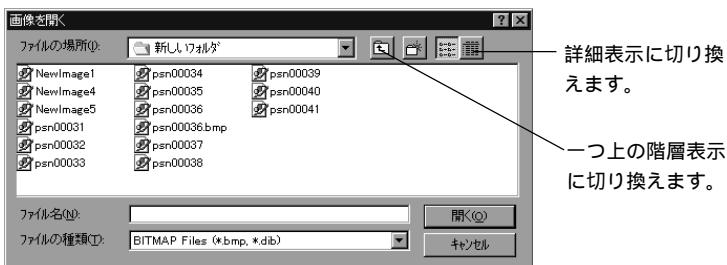
[画像を開く]



ハードディスクに保存されている画像を開きます。

- 1 [もってくる]タブをクリックして、ツールバーのをクリックします。または、[ファイル]メニューから[画像を開く]を選びます。

次の画面が表示します。



- 2 ファイルの場所とファイル名を選びます。

[ファイルの場所]

開きたい画像のあるフォルダを選びます。選ばれているフォルダに入っている画像が下のリストボックスに表示されます。

「ファイル名」

開きたい画像ファイル名を入力します。または、上のリストボックスで選びたいファイルをクリックすると、名前とパスが表示されます。

「ファイルの種類」

[ファイルの種類] の下矢印ボタンをクリックして、リストボックスから選びます。BITMAP(BMP)、JPEG、TIFF、GIF、FlashPix(FPX)形式から選べます。選んだファイル形式のファイルがリストボックスに表示されます。また、「すべての種類」を選ぶとそのフォルダ内にあるすべてのファイルを表示します。

3 [開く] をクリックします。

選んだ画像がフル画像表示されます。

ご注意

おえかき帳ZではTIFF、FlashPix形式のファイルを開くことができますが、Pic 'n' Rollエクスプローラではこの形式をサポートしていません。従ってPic 'n' Rollエクスプローラではこれらの形式のファイルは表示できません。

カメラ(他社)の画像を開く(TWAIN32機器からの入力)

他社デジタルカメラ、イメージスキャナ、フィルムスキャナ等のTWAIN規格に対応した機器から画像を取り込みます。



[もってくる] タブをクリックしてツールバーの をクリックします。または、[ファイル] メニューから [TWAIN32機器からの入力] を選びます。

希望する機器からの画像を取り込む場合は、あらかじめ [ファイル] メニューの [TWAIN32機器の選択] を選択し、取り込みたい機器を選択します。

他社デジタルカメラ等の操作については、それぞれの取扱説明書等をご覧ください。

[切り貼りする]タブをクリックして選び、画像の切り貼りができます。メニューバーでは、[選択]メニューと[編集]メニューを組み合わせて行います。他の画像ファイルに切り貼りしたり、新規画像ファイルに切り貼りすることもできます。また、画像全体を新規画像ファイルに切り貼りすることにより、画像の複製を作ることもできます。

- 1 [切り貼りする]タブをクリックします。または、[選択]メニューで画像を選択する形や範囲を選びます。

四角形に切り取る

ボタンをクリックします。または、[選択]メニューから[四角形選択]を選びます。

円形に切り取る

ボタンをクリックします。または、[選択]メニューから[円選択]を選びます。

任意の形に切り取る

ボタンをクリックします。または、[選択]メニューから[多角形選択]を選びます。

画像全体を切り取る

ボタンをクリックします。または、[選択]メニューから[すべて選択]を選びます。画像全体を囲む選択枠が表示されます。

- 2 画像全体を選択した時以外は、画像の選びたい部分をマウスでドラッグします。

手順1で選んだ形の選択枠が表示されます。多角形選択で切り取る範囲を決定する場合は、マウスを右クリックし「選択を閉じる」を選びます。

選択を解除するには？

ボタンクリックします。または、[選択]メニューから[選択解除]を選びます。

- 3 画像を切り取るには、ボタンをクリックするか、または[編集]メニューの[切り取り]を選びます。

コピーするにはボタンをクリックするか、または[編集]メニューの[コピー]を選びます。

4 他の画像に貼り付けるには、その画像ファイルを開きます。



- 5 [ベースト] ボタンをクリックするか、または [編集] メニューの [貼り付け] を選びます。新しい画像ファイルに貼り付けるには、[新規] ボタンをクリックするか、または [編集] メニューの [新規画像に貼り付け] を選びます。

画像が選択枠つきで貼り付けられます。



貼り付けられた
画像(画像
全体を貼り
つけた場合)

6 選択枠の4角の■をドラッグして大きさを調整し、選択枠の■以外の部分をドラッグして貼り付けたい場所でドロップします。

選択枠外をクリックすると、確認画面が表示されます。

7 [はい] をクリックします。

画像が貼り付けられます。

画像を回転させたり、反転させたり、サイズを変えたり、文字や絵を書いたり、縁どりやスタンプをつけて加工することができます。

回転させる : [左90°回転] / [右90°回転]



画像の向きを時計回りまたは反時計回りに90°ずつ変えられます。[加工する]タブをクリックして、ツールバーの または をクリックします。または、[加工]メニューから [左90°回転] または [右90°回転] を選びます。

画像が回転します。



反転させる : [左右反転] / [上下反転]



画像の左右または上下を反転できます。[加工する]タブをクリックして、ツールバーの または をクリックします。または、[加工]メニューから [左右反転] または [上下反転] を選びます。

画像の左右または上下が反転します。



サイズを変更する :[リサイズ]



画像の縦横を直接指定するか、縦横比を変えずに倍率、縮小率を指定して画像の大きさを拡大、縮小します。[] または [] を選んだ場合は表示サイズが変更されますが、ここでは、画像自体の大きさを変更します。

- 1 [加工する] タブをクリックして、ツールバーの [] をクリックします。または、[加工] メニューから [リサイズ] を選びます。次の画面が表示されます。



「ピクセル単位で設定」

横と縦の大きさをピクセルで入力します。「縦横比固定」がチェックされている場合は、片方のピクセルを調整すれば、残りのピクセルは自動的に変わります。

「パーセンテージで設定」

「縦横比固定」をチェックして、拡大または縮小の率を入力します。

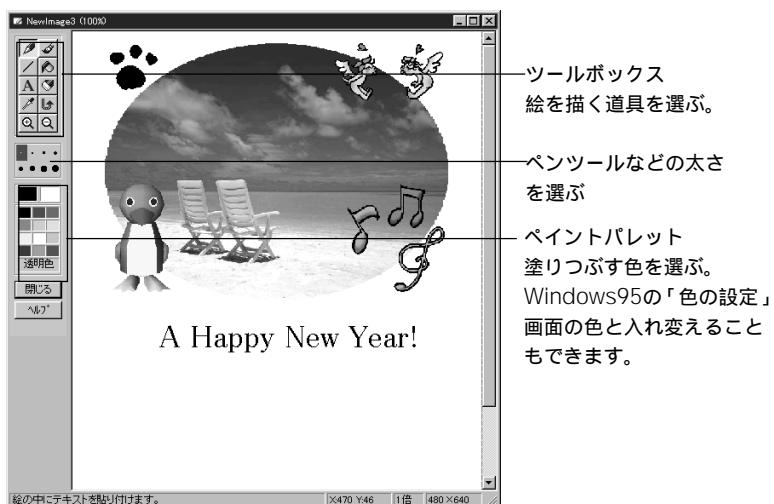
- 2 [OK] をクリックします。
画像が拡大、縮小されます。

[お絵描き]



線や图形や文字を指定した色で描き、画像に追加することができます。文字を入れる手順については、「**5 絵はがきに文字を入れる**」(45ページ)をご覧ください。

- 1** 「加工する」タブをクリックして、 ボタンをクリックします。または、[加工]メニューから[お絵描き]を選びます。
お絵描き画面が現れます。



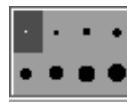
おえかき帳Zを使う

- 2** ツールボックスからテキストツールなどの使いたいツールをクリックして選びます。



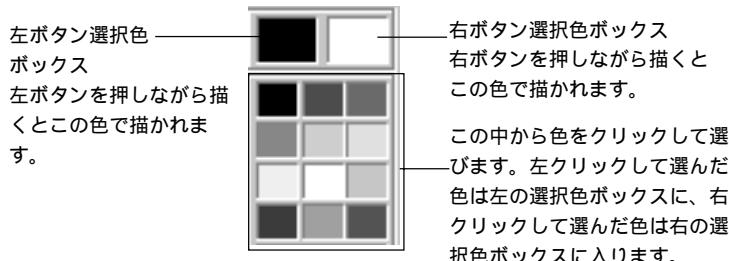
太さを選ぶ

ブラシ、消しゴム、ペン、直線を選んだときは太さを選びます。選びたい太さをクリックします。



色を選ぶ

描く色をカラーパレットから選びます。描く色はマウスの左ボタンを押しながら描く場合と右ボタンを押しながらでは異なります。



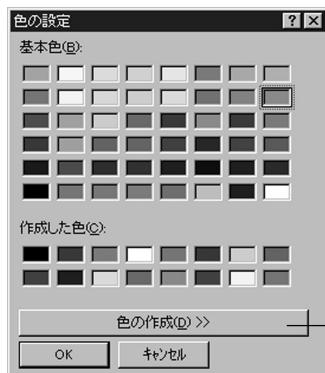
スポットツールで絵の中の色を選ぶ

スポットを選び、絵の中の選びたい色の部分をクリックします。選択色ボックスに選んだ色が表示されます。

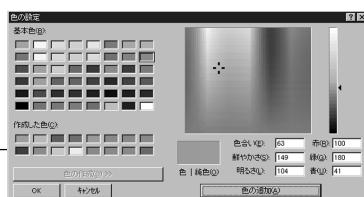
カラーパレットの色を変更するには

カラーパレット内の入れかえたい色ボックスをダブルクリックします。

Windows95の「色の設定」画面が現れます。「基本色」ボックスから選びたい色をクリックし[OK]をクリックすると、ボックス内と左ボタン選択色ボックスが選んだ色に変わります。



作成した色に変えるには、[色の作成] をクリックする。下の画面が現れるので、作りたい色の部分にカーソルをあわせて、[色の追加] ボタンをクリックすると、左の「作成した色」に入ります。



- 3 マウスの右または左ボタンを押しながら描き、描き終わったら[閉じる]ボタンをクリックします。
お絵描き画面が閉じて、描いた線画が絵に貼り込まれます。

[トリミング]



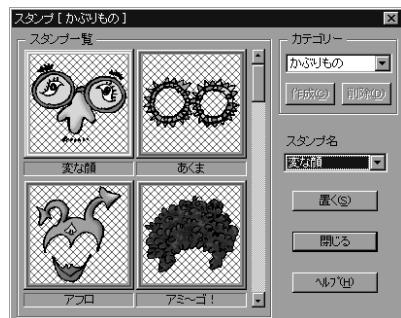
[加工する]タブをクリックして、ツールバーの をクリックします。または、[加工]メニューから[トリミング]を選びます。画像を好きな形に切り抜くことができます。詳しくは、「③画像を加工する」、「好きな形に切り抜く」(39ページ)をご覧ください。



[スタンプ]



[加工する]タブをクリックして、ツールバーの をクリックします。または、[加工]メニューから[スタンプ]を選びます。スタンプを貼り付けることができます。詳しくは、「③画像を加工する」、「スタンプで飾る」(42ページ)をご覧ください。



さぱりキャラクター画像について

このソフトウェアに添付されている「さぱりキャラクター画像」は営利を目的としない個人使用に限り使用することができます。

「さぱりキャラクター」のコピーライト等の諸権利は、ソニー(株)に帰属します。ご利用いただく場合には、画像に修正を加えないでください。

「さぱり」とは、ソニー(株)が、インターネット上に提供する仮想空間です。「さぱりワールド」においては、自分自身が「さぱりキャラクター」となり、空間の中を歩きまわったり、そこで出会った人と会話をしたり、友達になったりできます。

「さぱり」では、このような新しいパーソナルコミュニケーションを提案しています。

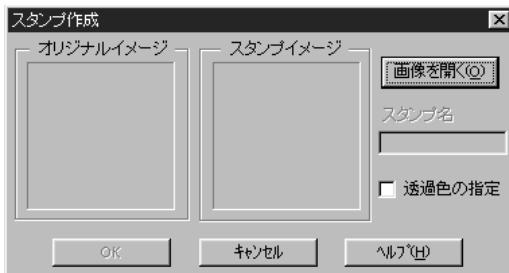
詳しくは、下記のURLにアクセスしてください。

<http://pc.sony.co.jp>

「さぱり」はソニー(株)の登録商標です。

新しいスタンプを追加する

オリジナルのスタンプを作り、追加することができます。「カテゴリー」で「ユーザーオリジナル」を選び、[作成]ボタンをクリックすると、次の画面が表示します。



[画像を開く]をクリックして、スタンプに用いたい画像を選びます。仕上がりを良くするためには、BMP形式の画像をお使いになることをおすすめします。ファイル名を指定して、[OK]をクリックすると、「ユーザーオリジナル」のカテゴリーに追加されます。

✿スタンプの背景を透明色にするには

「透明色の指定」にチェックをつけて、オリジナルイメージにポインタを合わせ、透明にしたい部分をクリックします。クリックした1色の範囲が透明になります。

画像を利用して、絵はがきやカレンダーなどを作成することができます。

[絵はがき作成]



[つくる]タブをクリックして、ツールバーの  をクリックします。または、[作成]メニューから [絵はがき作成]を選びます。画像が絵はがきに組み込まれます。詳しくは、「**④絵はがきを作る**」(44ページ)をご覧ください。

[名刺作成]



画像をもとに名刺を作成できます。

1 [つくる]タブをクリックして、ツールバーの  をクリックします。または、[作成]メニューから [名刺作成]を選びます。名刺作成画面が表示されます。画像が名刺に取り込まれます。



「画像の配置」

画像を拡大するときは、+をクリックします。

画像を縮小するときは、-をクリックします。

画像の位置を調節するときは、↑/↓/←/→をクリックして選びます。

「画像の位置」

画像を上に入れるときは、[上]をクリックします。

画像を右に入れるときは、[右]をクリックします。

画像を左に入れるときは、[左]をクリックします。

おえかき帳Zを使う

「文字入力」

名刺の中の文字をクリックすると「文字入力」の枠内にその文字列が表示されます。枠内で表記したい文字を入力します。

「フォント」

クリックすると、定型文のフォントや大きさを選ぶ画面が表示されます。
(「フォントを選ぶ」47ページ)

「色」

クリックすると、定型文の色を選ぶ画面が表示されます。(「背景色を選ぶ」41ページ)

2 名刺が完成したら、[OK]をクリックします。 選んだ設定で名刺が表示されます。

◆プリントするときは

市販のインクジェットプリンターで印刷できます。名刺の印刷には、次のカラーインクジェットプリンタ専用紙 - 名刺・カード用をおすすめします。

CJ160/CJ161/JC560/CJ561シリーズ

◆定例文以外の文字などを入れるには

[加工する]タブの[お絵描き]をクリックします。ペンツールなどを使って文字などを入力します。(101ページ)

[カレンダー作成]



好きな画像を入れて、ひと月ごとのカレンダーを作ることができます。西暦1900年1月から2100年12月までのカレンダーを作れます。画像は上半分に入ります。

- 1 [つくる]タブをクリックして、ツールバーの をクリックします。または、[作成]メニューから [カレンダー作成] を選びます。カレンダー作成画面が表示されます。画像がカレンダーに取り込まれます。



「画像の配置」

画像を拡大するときは、+をクリックします。

画像を縮小するときは、-をクリックします。

画像の位置を調節するときは、↑/↓/←/→をクリックして選びます。

「カレンダーの向き」

縦長にしたいときは、[縦長]をクリックします。

横長にしたいときは、[横長]をクリックします。

「年月の指定」

年と月をキーボードから直接入力するか上／下矢印ボタンをクリックして選びます。

「色の指定」

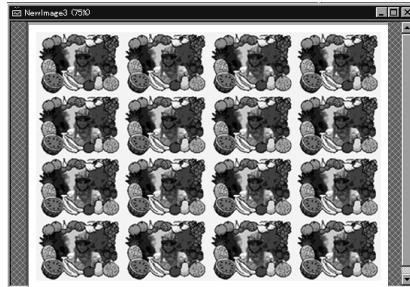
日曜日・祝日と土曜日の色をチェックをして決めます。

- 2 カレンダーが完成したら、[OK]をクリックします。
選んだ設定でカレンダーが表示されます。

[シール作成]



選んだ画像を16分割シール用に16分割画面に変換して、新しい画像ファイルを作ります。画像を表示し、[つくる]タブをクリックして、ツールバーの  をクリックします。または、[作成]メニューから[シール作成]を選びます。画像が16分割で表示されます。



※プリントするときは

市販のインクジェットプリンターで印刷できます。プリシールの印刷には、カラーインクジェットプリンタ専用紙-16分割、CJ860/CJ870シリーズをおすすめします。

[プリンパ枠作成]



デジタルスチルカメラDSC-F3に転送するプリンパ枠を作成することができます。

1 画像を表示し、[つくる]タブをクリックして、ツールバーの  をクリックします。または、[作成]メニューから[プリンパ枠作成]を選びます。

プリンパ枠作成画面が表示されます。



「プリンパ枠名」

作成するプリンパ枠の名前を入力します。

「色彩の調整」

画像に特殊な処理をかけるため、元画像とは色彩が違う場合がありますのでこの色彩調整を行うことにより仕上がりを調整します。

2 「プリンパ枠名」と「色彩の調整」の設定を終えたら、[保存] ボタンをクリックして保存します。

保存されたプリンパ枠を見るには

Pic 'n' Rollエクスプローラの[ファイル]メニューの[特別なフォルダを開く]の[プリンパ枠(F)]を選択し、「プリンパ枠(4)」を開きます。

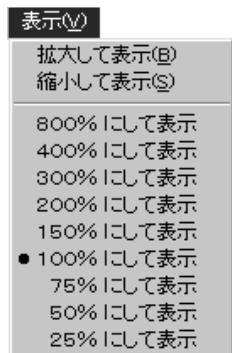
画像の表示サイズを変える



[画像の表示サイズを拡大または縮小します。各タブの ボタンまたは ボタンをクリックします。メニューでは、細かく倍率を指定できます。



1 [表示] メニューを選びます。



2 拡大または縮小したい倍率を選びます。

画像が拡大または縮小します。



ウィンドウの並びかたを選ぶ

ワークシート内に複数のウィンドウを表示しているときは、並びかたを変えることができます。[ウィンドウ] メニューを選び、並べかたを選びます。



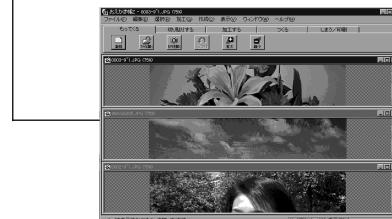
この状態で選ぶと...



[重ねて表示]



[並べて表示]



おえかき帳ノを使う

[アイコンの整列]

ウィンドウを最小化した場合、ウィンドウの下にアイコンを並べて配置します。

加工した画像や、作成した絵はがきなどを、ハードディスクに保存します。印刷は市販のインクジェットプリンターなどで行います。

[画像を保存]



表示している画像を上書きして保存します。



[しまう / 印刷] タブをクリックし、ツールバーから

ボタンをクリックします。または、[ファイル] メニューから [画像を保存] を選びます。

元のデータは書き換えられます。

[画像を新規保存]



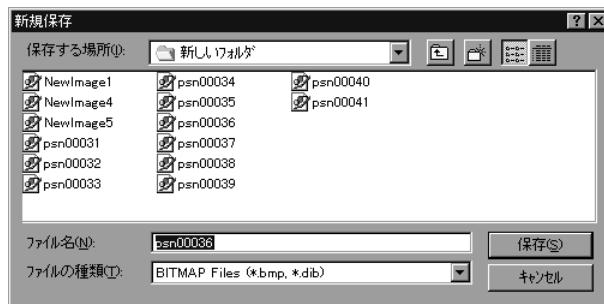
現在表示している画像をファイル名、保存場所、ファイル形式を指定して保存します。

1 [しまう / 印刷] タブをクリックし、ツールバーから



ボタンをクリックします。または、[ファイル] から [画像を新規保存] を選びます。

次の画面が現われます。



2 保存先とファイル名を選びます。

[保存する場所]

保存先のフォルダを選びます。選ばれているフォルダに入っている画像が下のリストボックスに表示されます。新しいフォルダを作り保存するには



ボタンをクリックします。リストボックス内に新しいフォルダが作成されます。

「ファイル名」

保存するファイル名を入力します。

「ファイルの種類」

[ファイルの種類]の下矢印ボタンをクリックして、リストボックスから選びます。BITMAP(BMP)、JPEG、GIF、FlashPix(FPX)形式から選べます。

3 [保存]をクリックします。

画像が保存されます。

画像のファイル形式について

画像は用途やお使いになるアプリケーションソフトウェアに合わせて、次の4種類から保存ファイル形式を選ぶことができます。

BMP	Windowsが標準でサポートしているビットマップ形式のグラフィックフォーマットです。拡張子は「.bmp」、「.dib」です。
JPEG	JPEGは、Joint Photographic Experts Groupの略です。静止自然画像の圧縮に関する標準化を行ったグループ名で、その名前がそのままフォーマットの名前になっています。高画質を維持したまま画像データを圧縮しサイズを小さくして保存することができます。インターネットの写真表示用に利用されています。ただし、完全に元の画像データは再現できません。拡張子は「.jpg」、「.jpeg」です。
GIF	Graphic Interchange Formatの略で、CompuServeを始め世界中のネットワーク上でホームページなどに利用される最も一般的な画像ファイル形式の一つです。汎用性が高く、ほとんどの機種で使えます。色数を256色に制限してファイルサイズを小さくします。そのため、色合いが変わってしまうことがあります。拡張子は「.gif」です。
FlashPix	複数の解像度を1つのファイルにまとめて個々の用途に合わせた解像度と画像を呼び出すことのできるフォーマットです。拡張子は「.fpx」です。

ご注意

FlashPixファイル形式で保存した場合は、Pic 'n' Rollエクスプローラで表示することができません。Pic 'n' Rollエクスプローラで表示させる場合には、他の3つの形式(BMP、JPEG、GIF)で保存してください。

[すべて閉じる]

現在表示しているウィンドウをすべて閉じます。[ウィンドウ]メニューから、[すべて閉じる]を選ぶと、変更した画像については次のダイアログが表示されます。



上書き保存するときは、[保存]ボタンをクリックします。[新規保存]を選んだ場合は、保存先フォルダとファイル名を指定します。

[プリンタの設定]



[しまう / 印刷]タブをクリックし、ツールバーから  ボタンをクリックします。または、[ファイル]メニューから[プリンタの設定]を選びます。ドライバーがインストールされているプリンタの設定を行います。

[印刷]



[しまう / 印刷]タブをクリックし、ツールバーから  ボタンをクリックします。または、[ファイル]メニューから[印刷]を選びます。表示されている画像や絵はがきなどをプリントします。

Webアルバムを使う

ワールドワイドウェブ エイチティーエムエル
Webアルバムを使って、画像をWWWのホームページ用のHTML形式のファイルに書き出し、ホームページに利用することができます。また、作成したHTML形式のファイルをWWWブラウザを起動して表示したり利用したりすることもできます。1ページ目を画像一覧、以降のページはそれぞれの画像が表示される形式で書き出されます。

♪HTMLとは？

インターネットのWWW(World Wide Web)のホームページで使われているハイパーテキストマークアップ言語(Hyper Text Markup Language)の略です。HTML形式で記述されたファイルに変換することにより、ホームページに利用でき、WWWブラウザ(ホームページを表示するアプリケーションソフトウェア)でも表示できるようになります。同時に、WWWブラウザを使うことにより、パソコンの機種に関わりなく汎用的に利用できるようになります。

1 Pic 'n' Rollエクスプローラの画像一覧から、HTML形式に書き出しをしたい画像を選びます。

最大200枚までの画像を選ぶことができます。選んだ順番に連番がふられ、番号順に書き出されます。



※複数の画像を選ぶには

- 離れた場所にある画像を選ぶには、Ctrlキーを押しながらクリックします。
- 画像を連続して選ぶには、Shiftキーを押しながらクリックします。
- すべての画像を選ぶには、[編集]メニューから[すべて選択]を選びます。画像一覧のどこで操作してもそのフォルダ内のすべての画像が選択されます。

2 画像を選んだままで、[Webアルバム]ボタンをクリックします。

「Webアルバム」が起動し、「設定」画面が表示されます。



3 [参照]をクリックします。

先頭ページのファイル(INDEXファイル)の保存先のフォルダを選ぶダイアログが表示されます。



ご注意

すでにHTMLファイルのあるフォルダに書き出すと、それまで保存されていたHTMLファイルとHTMLフォルダは上書きされてしまいます。上書きしたくない場合は、他のフォルダに保存してください。

4 保存先のフォルダを選び、ファイル名を入力し、[保存]をクリックします。

手順2の画面に戻り、「INDEXファイル」に設定したファイル名が入力されます。

Macintoshで画像を利用するには

Mac OSにPC EXCHANGEが入っている場合は、Windows用にフォーマットされたフロッピーディスクに保存することにより、保存した画像ファイルをMacintoshのブラウザでも見たり、利用することができます。

5 書き出す条件を選びます。

INDEXファイル

表紙のファイルの保存先などを設定します。[参照]をクリックして、「インデックスファイルの設定」画面を表示し、保存する場所とファイル名を選びます。

先頭ページ

表紙になる先頭ページは画像一覧が表示されます。サムネールを表示するかしないか、する場合は各画像のサムネールの大きさを右に表示される画面で確認しながら選びます。

2ページ以降

2ページ以降には、先頭ページの画像一覧の画像が表示されます。1ページにいくつの画像を表示するかを選びます。

本画像表示形態

書き出す画像データの表示サイズとデータサイズを選びます。

- 画像をそのまま表示

各ページの本画像はデータサイズ、表示サイズともに元画像サイズのまま表示されます。

- 画像を小さく表示

各ページの本画像はデータサイズは元のまま表示、サイズは元の1/4で表示されます。

- 画像を縮小しそのまま表示
各ページの本画像はデータサイズは1/4表示、サイズは元サイズの1/4で表示されます。
- 画像を縮小して小さく表示
各ページの本画像はデータサイズは1/4、表示サイズは元サイズの1/16で表示されます。

6 [作成]をクリックします。

設定した条件で画像がHTMLファイルに変換されます。



※書き出されたファイル名は？

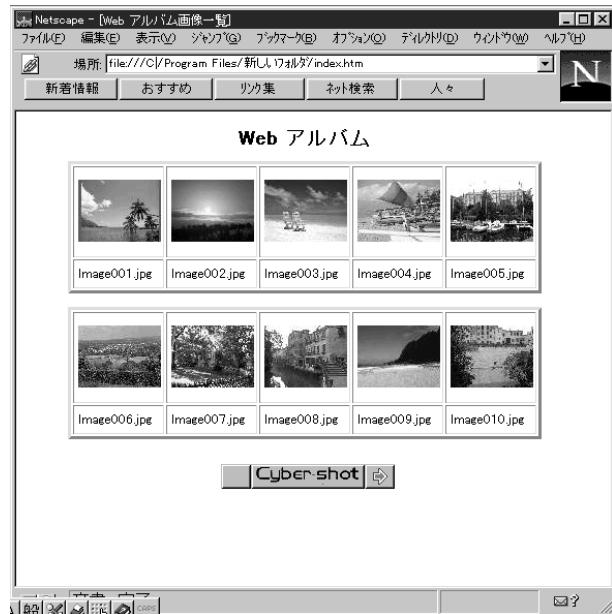
表紙の画像一覧は、「Index.htm」ファイルに、2ページ以降の画像は「Others」フォルダの中に.htmの拡張子のファイルで保存されます。また、元画像ファイルは「Image」フォルダにコピーされ保存されます。

ご注意

書き出されたファイルやフォルダの名称を変えたり、フォルダ内のファイルを移動、削除しないでください。「***.htmファイル」はHTML形式で書き出されているため、変更はしないでください。正しく表示されなくなります。

7 [プレビュー]ボタンをクリックして、作成したHTMLファイルを表示します。

お使いになっているパソコンのハードディスクにインストールされているブラウザが自動的に起動し、HTML形式に書き出したファイルの先頭ページの画像一覧が表示されます。



表示したい画像をクリックすると、その画像のページにジャンプします。



Web アルバムを使つ

次のページにつづく

先頭ページに戻るには
ボタンをクリックします。

違うページを表示するには
 (前ページ) または  (次ページ) をクリックします。

複数のブラウザがインストールされているときは
いつも使用しているブラウザが起動します。

作成したHTMLファイルをブラウザから表示するには
Index.htmファイルを直接ブラウザのアイコンにドラッグアンドドロップすると、
ブラウザが起動し、表紙ページの画像一覧が表示されます。または、Index.htm
ファイルをダブルクリックします。

Webアルバムを終了するには
[終了]をクリックします。

サイバーアニメを使う

サイバーアニメを使って、GIFアニメーションファイルに書き出し、連続してアニメーション(動画)再生することができます。GIF画像はWWWのホームページに広く利用される画像データのため、動画再生の機能があるWWWブラウザでも再生することができます。GIFアニメーションにできるのは、次の画像です。各画像とも最大20枚まで選べます。

- ・デジタルスチルカメラDSC-F3で撮影された4分割アニメ撮影画像
- ・デジタルスチルカメラDSC-F1/F2/MD1で撮影された9分割マルチ画面画像
- ・デジタルスチルカメラDSC-F3/F1/F2/MD1で撮影されたフル画像
- ・BMP、JPEG、GIF、PMP形式で保存されたVGAサイズの画像

1 Pic 'n' Rollエクスプローラの一覧画像から、GIFアニメーションに書き出したい画像を選びます。

最大20枚までの画像を選びすることができます。選んだ順番に連番がふられます。



2 画像を選んだままで、サイバーアニメ  ボタンをクリックします。

サイバーアニメが起動し、「GIFアニメーション作成」画面が表示されます。画面には最初に選んだ画像が表示されます。

次のページにつづく 



3 アニメーション再生方法を選びます。

画像の種類

選んだ画像が9分割、4分割、フル画像のいずれかを指定します。DSC-F3の場合は、4分割です。

変換条件

回転

画像を回転させて作成したときにチェックを付けます。回転させる角度は、+90度、-90度、180度の3種類から選べます。

往復

最後の画像まで再生したら、逆に最後の画像から最初の画像まで一往復再生したい場合は、チェックを付けます。

再生速度

それぞれの画像が切り換わる間隔を選びます。(チェックしない場合は、標準的な間隔になります。)

縮小

画像を縮小して変換したいときに、画像の大きさを1/2、1/4、1/8、1/16サイズから選びます。

4 [作成]をクリックします。

設定した条件で画像がGIFアニメーションに変換されます。



GIFアニメーションの作成が終了すると、次のダイアログが表示されます。作成したアニメーションの先頭の画像が表示されています。



保存する前に作成したアニメーションを見るには

[再生]ボタンをクリックします。作成した画像がアニメ再生されます。

[停止]ボタンクリックして再生を中止します。

5 [保存]をクリックします。

保存先のフォルダとファイル名を選びダイアログが表示されます。初期設定では、ファイル名は、「anim.gif」です。



6 保存先のフォルダとファイル名を選び、[保存]をクリックします。

選んだ画像がGIFアニメーション形式のファイルで保存されます。Pic 'n Rollエクスプローラの画面に戻ります。

サイバーアニメを終了するには

[終了]をクリックします。

Pic 'n' Rollエクスプローラの一覧画像から再生する

Pic 'n' Rollエクスプローラの一覧画像でGIFアニメーション形式で保存された画像をクリックし、サイバーアニメボタン  をクリックします。サイバー アニメが起動し、「アニメーション再生」画面が表示されます。作成したアニメーションの先頭の画像が表示されています。



[再生]ボタンをクリックします。再生が始まります。

再生をやめる

[停止]ボタンを押します。[キャンセル]ボタンを押すと、Pic 'n' Rollエクスプローラの画面に戻ります。

お使いのWWWブラウザを使ってアニメーション再生する

動画再生機能のあるWWWブラウザでもアニメーション再生ができます。次のいずれかの方法で再生します。

- アニメファイルをWWWブラウザのアイコンにドラッグアンドドロップします。WWWブラウザが自動的に起動し、選択した画像のアニメーション再生が中止ボタンを押すまで繰り返されます。
- ブラウザを起動して、ブラウザのウィンドウにドラッグアンドドロップしても再生することができます。

パッチワークを使う

パッチワークを使って、撮影した複数の画像を、パノラマ写真のように1枚の画像に合成することができます。合成できるのは、次の条件を満たす画像です。

- ・レビュー撮影された3枚以上最大20枚までの画像（デジタルスチルカメラ DSC-F3/MD1）
- ・それぞれ40%以上の重なりのある3枚以上20枚までの画像（BMP、JPEG、PMP形式）



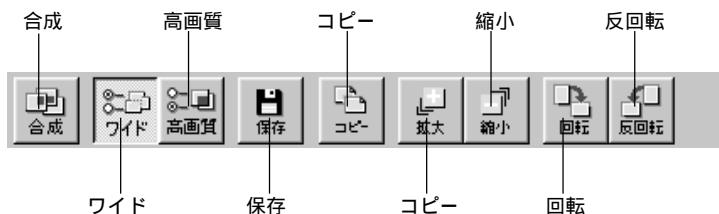
メニューバー（126ページ）

ツールバー（126ページ）

メニューのよく使うコマンドを実行します。



頻繁に使うメニュー命令がツールバーのボタンになっています。クリックするとメニュー命令と同じ内容を実行できます。



パッチワークの各メニューの各メニューの機能は次の通りです。

[ファイル] メニュー

新規作成 (N)	新しい画像ファイルを開きます。
開く (O)	パソコンのハードディスクに保存されている画像ファイルを開きます。
名前を付けて保存 (A)	現在表示している画像をファイル名、保存場所、ファイル形式を指定して保存します。
「パッチワーク」の終了 (X)	パッチワークを終了します。

[編集] メニュー

元に戻す (U)	直前に作業した内容を取り消します。
コピー (C)	選択した画像をクリップボードにコピーします。

[表示]メニュー

拡大・縮小	画像を拡大または縮小(400%、200%、150%、100%、75%、50%、25%、ウィンドウに合わせる)します。「ウィンドウに合わせる」を選びと、ウィンドウいっぱいに表示されます。
ツールバー (T)	ツールバーを表示／非表示に切り替えます。
ステータスバー (S)	ステータスバーを表示／非表示に切り替えます。

[加工]メニュー

シャープネス (S)	画像のシャープネスをかけます。
色・明るさ調整 (C)	画質のカラーバランス、明るさ、彩度、コントラストを補正します。
回転 (R)	画像を90°単位で時計方向または反時計方向に回転させます。
左右反転 (M)	画像の左右を反転させます。

[パッチワーク]メニュー

合成	仮合成した画像を合成します。
ワイド	DSC-F3でレビュー撮影した画像をパノラマ写真のように合成するモードです。[ワイドオプション]で[標準]と[近景]を選びます。
高画質	連写モードなどで同じ場所を少しだけずらして撮影して合成するモードです。[高画質オプション]で[等倍]と[2倍]を選びます。
ワイドオプション	ワイドで合成する場合に、通常[標準]を選びます。[標準]でうまく合成できなかった場合は[近景]を選びます。
高画質オプション	画像をそのままの大きさで合成する場合は[等倍]を、2倍にして合成する場合は[2倍]を選びます。

[ヘルプ]メニュー

トピックの検索	パッチワークのヘルプ画面を表示します。
バージョン情報	パッチワークのバージョン情報を表示します。

1 Pic 'n' Rollエクスプローラの一覧画像から、1枚の画像に合成したい画像を選びます。画像を合成したときに互いに隣合い、重なるような順番で選んでください。縦横の画像を合成するには円を描くように選択します。

Ctrlキーを押しながら20枚まで選べます。



2 画像を選んだまま、パッチワークボタン をクリックします。パッチワークが起動し、選んだ画像が自動的に1枚の画像に仮に配置されて表示されます。

- DSC-F3でレビュー撮影された画像などの場合は、ワイドボタンが選択されています。
- デジタルスチルカメラDSC-F1/F2/F3/MD1の連写機能を使って同じ画像を複数枚撮影した画像の場合は、高画質ボタンが選択できます。

ご注意

重なり部分が少ないか関係のない画像が含まれている場合は、その画像を読み込みません。



3 [合成]をクリックします。

手順2で設定した合成モードで画像が1枚に合成されます。

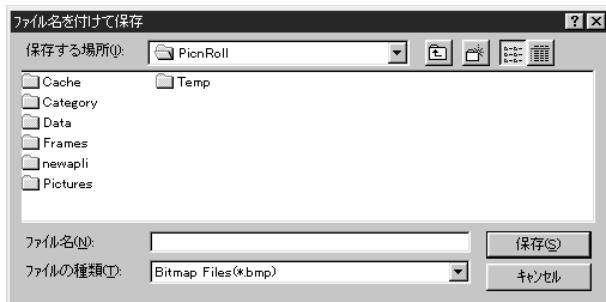


4 出来上がった画像の画質調整する場合、[画像]メニューの[シャープネス] [色・明るさ調整]を選びます。

回転させることもできます。調整、回転のしかたは、Pic 'n' Rollビューと同じです。「画像を加工、調節する」(82ページ)をご覧ください。また、画像の表示サイズを変えることもできます。「画像の表示サイズを換える」(81ページ)をご覧ください。

5 出来上がった画像を保存する場合、[保存]をクリックします。

保存先のフォルダとファイル名を選ぶダイアログが表示されます。



6 保存先とファイル名を選びます。

[保存する場所]

保存先のフォルダを選びます。選ばれているフォルダに入っている画像が下のリストボックスに表示されます。新しいフォルダを作つて保存するにはボタンをクリックします。リストボックス内に新しいフォルダが作成されます。

「ファイル名」

保存するファイル名を入力します。

「ファイルの種類」

[ファイルの種類] の下矢印ボタンをクリックして、リストボックスから選びます。BMP、JPEG形式から選べます。

7 [保存] をクリックします。

画像ファイルとして保存されます。

※ワイドモードで合成を行つても画像がうまく収まらない場合

[パッチワーク] メニューの [ワイドオプション] で、[近景] を選んでください。

パッチワークを終了するには

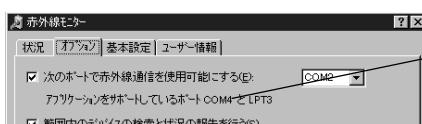
[ファイル] メニューの [パッチワークの終了] を選択します。Pic 'n' Rollエクスプローラの画面に戻ります。

その他

故障かな？と思ったら

サービス窓口にご相談になる前にもう1度チェックしてみてください。それでも具合が悪いときはお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。デジタルスチルカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください。

症状	原因 / 対策
赤外線で通信できない	DSC-F2/F3の電源/ファンクションダイヤルの位置が「PC」に、DSC-F1は「再生」になっているか、DSC-MD1のファンクションスイッチの位置が「再生 / オーディオ」になっているか、確認してください。 赤外線デバイス内蔵のパソコンをお使いの場合、パソコンの赤外線ポートが「ON」に設定されているか確認してください。設定の方法については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。 DSC-F1の場合：赤外線設定メニューが「ON」に設定されているか確認してください。(26ページ) DSC-MD1の場合：IrDAメニューが「ON」に設定されているか確認してください。 DSC-F2/F3の場合：デジタルスチルカメラのデジタルI/Oポートに接続ケーブルが接続されていないことを確認してください。(24ページ) パソコンに赤外線データ通信に対応した赤外線デバイスがあるか確認してください。外付けの赤外線通信アダプターをお使いになることもできます。(24ページ) パソコンの赤外線通信ドライバが正しく設定されているか確認してください。コントロールパネルの「赤外線モニター」の「オプション」タブで、正しくハードウェアのポート設定を行ってください。(下図参照) Pic'n' Rollの「カメラの設定」メニューで、正しいCOMポートと「赤外線通信」が設定されているか確認してください。(29ページ)



仮想COMポートの番号

症状	原因 / 対策
赤外線で通信できない	<p>ご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> 仮想COMポート番号は、コントロールパネルの「赤外線モニター」の「オプション」タブに表示されています。(131ページの図参照) ハードウェアポートと仮想ポートの番号は異なります。それぞれ正しく設定してください。 <p>パソコンに赤外線通信ドライバ(仮想ドライバ)がインストールされているか確認してください。(21ページ)</p> <p>デジタルスチルカメラとパソコンの赤外線通信ポートが通信可能範囲内に位置し、正しく向き合っているか確認してください。また、間に障害物があれば取り除いてください。コントロールパネルの「赤外線モニター」をダブルクリックして「状況」タブを見て通信デバイスが認識されていることを確認してください。(24ページ)</p>
接続ケーブルで通信できない	<p>DSC-F2/F3のファンクション位置が「PC」に、DSC-F1は「再生」に、DSC-MD1が「再生 / オーディオ」になっているか確認してください。</p> <p>デジタルスチルカメラとパソコンの接続ケーブルがきちんと接続されているか確認してください。(17ページ)</p> <p>DSC-F2/F3の場合：デジタル入出力設定メニューが「オート」になっているか確認してください。(19ページ)</p> <p>DSC-F1の場合：赤外線設定メニューが「OFF」に、デジタル入出力設定メニューで設定されている通信速度とPic 'n' Rollの[カメラの設定]で設定されている通信速度が一致しているか確認してください。(19ページ)</p> <p>DSC-MD1の場合：IrDAメニューが「OFF」に設定されているか確認してください。</p> <p>他の通信ソフトウェアでCOMポートを使用していないか確認してください。</p> <p>お使いの機器によっては通信速度に制限がある場合があります。その場合はPic 'n' Rollの[カメラの設定]メニューで通信速度を設定してください(29ページ)。お使いのパソコンのマニュアルも参照してください。</p>
カメラ画像が呼び出せない	デジタルスチルカメラに対しては、複数のアプリケーションから同時にアクセスできません。他のアプリケーションを終了させてから、もう一度のアクセスしてみてください。
カメラの画像からハードディスクなどに保存した 画像ファイルが回転した	カメラの画像を、ファイル形式を指定して保存する方法で保存した場合、カメラの画像は全て横長で保存されます。
画像をカメラに転送し、 画像をカメラで見ると 回転している	縦長にするには、アプリケーションで回転させてください。
	カメラに転送した画像は全て横長になります。縦長の画像をカメラに転送したときは、カメラまたはアプリケーションの操作で回転させて縦長に変更してください。

索引

ア行

- アイコンの整列 111
- アンインストール 15
- 色・明るさ調整 82
- 色を選ぶ 41
- 印刷 80, 114
- インストール 12
- 上書き保存 79
- 絵はがき作成 44、105
- お絵描をする 101
- おえかき帳Z 86

カ行

- 回転 83, 99
- 加工する 39
- 重ねて表示 111
- 画像を合成する 128
- 画像を選択 / 選択解除する 71
- 画像を開く 34, 95
- カメラから画像を保存 67
- カメラの画像を見る 67
- カメラの設定 29
- カメラへ画像を転送 69
- カメラへ枠を転送 69
- カレンダー 107
- 管理タブを切り換える 54
- 機種別設定早見表

 - ケーブル接続 20
 - 赤外線データ通信 27

起動する

- Pic 'n' Rollエクスプローラ 28
 - 切り貼りする 38, 97
 - 検索 60
 - コピー / ペースト 72
- ## サ行
- サイバーライフ 121
 - 削除 61
 - サムネール 53, 73
 - サムネール表示 / 詳細表示を切り換える 32

左右反転 83

シール作成 108

必要なシステム構成 9

シャープネス 82

詳細 73

新規作成 95

新規保存 112

スタンプ 42, 103

すべて閉じる 114

赤外線ワイヤードの設定 22

赤外線ドライブ 21

接続方法 16

ケーブル接続 17

赤外線データ通信 21, 24

ソート 73

シ行

通信速度 30

デジタルスチルカメラを設定 19

「デバイス」タブ 31

トリミング 39, 103

チ行

名前を付けて保存 79

名前を変更 62

並べて表示 111

ハ行

パッチワーク 125

反転 99

表示サイズを変える 81

ファイル形式 49, 113

ファイルを開く 59, 78

フォントを選ぶ 47

複数の画像を選ぶには 74

プリンタの設定 114

プリントする 50

プリンバシールを作る 84

プリンバ枠 69

プリンバ枠作成 108

プロパティ 63

分類タブをつかう 64

保存する 33, 48

マ行

名刺 105

文字を入れる 45

ラ行

ランチャータブ 58

リサイズ 100

B

BMP 49, 113

F

FlashPix 49, 113

G

GIF 49, 113

GIF アニメーション 121

H

HTML 115

I

INDEX ファイル 115

J

JPEG 49, 113

P

Pic 'n' Roll エクスプローラ 52

Pic 'n' Roll ビューワ 74

PMP 49

S

詳細 73

T

TWAIN32 機器からの入力 96

W

Web アルバム 115

その他

***Macintosh*編**

このマニュアルについて

このマニュアルは次の項目から構成されています。

お使いになる前に(138ページ)

Pic 'n' Rollの概要など、実際に操作を始める前に知っておいていただきたい事柄を説明しています。お使いになる前にお読みください。

準備(141ページ)

お使いになる環境にあわせて、接続方法やソフトウェアのインストールの方法について説明します。説明にしたがって、Pic 'n' Rollをお使いになる準備をしてください。

カメラの画像を取り込む(149ページ)

デジタルスチルカメラの画像をPic 'n' Rollに取り込み、保存し、ハードディスクの画像を開く方法を説明します。

画像を編集する(173ページ)

画像を編集したり、カメラに転送したりする方法を説明します。

オプション機能を使う(188ページ)

画像をHTML形式に書き出したり、GIFアニメーションファイルにしたり、「プリンパしようよLite」を起動してPic 'n' Rollの画像を使って加工したり、絵はがきを作る手順について説明します。

プラグインを使う(214ページ)

サイバーショットプラグインモジュールを使用して、デジタルスチルカメラの画像を直接市販のAdobe Photoshopプラグイン対応のアプリケーションソフトウェアに転送する方法を説明します。

その他(216ページ)

「故障かな?と思ったら」などの補足情報を説明します。必要に応じてお読みください。

ご注意

Macintoshの操作については、お使いになっているMacintoshの取扱説明書をご覧ください。

目次

お使いになる前に

必要なシステム構成	138
このソフトウェアでできること	139

準備

準備1:ソフトウェアをインストールする ...	141
準備2:デジタルスチルカメラを接続する ..	145
準備3:デジタルスチルカメラを設定する ..	147
準備4:デジタルスチルカメラを待機状態にする	148
機種別設定早見表	148

カメラの画像を取り込む

Pic 'n' Rollを起動する	149
メニューについて	150
ツールバーを使う	155
初期設定を確認する	156
カメラの画像を見る	158
カメラの画像をハードディスクに保存する	162
画像を見る	168

画像を編集する

画像のコメントを変える	173
画像の順番を変える	175
フォルダ間で画像をコピーする	176
カメラやフォルダの画像を削除する ...	177
画像をプリントする	178
画像の表示サイズを変更する	180
画像を回転させる	181

画質を調整する	182
---------------	-----

画像情報を確認/変更する (プロテクト指定/コメント入力)	184
カメラに画像を転送する	185
カメラにプリンパ枠を転送する	186

オプション機能を使う

画像をホームページに利用する	188
HTML形式に書き出す	189
Webアルバムを見る	192
アニメーション再生をする	194
GIFアニメーションを作成する	194
GIFアニメーションを再生する	197
「プリンパしようよLite」を使う	198
「プリンパしようよLite」で 画像を開く	198
画像を加工する	202
文字を入れる	205
絵はがきを作る	207
カレンダーを作る	208
プリンパシールを作る	209
画像を保存する	210
プリントする	212

プラグインを使う

カメラの画像をアプリケーションに 転送する	214
--------------------------------	-----

その他

故障かな?と思ったら	216
索引	218

お問い合わせ用紙	219
----------------	-----

お使いになる前に

必要なシステム構成

このソフトウェアを使うためには、次のようなハードウェア、ソフトウェアが必要です。

- 以下の性能を満たしたApple Macintoshシリーズおよびその互換機
 - CPU : 68030以降 / Power PC601以降
 - 空きメモリの容量 : 16Mバイト以上、推奨24Mバイト以上(開くウィンドウ数に依存します。)
 - ハードディスクの空き容量 : 40Mバイト以上(画像の扱い量に比例して多くの空き容量が必要です。)
 - ドライブ : CD-ROMドライブ
 - 通信ポート : モデムまたはプリンターポート
(通信速度: 最大115.2Kbps [Geo Port対応機種] /57.6Kbps [Geo Port非対応機種])
- OS : 漢字Talk 7.1以降
- 必要なソフトウェア : Quick Time 1.5以降

ご注意

安定した動作のためには、最新OSにアップデートされることをお勧めします。特にシリアル通信に関しては、近年かなり改善が行われています。

このソフトウェアでできること

付属のCD-ROMは次のソフトウェアで構成されています。



画像処理アプリケーションソフトウェアPic 'n' Roll

ピックンロール

- デジタルスチルカメラの画像を開きます。
- ファイル形式(CAMS、PICT、JPEG、GIF形式)を指定してハードディスクに一括して、または画像を選んで保存できます。
- 保存した画像の加工、編集ができます。
- HTMLファイルやGIFアニメーションに書き出し、ブラウザで利用できます。



プリンパしようよLite

ライト

プリンパしようよLite

- Pic 'n' Rollの画像を取り込み、切り貼りしたり、文字を入力したり加工、編集ができます。
- 絵はがきやプリンパシールを作り、ソニーデジタルカラープリンターDPP-M55(別売り)などでプリントすることもできます。



プラグインモジュール「サイバーショット(DSC-F2/F3)プラグイン」

サイバーショット(DSC-F2/F3)デジタルスチルカメラの画像を直接市販のAdobe Photoshopプラグイン対応のアプリケーションソフトウェアに転送するための、プラグインモジュールです。

デジタルスチルカメラで撮影した画像やハードディスクのフォルダに保存された画像は、次のように一覧表示されます。フル画像表示するには、画像一覧からサムネールで選ぶか、画像一覧を表示せずに直接画像番号やファイル名を指定して開くこともできます。画像一覧で表示されるそれぞれの画像を「サムネール」といいます。

画像一覧表示 サムネール



フル画像表示



準備する(141ページ)

デジタルスチルカメラとの通信に必要なソフトウェアのインストールと接続します。

Pic 'n' Roll

Pic 'n' Rollを起動する(149ページ)

カメラの画像を開く
(158ページ)

カメラの画像を開かずにハー
ドディスクなどに保存する

保存する画像を選択する

全ての画像

画像を選択

ハードディスクなどに保存する(162ページ)

ハードディスクなどに保存された画像を開く(168ページ)
フォルダの画像一覧または画像ファイルを指定して開きます。

画像を編集/印刷する/カメラへ転
送する(173ページ)

画像のコメント変更、並び換え、プロテ
クト指定、拡大・縮小・回転などの編集
ができます。また、プリントや画像をカ
メラへ転送することもできます。

画像をホームページなどに応用する
(188ページ)

HTMLファイルへの書き出し(Webアル
バム作成)やGIFアニメーションの作成が
できます。

サイバーショット プラグイン

Adobe PhotoShop
プラグイン対応の
アプリケーション
ソフトウェアを起
動する(214ページ)

サイバーショット
プラグインを選ぶ

カメラの画像を
Adobe PhotoShop
プラグイン対応の
アプリケーション
ソフトウェアに転
送する

プリンパしようよ Lite

プリンパしようよLite
を起動する(198ページ)

画像を加工/編集する

画像を利用して絵はが
きなどを作る

保存/プリントする

準備

準備

準備1:ソフトウェアをインストールする

付属のCD-ROMに入っているMacintosh用のPic 'n' Rollと、プリンパしょ
うよLiteをハードディスクにインストールします。

ご注意

すでにデジタルカラープリンターDPP-M55をお使いになっている場合など、パソコンに
プリンパしょうよがインストールされている場合でも、本ソフトウェアをお使いになる
場合は、プリンパしょうよLiteをインストールしてください。

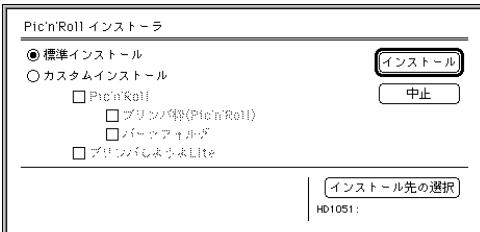
1 Macintoshを起動します。

2 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに入れます。



3 インストーラのアイコンをダブルクリックします。

次の画面が表示されます。



次のページにつづく

通常は、「標準インストール」を選びます。

インストールするファイルをこまかく指定するときは、「カスタムインストール」を参照してください。

4 「インストール先の選択」をクリックします。

次の画面が現れます。



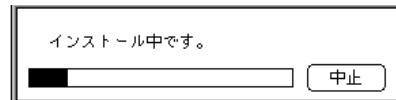
5 Pic 'n' RollとプリンパしようよLiteをインストールするフォルダを

選び、[選択]ボタンをクリックします。

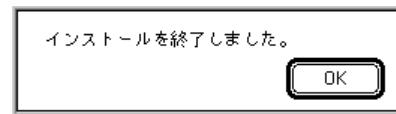
手順3の画面に戻ります。

6 [インストール]ボタンをクリックします。

インストールが始まります。



インストールが終了すると次の画面が表示されます。



7 [OK]ボタンをクリックします。

インストールが終了しました。

カスタムインストールについて

インストールするファイルを指定する場合は、手順3で、「カスタムインストール」を選びます。



左側にあるチェックボックスをクリックして、インストールするファイルを選択します。「プリンパ」(Pic 'n' Roll)にはデジタルスチルカメラDSC-F3に送るプリンパが入っています。また、「パーティ」には、HTMLファイルに書き出すときに使うボタンのファイルが入っていますので、アプリケーションだけでなく、どちらのフォルダもインストールするようにしてください。

なお、カスタムインストールで一部のファイル、フォルダをインストールした後、再びカスタムインストールで残りのファイル、フォルダを追加インストールする場合は、最初のインストール先と同じインストール先を選んでください。

「お読みください」について

この説明書には記載されていない最新の情報が書かれていますので、必ずお読みください。

次のフォルダ、ファイルをごみ箱へ捨ててください。

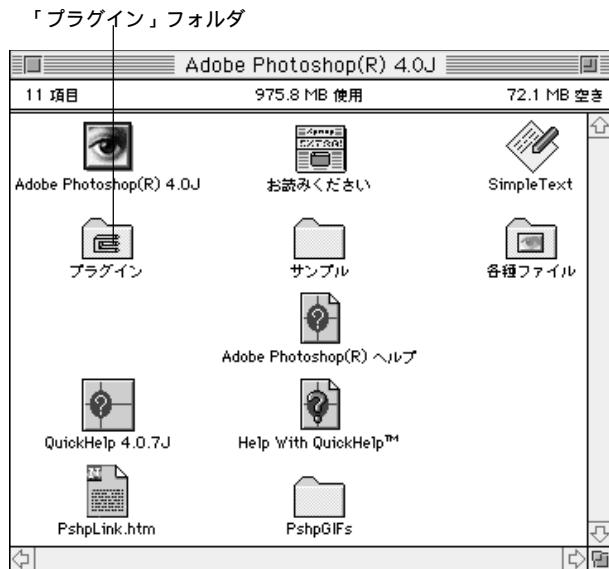
- Pic 'n' Roll
- 転送用プリンパフォルダ
- パーティ
- プリンパしようよLite
- お読みください

プラグインモジュールを使用して、Adobe Photoshop Plug-in対応のアプリケーションソフトウェアから直接カメラの画像を取り込むことができます。

1 Macintoshを起動します。

2 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに入れます。

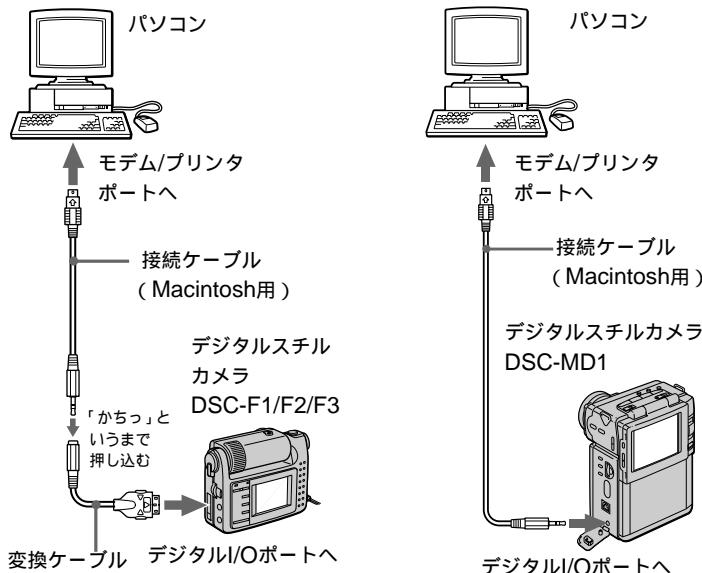
3 DSC-F2/F3をお使いの場合はCD-ROMから「サイバーショット (DSC-F2/F3)」プラグインアイコン  を、DSC-F1をお使いの場合は「サイバーショット」プラグインアイコン  を、
 ドラッグしてお使いになるAdobe Photoshop Plug-in対応のアプリケーションソフトウェアの「Plug-in」フォルダにコピーします。
 コピー先のフォルダは、どんなアプリケーションを使用するかによって異なります。たとえば、Adobe PhotoShop 4.0Jの場合は、「Adobe Photoshop 4.0J」フォルダ  の「プラグイン」フォルダ  内の「入出力」フォルダ  にコピーします。



準備2: デジタルスチルカメラを接続する

接続ケーブルを使って、デジタルスチルカメラのデジタルI/OポートとMacintoshのモデムポート/プリンタポートをそれぞれ次のように接続します。

準備

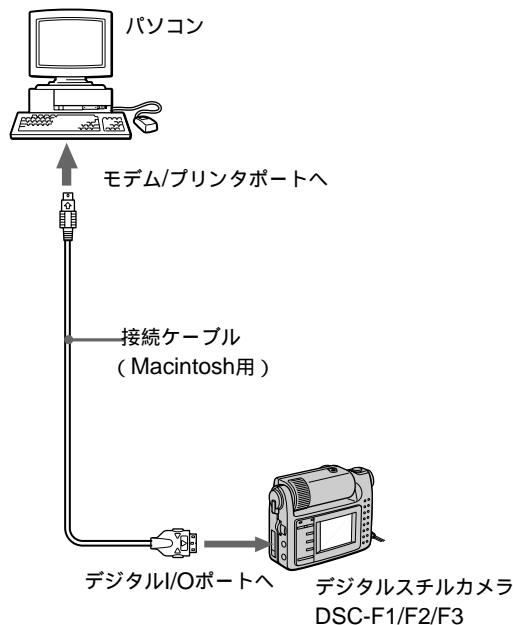


ご注意

- デジタルスチルカメラまたはPCカードストレージャーはACパワーアダプターでお使いになることをおすすめします。
- 接続ケーブルをつなぐときは、本機と接続する機器の電源を切ってから接続ケーブルをつなぎ、再度電源を入れてください。
- データの通信中または画像一覧を表示中に、デジタルスチルカメラの電源を切ったり、接続ケーブルを抜いたりすると、通信は中断されます。(このとき、デジタルスチルカメラDSC-F1の場合、ボタン操作もできなくなります。)通信を再開するには、まずパソコン側で開いているデジタルスチルカメラの画像を閉じ、次に、デジタルスチルカメラの電源をいったん切り、再度電源を入れ、ファンクションをDSC-F2/F3は「PC」に、DSC-F1は「再生」に、DSC-MD1は「再生/オーディオ」にしてください。

パソコン接続キットDSKIT-PC1W/2W/3Wのケーブルをお使いになる場合

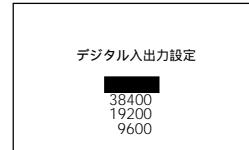
付属のケーブルで接続します。



準備3: デジタルスチルカメラを設定する

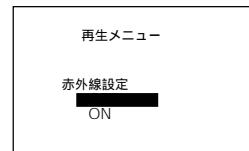
デジタルスチルカメラDSC-F2/F3をご使用の場合

電源/ファンクションダイヤルを「PC」に合わせ、メニュー/決定ジョグダイヤルを押します。デジタル入出力設定メニューが出ます。「オート」が選択されていることを確認してください。通信速度が自動的に設定されます。(「オート」以外の設定は、「サイバーショットパソコンアルバム Version2.0より前のバージョンで使用します。」)



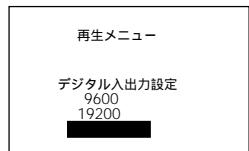
デジタルスチルカメラDSC-F1をご使用の場合

電源/ファンクションダイヤルを「カメラ」または「再生」に合わせ、メニュー/決定ジョグダイヤルを押し、次の設定をします。詳しくは、DSC-F1の取扱説明書をご覧ください。



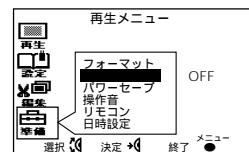
赤外線設定メニュー OFF

デジタル入出力設定メニュー 「38400」(bps)



デジタルスチルカメラDSC-MD1をご使用の場合

ファンクションスイッチを「再生/オーディオ」に合わせて電源を入れ、メニューボタンを押し、再生メニューを表示します。「準備」の「IrDA」にカーソルを合わせて、「OFF」を選びます。詳しくは、DSC-MD1の取扱説明書をご覧ください。



準備4: デジタルスチルカメラを待機状態にする

1 デジタルスチルカメラのデジタルI/Oポートに接続ケーブルが接続されていることを確認します。

2 DSC-F2/F3: 電源/ファンクションダイヤルを「PC」に合わせます。(液晶画面が消えます。)

DSC-F1: 電源/ファンクションダイヤルを「再生」に合わせます。(液晶画面は消えません。)

DSC-MD1: ファンクションスイッチを「再生/オーディオ」に合わせて電源を入れます。

パソコンからの接続ケーブルを介してのデータ通信の待機状態になります。詳しい操作方法は、デジタルスチルカメラの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

通信中は、カメラのファンクションの設定を手順2の位置から変えないでください。

機種別設定早見表

操作を始める前に、お使いになっている機器の設定が正しいか確認してください。

	メニューの設定	ファンクション設定	初期設定の 「DSC-F1互換」*
DSC-F2/F3	デジタル入出力設定 「オート」	「PC」	チェックをつける
DSC-F1	赤外線設定「OFF」/ デジタル入出力設定 「38400」	「再生」	チェックをつける
DSC-MD1	IrDA 「OFF」	「再生 / オーディオ」	チェックをつける

*本ソフトウェアのオプションメニューでの設定です。

カメラの画像を取り込む

Pic 'n' Rollを起動する

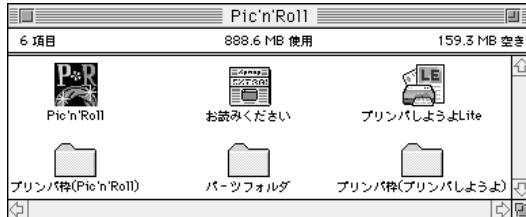
カメラの画像を開き、パソコンのハードディスクに保存するために、Pic 'n' Rollを起動します。

ご注意

- オープントランSPORT対応のMac OSをご使用の場合、Pic 'n' Rollを起動する前にカメラの接続に使用するポートを指定しないでください。同じポートが指定されていると、カメラとの通信ができません。コントロールパネルのApple Talkを指定して「経由先」にカメラに接続するポートと異なるポートを指定してください。
- メモリが不足していると起動できません。仮想メモリはできるだけ「ON」にしてご使用ください。

1 Macintoshを起動します。

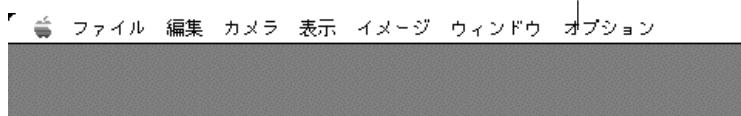
2 「Pic 'n' Roll」をインストールしたフォルダを開きます。



3 「Pic 'n' Roll」アイコン をダブルクリックします。

Pic 'n' Rollが起動し、次の画面が表示されます。

Pic 'n' Rollのメニューバー



Pic 'n' Rollを終了するには

[ファイル] メニューから [終了] を選択します。

メニューについて

Pic 'n' Rollは、次のメニューから構成されています。

メニューの一部はツールバーのボタンでも選択できます(「ツールバーを使う」155ページ)。各メニューの右の表示は、直接キー ボードからの操作を示しています。

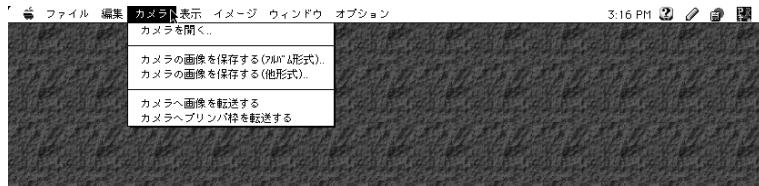


フォルダを開く	ハードディスクなどのフォルダに保存されている画像のサムネールを一覧表示します。
転送用プリンバズを開く	デジタルスチルカメラDSC-F3に転送することのできるプリンバズを一覧表示します。
選択された画像を開く	画像一覧で選んだ複数の画像を同時に開きます。
画像ファイルを開く	ハードディスクなどに保存されている画像ファイル(CAMS、PICT、JPEG、またはGIF形式)を開きます。
閉じる	現在選ばれているウインドウを閉じます。
画像ファイルを保存	画像ファイルの変更内容を保存します。
名前を変えて保存	画像ファイルを、任意のファイル名をつけて、ファイル形式(CAMS、PICT、JPEG、またはGIF形式)を指定して、任意のフォルダに保存します。

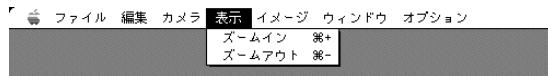
アルバムへ保存	画像一覧で選択された画像を、ハードディスクなどに保存される任意のフォルダにCAMS形式で保存します。
ファイルタイプを指定して保存	画像一覧で選択された画像を、CAMS形式を除くファイル形式(PICT、JPEG、またはGIF形式)を指定して、任意のフォルダに保存します。
用紙設定	使用するプリンターの機種を指定し、印刷の向きや用紙を選択します。
プリント	印刷を実行するための印刷ダイアログボックスを表示します。
終了	Pic 'n' Rollを終了します。



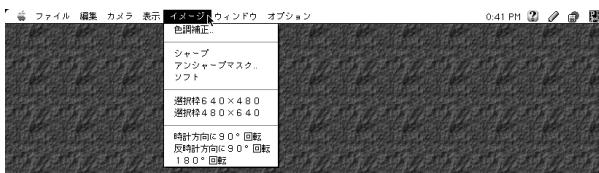
取消	直前の色調補正、シャープネス、ズーム、回転操作を取り消します。過去の1回の操作に対して有効です。
複写	画像、コメントをクリップボードに複写します。
貼付け	クリップボードにあるコメントを貼り付けます(クリップボードにコメントがない場合は使用できません)。
全てを選択	画像一覧ですべての画像を選択します。
選択を解除	画像一覧で選択を解除します。



カメラを開く	カメラの画像を開きます。
カメラの画像を保存する (アルバム形式)	カメラの画像を開かずにCAMS形式で一括または特定の画像単位でハードディスクなどのアルバムに保存します。
カメラの画像を保存する (他形式)	カメラの画像を開かずに直接CAMS形式を除くファイル形式 (PICT、JPEG、またはGIF形式)を指定して、一括または特定の画像単位でハードディスクなどの任意のフォルダに保存します。
カメラへ画像を転送する	カメラへ画像を転送します。
カメラへプリンバ枠を転送する	転送用プリンバ枠をデジタルスチルカメラDSC-F3に転送し、プリンバ枠を入れ替えます。



ズームイン	画像の表示サイズを大きくします。
ズームアウト	画像の表示サイズを小さくします。



色調補正 表示している画像のカラーバランス、明るさ、彩度、コントラストを調節します。

シャープ 表示している画像の輪郭をはっきりさせます。

アンシャープマスク 表示している画像のシャープネスをスライダーで調整します。

ソフト 表示している画像の輪郭をぼかします。

選択枠640 x 480 カメラに転送する画像を、640 x 480ピクセルに切り取るための選択枠を表示します*。

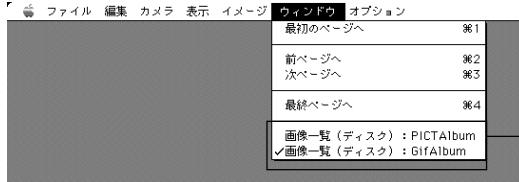
選択枠480 x 640 カメラに転送する画像を、480 x 640ピクセルに切り取るための選択枠を表示します*。

時計方向に90°回転 画像を時計方向に90°回転します。

反時計方向に90°回転 画像を反時計方向に90°回転します。

180°回転 画像を180°回転します。

* (画像の縦横とも640ピクセル x 480 ピクセルを超えたときに、選択できるようになります。)



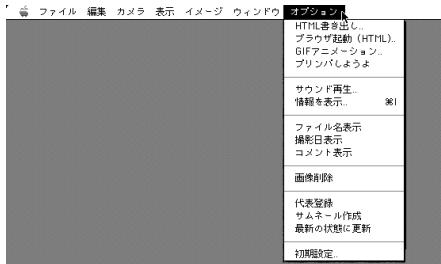
現在開いているウィンドウが表示される

最初のページへ 画像一覧で、最初のページを表示します。

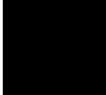
前ページへ 画像一覧で、1ページ前を表示します。

次ページへ 画像一覧で、1ページ後を表示します。

最終ページへ 画像一覧で、最後のページを表示します。



HTML書き出し	画像データをインターネットのホームページで使われるHTML形式のファイルに書き出します。
ブラウザ起動(HTML)	パソコンにインストールされているブラウザを起動し、HTML形式のファイルを表示します。直前にHTML書き出しを行った場合は、書き出したファイルを開くこともできます。
GIFアニメーション	画像をGIFアニメ形式のファイルに書き出します。動画再生機能のあるブラウザでも再生することができます。
プリンパしようよ	画像一覧で画像を選んで実行すると、プリンパしようよLiteまたはプリンパしようよが自動的に起動して画像を開きます。
情報を表示	開いている画像の詳細情報を表示します。
サウンドを再生	DSC-MD1で記録した音声を再生します。
ファイル名表示	画像一覧で、それぞれの画像のファイル名を表示します。
撮影日表示	画像一覧で、CAMS形式の画像の撮影日を表示します。
コメント表示	画像一覧で、CAMS形式の画像のコメントを表示します。
画像削除	画像一覧で選択された画像を削除します。
代表登録	カメラ内の画像の代表的な画像を登録します。
サムネール作成	画像一覧で、サムネールが表示されない画像にサムネールを作ります。
最新の状態に更新	カメラの画像一覧表示中、カメラの電源を一度切ってから再度入れて撮影した場合に、画像一覧を更新するときに使用します。
初期設定	カメラの画像の展開に使うソフトウェアの設定や、画像の表示、保存方法の設定を行います。



カメラの画像を取り込む

ツールバーを使う

よく使うメニューは、ツールバーのボタンになっています。それぞれの機能は次の通りです。

画像一覧表示時



- 最初へ** 最初のページを表示します。
- 前頁** 1ページ前を表示します。
- 次頁** 1ページ後を表示します。
- 最終へ** 最後のページを表示します。
- ファイル名** ファイル名を表示します。
- 撮影日** 撮影日を表示します。
- コメント** コメントを表示します。

フル画像表示時



- ①** 開いている画像の詳細情報を表示します。
- +** 画像の表示サイズを大きくします(ズームイン)*。
- 画像の表示サイズを小さくします(ズームアウト)*。
- 90°** 画像を時計方向に90°回転します。
- 90°** 画像を反時計方向に90°回転します。
- 180°** 画像を180°回転します。

*画面上での表示だけが変更されます。

初期設定を確認する

このソフトウェアでデジタルスチルカメラDSC-F2/F3/MD1と通信する場合には、特別な設定は必要ありません。

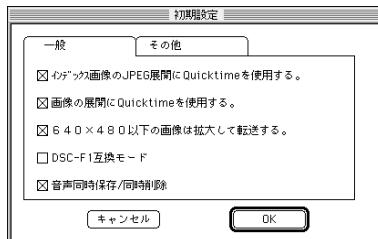
取り込んだ画像の表示色がおかしい場合や通信エラーが起こる場合、デジタルスチルカメラDSC-F1と通信する場合には、設定が必要になります。また、[カメラを開く]と[カメラの画像を保存する]メニューのカスタマイズができます。

✿メニューのカスタマイズとは

用途に合わせてメニューに特定の働きを持たせることを「カスタマイズ」と言います。あらかじめ指定した画像をすぐに開いたり、保存したり、いつも同じ処理をする場合に便利です。

1 [オプション] メニューから [初期設定] を選びます。

[初期設定] ウィンドウが表示されます。



□ インデックス画像のJPEG展開にQuicktimeを使用する。

画像一覧のサムネールを表示するのにオリジナルのソフトウェアを使用する時はチェックを外し、Quicktimeを使用する時はチェックを付けます。

□ 画像の展開にQuicktimeを使用する。

フルサイズの画像を表示するのにオリジナルのソフトウェアを使用する時はチェックを外し、Quicktimeを使用する時はチェックを付けます。

ご注意

Quicktimeを使用した方が解凍処理時間が短いのですが、取り込んだ画像の色が正常に表示されない場合は、チェックを外してください。

□ 640 x 480以下の画像は拡大して転送する。

640 x 480ピクセル以下の画像を640 x 480ピクセルに拡大してカメラに転送する場合に、チェックを付けます。(185ページ)

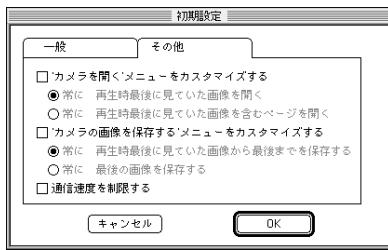
□ DSC-F1互換モード

このソフトウェアをデジタルスチルカメラDSC-F1でお使いになる場合は、チェックを付けます。DSC-F1の使用環境に合わせたモードで動きます。

□ 音声同時保存 / 同時削除

デジタルスチルカメラDSC-MD1で画像と同時に記録された音声を、画像と一緒に保存したり削除したい場合はチェックをつけます。チェックをつけないと、音声は取り込むことができません。

2 [カメラ]メニューの[カメラを開く]と[カメラの画像を保存する]メニューをカスタマイズしたい場合、DSC-F2/F3をお使いのかたで通信エラーが起こる場合には、[その他]タブをクリックします。他の設定画面が表示します。



□ 'カメラを開く'メニューをカスタマイズする

[カメラを開く]を選んだときに表示されるダイアログを表示しないで、常に、再生時に最後に見ていた画像を直接開くか、その画像を含むページの画像一覧を直接開くかを選択します。いつも表示する対象の画像が決まっているときは、この項目にチェックを付けておくと便利です。

□ 'カメラの画像を保存する'メニューをカスタマイズする

[カメラの画像を保存する(アルバム形式)]または[カメラの画像を保存する(他形式)]を選んだときに表示されるダイアログを表示しないで、常に、再生時に最後に見ていた画像から最後の画像までを直接保存するか、最後に見ていた画像だけを直接保存するかを選択します。撮影した画像を少しづつ、撮影日単位で保存する場合にこの項目にチェックを付けておくと便利です。

□ 通信速度を制限する

DSC-F2/F3をお使いのかたで、通信エラーが起こる場合には、この項目にチェックを付けてください。通信速度を下げて通信します。カメラ側では特別な設定は必要ありません。

3 必要な設定が終わったら、[OK] ボタンをクリックします。

設定が変更されます。

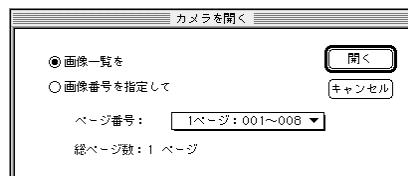
カメラの画像を見る

パソコンに接続されているデジタルスチルカメラの画像を開きます。画像一覧から画像を開く方法と、画像番号を指定して特定の画像を開く方法があります。

操作を始める前に

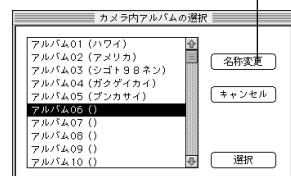
「準備」(141~148ページ)の手順にしたがって必要な準備をしてください。

- 1 [カメラ] メニューの [カメラを開く] を選択します。
[カメラを開く] ウィンドウが表示されます。



DSC-MD1では、アルバムを選ぶダイアログが表示されますので、アルバムを選び、[選択]をクリックします。

ここをクリックして、アルバムの名称を変更することもできる



- 2 [画像一覧を]をクリックし、[ページ番号]の下矢印ボタンをクリックして表示したいページ番号を選びます。
ページ番号の右にはそのページに入っている画像番号が表示されます。

- 3 [開く]をクリックします。
カメラの画像一覧が表示されます。



プロジェクト(誤消去
防止)された画像では、
が表示され
る

コメント、撮影日
またはファイル名

画像番号
カメラに保存されて
いる画像の順番を表
している(001から
の連番)

ファイル名表示、撮影日表示、コメント表示を切り換えるには

[オプション] メニューの [ファイル名表示]、[撮影日表示]、または [コメント表示] から選択します(ツールバーでも選べます)。コメントは変更することができます。(173ページ)

他のサムネールを見るには

他のページがある場合には、[ウィンドウ] メニューの [最初のページへ]、[前ページへ]、[次ページへ]、[最終ページへ] を選択します(ツールバーでも選べます)。

4 画像一覧の中からフル画像表示で見たいサムネールを選択します。

選択されるとサムネールの枠が黄色になります。



選択された画像(枠が黄色くなる)

5 [ファイル] メニューの [選択された画像を開く] を選択します。または、サムネールをダブルクリックします。

選んだ画像がフル画像で表示されます。



次のページにつづく

画像一覧での画像の選択 / 解除のしかた

□ 1枚の画像を選択する

サムネールをクリックします。クリックされた画像が選択され、枠が黄色になります。他のサムネールをクリックすると、それまで選択された画像の選択が解除されます。また、サムネール以外の部分をクリックしても同様に選択が解除されます。1枚のサムネールを開くときは、そのサムネールをダブルクリックします。

□ 複数の画像を選択する

複数の画像を選択するには : shiftキーを押しながらサムネールをクリックします。それまで選択されていた画像は選択されたままで複数の画像が選択できます。

すべての画像を選択するには ; [編集] メニューから [全てを選択] を選びます。

画像の選択を解除するには : 選択しているサムネールをshiftキーを押しながらもう一度クリックすると、その画像の選択が解除されます。[編集] メニューから [選択を解除] を選ぶと、すべての画像の選択が解除されます。

選択された複数の画像を開くには ; 選択されているサムネールの1つをダブルクリックします。または[ファイル]メニューから [選択された画像を開く] を選びます。

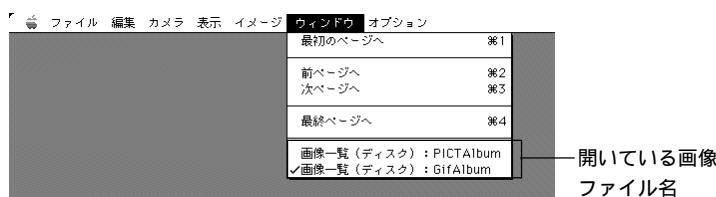
画像を閉じる

[ファイル] メニューから [閉じる] を選びます。または、クローズボタンをクリックします。選んでいるウィンドウが閉じます。

ウィンドウを切り換える

画像一覧画面、画像画面は重なって表示されていますが、次の2通りの方法でウィンドウを切り換えることができます。

- [ウィンドウ]メニューには、現在開いているウィンドウが一覧表示されていますので、選択したいウィンドウを選びます。



- 選択したいウィンドウの一部をクリックします。

1 [カメラ] メニューの [カメラを開く] を選択します。

[カメラを開く] ウィンドウが表示されます。

2 [画像番号を指定して] をクリックし、[画像番号] に表示したい画像番号を入力します。



カメラで一番最後に撮影
または再生した画像

3 [開く] をクリックします。

選んだ画像がフル画像で表示されます。



画像を閉じる

[ファイル] メニューから [閉じる] を選びます。または、クローズボタンをクリックします。

カメラの画像をハードディスクに保存する

デジタルスチルカメラの画像を処理するために、パソコンのハードディスクなどの任意のフォルダに保存します。ハードディスクなどに保存することで、画像の表示が高速に行えるようになります。保存する方法には、カメラの画像を開いて画像を選んで保存する方法と、開かずに保存する方法があります。

カメラの画像は用途やお使いになるアプリケーションソフトウェアに合わせて、次の4種類から保存ファイル形式を選ぶことができます。

CAMS デジタルスチルカメラで使っているオリジナルの画像ファイルシステムです。同じファイル形式で保存することにより、画像の劣化を最小限にし、コピーなどが高速で行えます。

PICT イメージを扱うための基本的なMacintoshファイル形式で、イメージファイルを読み取るMacintoshのアプリケーションソフトウェアはほとんどこのファイル形式に対応しています。

JPEG JPEGは、Joint Photographic Experts Groupの略です。静止自然画像の圧縮に関する標準化を行ったグループ名で、その名前がそのままフォーマットの名前になっています。画像データを圧縮しサイズを小さくして保存することができます。ただし、完全に元の画像データは再現できません。

GIF Graphic Interchange Formatの略で、CompuServeを始め世界中のネットワーク上でホームページなどに利用される最も一般的な画像ファイル形式の一つです。汎用性が高く、ほとんどの機種で使えます。

ハードディスクに保存された画像は、一覧表示されます。異なるファイル形式の画像を1つのフォルダに保存することもできます。保存したフォルダを開いた場合、以下のように表示されます。



それぞれの画像の右下には、「aGif、Gif、Pct、Jpg」など、リソースのファイルタイプを認識した結果のファイル形式が表示される。

カメラの画像を開いて、画像を選んで保存することができます。

- 1** 「画像一覧を開く」(158ページ)の手順1から3にしたがって、カメラの画像一覧を表示します。



画像が保存される順番について

画像はファイル名の数字、アルファベット、五十音順に保存されています。保存するファイル名は初期設定では、ファイル名、撮影日表示の場合とコメント表示でコメント未入力の画像を選択した場合は、「IMAGE * * * (* * * には、カメラでの番号が入ります。)ですが、IMAGEの部分は指定することができます。

コメントを表示している場合でコメントが入力されているときは、コメントがファイル名になります。詳しくは、「画像の順番を変える」(175ページ)をご覧ください。

DSC-MD1の音声の記録について

DSC-MD1で画像と同時に記録された音声を保存するには、初期設定の「その他」画面で「音声同時保存 / 同時削除」にチェックをつけてください。チェックをつけないと、画像のみ記録されます。

- 2** [編集] メニューの [全てを選択] を選択します。または、画像一覧で、保存したい画像を選択します。

複数の画像を指定するには

カメラの画像一覧で、Shiftキーを押しながら複数の画像をクリックします。連番がふられていきます(画像の保存の順番ではありません)。

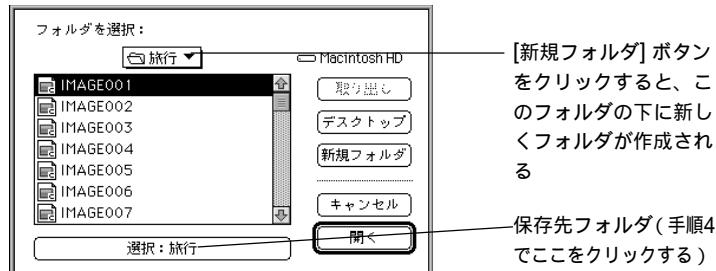
ご注意

[全てを選択]を選択すると、画像一覧のどのページで操作してもすべてのページのすべての画像が選択されます。

[次のページにつづく](#)

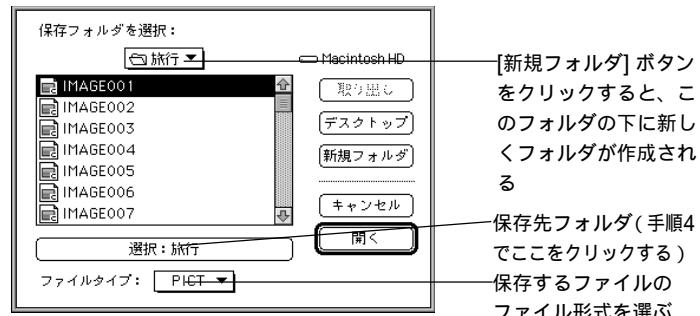
- 3 • CAMS形式で保存するには、[ファイル]メニューの[アルバムへ保存]を選択します。

[フォルダを選択]ウインドウが表示されます。



- PICT、JPEG、GIFタイプで保存するには、[ファイル]メニューの[ファイルタイプを指定して保存]を選択します。

[保存フォルダを選択]ウインドウが表示されます。



別のドライブに保存するには

[デスクトップ]をクリックし、リストボックスから保存先のドライブを選びます。

新しいフォルダを作るには

[新規フォルダ]をクリックします。新規フォルダ名を入力するダイアログボックスが表示されます。フォルダ名を入力して、[作成]ボタンをクリックします。新しいフォルダが追加されます。

ファイル形式を選ぶには (CAMS形式以外の場合)

[ファイルタイプ]の下矢印ボタンをクリックして、リストボックスから選びます。

- 4 保存先のフォルダと保存するファイル形式を選び、[選択: **]ボタンをクリックします。(この例の場合、[選択: 旅行]ボタン)次のダイアログが表示します。



5 ファイル名を指定し、[OK] ボタンをクリックします。

指定したファイル名のあとに、カメラでの番号が入ります。(コメントを表示していたときは、コメントがファイル名になります)

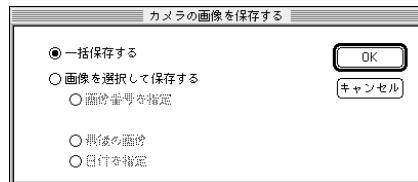
保存を中止するには

⌘(コマンド)キーと□(ピリオド)キーを同時に押します。

- 1 • CAMS形式で保存するには、[カメラ]メニューの[カメラの画像を保存する(アルバム形式)]を選択します。
- PICT、JPEG、GIF形式で保存するには、[カメラ]メニューの[カメラの画像を保存する(他形式)]を選択します。

ご注意

カメラの画像一覧または画像を開いているときは、閉じてください。

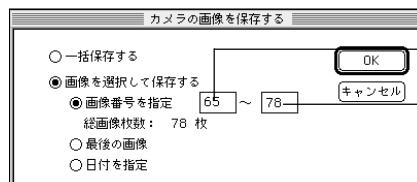


- 2 • すべての画像を保存するには、[一括保存する]を選びます。

- 画像を選んで保存するには、[画像を選択して保存する]を選び、次のいずれかの方法で画像を選択します。

□ 画像番号を指定

保存したい画像番号の範囲を指定します。入力した2つの番号間の画像がすべて保存されます。1枚だけ保存したいときは、両方のボックスに保存したい画像番号を入力します。

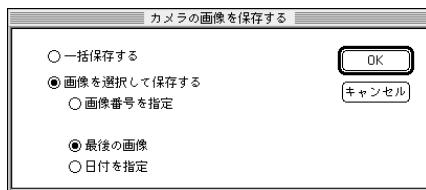


保存する最初の画像の番号
保存する最後の画像の番号

次のページにつづく

□ 最後の画像

一番最後に撮影した画像を保存します。



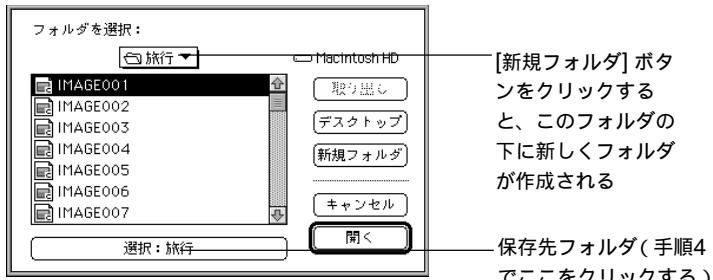
□ 日付を指定

日付を指定して、その日付に撮影された画像をすべて保存します。

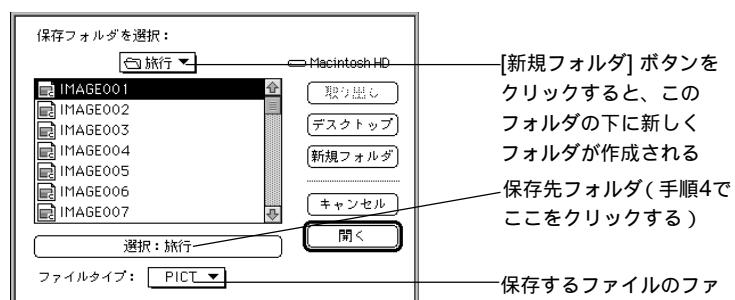


3 [OK] ボタンをクリックします。

- ・ [カメラの画像を保存する(アルバム形式)]を選んだときは、[フォルダを選択] ウィンドウが表示されます。



- ・ [カメラの画像を保存する(他形式)]を選んだときは、[保存フォルダを選択] ウィンドウが表示されます。



別のドライブに保存するには

[デスクトップ]をクリックし、リストボックスから保存先のドライブを選びます。

新しいフォルダを作るには

[新規フォルダ]をクリックします。新規フォルダ名を入力するダイアログボックスが表示されます。フォルダ名を入力して、[作成]ボタンをクリックします。新しいフォルダが追加されます。

ファイル形式を選ぶには (CAMSタイプ以外の場合)

[ファイルタイプ]の下矢印ボタンをクリックして、リストボックスから選びます。

4 保存先のフォルダを選び、[選択：* *] ボタンをクリックします。
(この例の場合、[選択：旅行]ボタン)

次のダイアログが表示します。



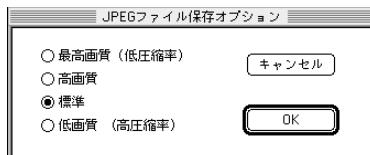
5 ファイル名を指定し、[OK] ボタンをクリックします。
指定したファイル名のあとに、カメラでの番号が入ります。(コメントを表示していたときは、コメントがファイル名になります)

保存を中止するには

⌘(コマンド)キーと⌥(ピリオド)キーを同時に押します。

JPEG形式を選択した場合

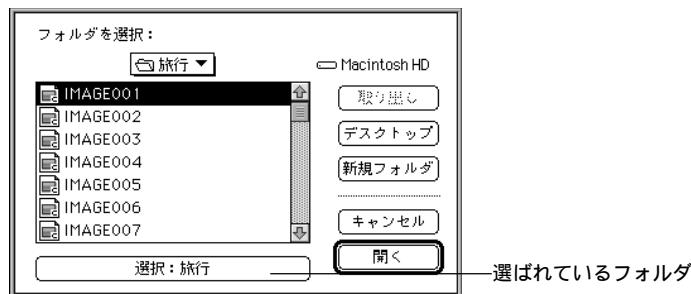
画質モード(圧縮率)を選択するウィンドウが表示されますので、選択し[OK] ボタンをクリックします。高画質になるほど圧縮率が低くなり、ファイルサイズが大きくなります。



画像を見る

ハードディスクなどのフォルダに保存した画像を編集したり加工するために、画像一覧から、または直接画像ファイルを指定して開きます。開いた画像は保存することもできます。

- 1 [ファイル] メニューの [フォルダを開く] を選択します。
[フォルダを選択] ウィンドウが表示されます。



- 2 開きたいフォルダを選択し、[選択 : **] ボタンをクリックします。
選んだフォルダの画像一覧が表示されます。



ファイル名表示、撮影日表示、コメント表示を切り換えるには
[オプション] メニューの [ファイル名表示]、[撮影日表示]、または [コメント表示] から選びます (ツールバーでも選べます)。CAMS形式以外の
ファイルは、[コメント表示] ができません。

他のサムネールを見るには

他のページがある場合には、[ウィンドウ] メニューの [最初のページへ]、[前ページへ]、[次ページへ]、[最終ページへ] を選択します (ツールバーでも選べます) 。

サムネールが表示されていない画像があるときは

サムネールが表示されない画像を選び、[オプション] メニューの [サムネール作成] を選びます。サムネールが表示されます。

音声を再生するには (DSC-MD1のみ)

初期設定の「その他」画面で、「音声同時再生 / 同時削除」にチェックがついているときは、DSC-MD1で記録した音声も画像と一緒に記録され、画像一覧のサムネールにマークが付きます。マークをクリックするか、画像を選んで、[オプション] メニューから [サウンド再生] を選ぶと、次の操作ダイアログが表示されます。



▶をクリックすると再生が開始します。一時停止するには■を、停止するには■をクリックします。[閉じる] ボタンをクリックすると、ダイアログが閉じます。

- 3 画像一覧の中からフル画像表示で見たいサムネールを選択します。
選択されるとサムネールの枠が黄色になります。画像の選びかたについては、160ページをご覧ください。
- 4 [ファイル] メニューの [選択された画像を開く] を選択します。または、サムネールをダブルクリックします。
選んだ画像がフル画像で表示されます。



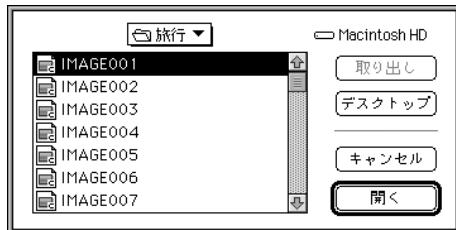
画像を閉じる

[ファイル] メニューから [閉じる] を選ぶか、クローズボタンをクリックします。



ハードディスク上などの画像ファイルを選択して直接表示することができます。

- 1 [ファイル] メニューの [画像ファイルを開く] を選択します。
ファイルを選択するウィンドウが表示されます。



- 2 ファイルを選び、[開く] ボタンをクリックします。
選んだ画像ファイルが表示されます。



画像を閉じる

[ファイル] メニューから [閉じる] を選ぶか、クローズボタンをクリックします。

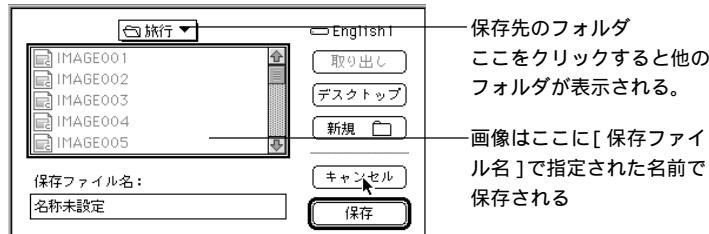
現在表示しているハードディスクなどの画像を編集したり加工した後で、保存する手順について説明します。カメラの画像と同じようにファイル形式を指定して保存することもできます。

- 1 上書き保存する場合は、[ファイル] メニューの [画像ファイルを保存] を選びます。

新規に保存する場合は、保存するファイル形式によって、次のいずれかを行います。

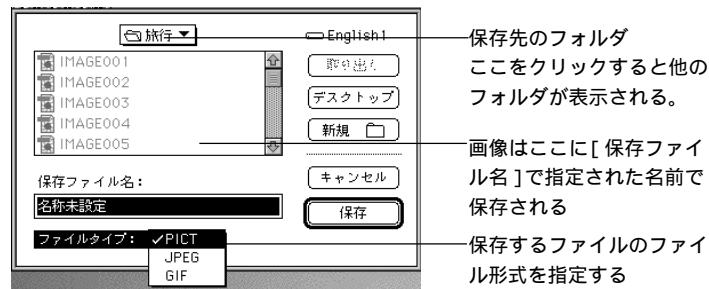
- CAMSタイプで保存するには、[ファイル] メニューの [アルバムへ保存] を選択します。

次のウインドウが表示されます。



- PICT、JPEG、GIF形式で保存するには、[ファイル] メニューの [名前を変えて保存] を選択します。

次のウインドウが表示されます。



別のドライブに保存するには

[デスクトップ] をクリックし、リストボックスから保存先のドライブを選びます。

新しいフォルダを作るには

[新規] をクリックします。新規フォルダ名を入力するダイアログボックスが表示されます。フォルダ名を入力して、[作成] ボタンをクリックします。新しいフォルダが追加されます。

ファイル形式を選ぶには

[ファイルタイプ] の下矢印ボタンをクリックして、リストボックスから選びます。

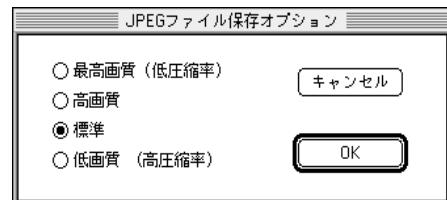
2 保存先のドライブ、フォルダ、ファイル名、CAMS形式以外の場合、ファイル形式を指定し、[保存] ボタンをクリックします。

保存を中止するには

⌘(コマンド)キーと□(ピリオド)キーを同時に押します。

CAMS形式またはJPEG形式を選択した場合

画質モード(圧縮率)を選択するウィンドウが表示されますので、選択し[OK] ボタンをクリックします。高画質になるほど圧縮率が低くなり、ファイルサイズが大きくなります。



画像を編集する

画像のコメントを変える

画像のコメントを変更できます。「カメラの画像を見る」(158ページ)または「画像を見る」(168ページ)の手順にしたがって、カメラまたはハードディスクに保存したフォルダの画像一覧を表示します。

CAMS形式以外のファイルのコメントはつけられません。

- 1 [オプション] メニューの [コメント表示] を選択するか、ツールバーの **[コメント]** をクリックします。

各画像の下にそれぞれのコメントが表示されます。

- 2 コメント表示部分をダブルクリックします。
コメント表示部分がハイライト表示されます。



3 コメントを入力して、enter/returnキーを押します。
入力したコメントに変更されます。



コメントの複写と貼り付け

複写したいコメントをクリックしたあと、[編集]メニューから[複写]を選び、貼り付けたいコメント表示部分をクリックして、[編集]メニューから[貼付]を選び、enter/returnキーを押します。

ご注意

- コメントは、半角文字14文字、全角文字7文字まで入力できます。長いコメントの場合、すべての表示がコメント枠に収まりませんので(約7文字程度)ご注意ください。
 - カメラまたはハードディスクなどに保存したフォルダのフル画像を表示している場合は、[オプション]メニューから[情報を表示]を選ぶか、ツールバーの①をクリックして、画像情報ウィンドウを表示し、コメント欄でコメントを変更することもできます。(184ページ) CAMS形式以外のファイルは情報表示できません。

画像の順番を変える

カメラの画像をハードディスクなどに保存するとき、ファイル名(初期設定ではカメラでの順番通りにIMAGE001、IMAGE002...)が付けられ保存されます。すでに画像の存在するフォルダに保存する場合は、保存される位置はすでに存在するファイルによって左右されます。画像一覧でコメントを表示した状態で保存すると、それぞれの画像のコメントがファイル名になります。画像の順番を換えるには、次のいずれかの方法でファイル名を変更します。

「画像を見る」(168ページ)の手順にしたがって、順番を変えたいフォルダの画像一覧を表示します。

- 1 [オプション] メニューの [コメント表示] を選択します。またはツールバーの [コメント] をクリックします。
- 2 ファイルは数字、アルファベット、かな、漢字の順に並びます。並べたい順になるようにそれぞれの画像にコメントを入力していきます。
コメントの冒頭には漢字を入力しないことをおすすめします。
例1) 1番目にしたい画像: 001A (海)
2番目にしたい画像: 001B (ヨット)
3番目にしたい画像: 002A(旅行1) ...
* () 内にその画像の特長などを入れると管理するのに便利です。
- 3 [編集] メニューの [全てを選択] を選択します。
すべての画像が選択されます。
- 4 [ファイル] メニューの [アルバムへ保存] または「ファイルタイプを指定して保存」を選択して新しいフォルダを作成し、保存します。
それぞれの画像のコメントがファイル名となり並び変えられてコピーされます。(オリジナルフォルダを捨てる場合は、Finder上でごみ箱へドラッグアンドドロップします。)

Finderを表示し、画像のファイル名を、数字、アルファベット、かな、漢字の順にしたとき並べたい順に並ぶように変更します。

フォルダ間で画像をコピーする

ハードディスクのフォルダ間またはフォルダからカメラ間で画像をコピーできます。小さいディスプレイをお使いになっている場合は、[ファイル]メニューを使ってコピーしてください。

- 1 コピー元のフォルダの画像一覧とコピー先のフォルダの画像一覧を順に開きます。
- 2 コピー元のフォルダの画像一覧で、コピーしたい画像を選択します。
複数の画像を選択する場合は、shift キーを押しながらクリックしてください。
- 3 選択したサムネールをドラッグします。



- 4 ドラッグポインタ^mをコピー先のフォルダの画像一覧へ移動して、ドロップします。
画像がコピーされ、コピー先のフォルダの画像一覧に挿入されます。コピーされる位置は、画像ファイル名によって決まります。

[ファイル]メニューを使ってコピーするには

コピー元の画像一覧でコピーしたい画像を選択し、[ファイル]メニューの[アルバムへ保存]または[ファイルタイプを指定して保存]を選択してコピー先のフォルダを選び保存します。

Finder上でコピーするには

Finder上でコピーしたい画像ファイルの複製を作り、コピー先のフォルダへドラッグアンドドロップします。フォルダ単位で複写したいときは、フォルダの複製を作ります。

カメラやフォルダの画像を削除する

カメラやハードディスクなどに保存した画像を削除します。「カメラの画像を見る」(158ページ)または「画像を見る」(168ページ)の手順にしたがって、カメラまたはハードディスクなどに保存したフォルダの画像一覧を表示します。

ご注意

- ・プロテクトされた画像は、プロテクトをはずしてから操作してください。
- ・一度削除してしまった画像をもとに戻すことはできません。画像を消すときは、本当に不要かどうかもう一度ご確認ください。
- ・DSC-MD1から画像と同時に取り込んだ音声も、画像と一緒に削除されます。

1 画像一覧で削除したい画像を選択します。

複数の画像を選択する場合は、shift キーを押しながらクリックしてください。



2 [オプション] メニューの [画像削除] を選択します。

確認画面が表示されます。

3 [OK] ボタンをクリックします。

選んだ画像が削除されます。

ハードディスクなどに保存したフォルダの画像をFinder上で削除するには

ハードディスクなどに保存したフォルダの画像は、Finder上でも削除することができます。削除したい画像ファイルをフォルダからごみ箱へドラッグアンドドロップします。フォルダ単位で消したいときは、フォルダをごみ箱へドラッグアンドドロップします。

画像をプリントする

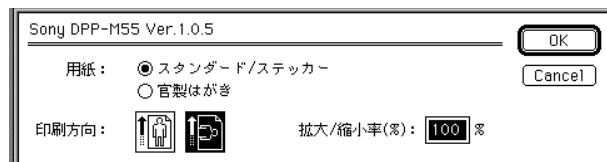
フル画像をプリントできます。「カメラの画像を見る（158ページ）または「画像を見る（168ページ）の手順にしたがって、プリントしたいフル画像を表示します。ここでは、ソニーデジタルカラープリンターDPP-M55を例にとって説明します。DPP-M55以外のプリンターの使用方法については、お使いのプリンターの取扱説明書をご覧ください。

プリントする前に

- ・パソコンにお使いになるプリンタードライバーがインストールされていることを確認してください。
- ・パソコンに接続しているプリンターの電源を入れます。
- ・セレクタでそのプリンターを選択します。

1 [ファイル] メニューの [用紙設定] を選択します。

[用紙設定] ダイアログボックスが表示されます。



画面は一例です。選ばれているドライバーによってダイアログの内容は変わりります。

2 用紙の種類と印刷方向を設定します。

用紙 プリンターに入れているプリントペーパーのサイズを選択します。

印刷方向 印刷される向き(縦または横)を選びます。プリントする画像が横長のときは[横]を、縦長のときは[縦]を選びます。

拡大/縮小率 拡大または縮小して印刷したいときは、倍率を入力します。

3 設定が終わったら、[OK] ボタンをクリックします。

用紙設定のダイアログが閉じます。

- 4** [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
[プリント] ダイアログボックスが表示されます。



画像は一例です。セレクタで選ばれているプリンターのダイアログが表示されます。

- 5** 印刷するページやプリント枚数を設定します。

ページ範囲	印刷をするページ範囲を指定します。印刷を開始するページ番号と印刷を終了するページ数を入力します。すべてのページを印刷するときは、「全て」を選びます。
プリント枚数	同じ画像を複数枚プリントする時に枚数を入力します。
用紙サイズに合わせる	[用紙設定] ダイアログボックスで指定した用紙サイズに合わせてプリントしたいときにチェックを付けます。
プレビュー	印刷する画像を確かめたいときに選びます。プレビュー画面で、画質を調整したり、プリントをする前に画面上で確認したりすることができます。
画質調整	プリンターの特性に合わせて画質を調整したいときに選びます。画質調整ダイアログボックスが表示されます。

- 6** プリントペーパーが入っていることを確認します。
- 7** [OK] ボタンをクリックします。
画像がプリントされます。

画像の表示サイズを変更する

画像の表示サイズを大きくしたり(ズームイン)、小さくしたり(ズームアウト)できます。「カメラの画像を見る」(158ページ)または「画像を見る」(168ページ)の手順にしたがって、表示サイズを変えたい画像を開きます。

ご注意

表示サイズを変更しても保存することはできません。



拡大(ズームイン)するには
[表示] メニューの [ズームイン] を選択するかツールバーの  ボタンをクリックします。

画像が拡大して表示されます。



縮小(ズームアウト)するには
[表示] メニューの [ズームアウト] を選択するかツールバーの  ボタンをクリックします。

画像が縮小して表示されます。



画像を回転させる

画像を回転させることができます。カメラを縦にして撮影した画像を見やすいように縦にする場合などに便利です。

「カメラの画像を見る」(158ページ)または「画像を見る」(168ページ)の手順にしたがって、回転させたい画像を開きます。



→
時計方向
に90°回転



画像を編集する

時計方向に回転 [イメージ] メニューから [時計方向に90°回転] を選択するか、またはツールバーの  ボタンをクリックします。クリックする度に、90°単位で時計方向に回転します。

反時計方向に回転 [イメージ] メニューから [反時計方向に90°回転] を選択するか、またはツールバーの  ボタンをクリックします。クリックする度に、90°単位で反時計方向に回転します。

180°回転 [イメージ] メニューから [180°回転] を選択するか、またはツールバーの  ボタンをクリックします。クリックする度に、180°単位で回転します。

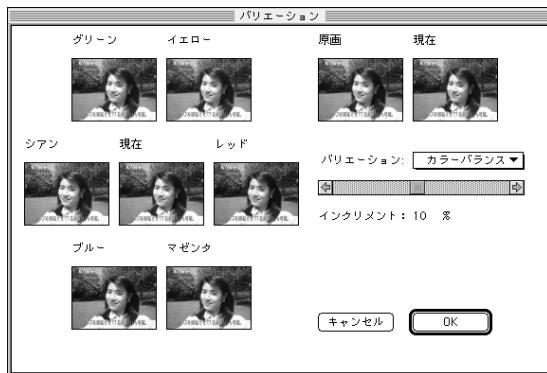
回転した画像を保存するには

[ファイル] メニューから [画像ファイルを保存] を選びます。画像が回転して保存されます。または、クローズボタンをクリックすると「データを閉じる前に保存しますか?」という確認メッセージが表示されますので、「保存」をクリックします。

画質を調整する

画像のシャープネスと色調を調整することができます。調整したい画像ファイルをフル画像表示にして調整します。

[イメージ]メニューから[色調補正]を選びます。次の画面が表示されます。



カラーバランスを調整する

「グリーン」、「イエロー」、「シアン」、「レッド」、「ブルー」、「マゼンダ」のうち、補正したい色要素のウィンドウをクリックします。「原画(調整前)」と「現在(調整後)」を比べながら調整します。

調整の度合を決める

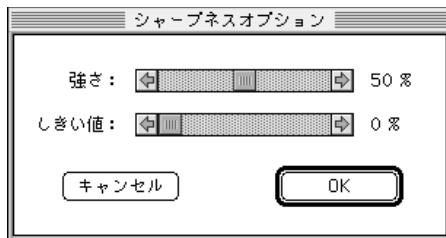
1回のクリックで調整できる度合は、「インクリメント」のスライダーで調整できます。

明るさ、彩度、コントラストを調整する

「Variation」をクリックして、調整したい項目を選びます。選んだ項目の画面に切り換わります。

シャープな画像にするには[イメージ]メニューから[シャープ]を、ソフトな画像にするには[イメージ]メニューから[ソフト]を選びます。

[アンシャープマスク]を選ぶと次の画面が表示します。



シャープネスを調整する

「強さ」のスライダーをドラッグして、シャープネスを調整します。

シャープネス調整の範囲を決める

「しきい値」が小さいほど、全体にシャープネスがかかり、大きくするほど輪郭部分だけにシャープネスがかかるようにします。

画像情報を確認/変更する(プロジェクト指定/コメント入力)

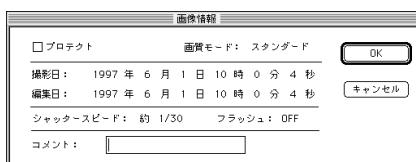
画像情報を表示して、CAMS形式の画像ファイルの内容の確認、変更ができます。「カメラの画像を見る」(158ページ)または「画像を見る」(168ページ)の手順にしたがって、画像情報を確認または変更したい画像を開きます。

ご注意

CAMS形式以外のファイル形式の画像の情報表示はできません。

- 1** [オプション] メニューの [情報を表示] を選択するか、ツールバーの **①** ボタンをクリックします。

画像情報ウィンドウが表示されます。



- 2** 画像情報の確認または変更を行います。ここでは、プロジェクト指定/解除、編集日の変更、コメントの入力ができます。

プロジェクト	プロジェクト(誤消去防止)指定をしたいときは、チェックを付け、プロジェクト指定を解除したいときは、チェックを外します。
画質モード*	画像が撮影されたときの画質モード(圧縮率)を表示しています。 ファイン/スタンダード/エコノミー
撮影日*	画像が撮影された日時。カメラに画像を転送する場合には、カメラの設定日時が入ります。
編集日	画像を転送、編集した日時を記録することができます。
シャッタースピード*	画像を撮影したときのシャッタースピードを表示しています。
フラッシュ*	画像を撮影したときにフラッシュを使用したかどうかを表示しています。
コメント	入力ボックスをクリックしてコメントを入力します。

* デジタルスチルカメラで撮影した時の設定を表示します。パソコン側では変更できません。

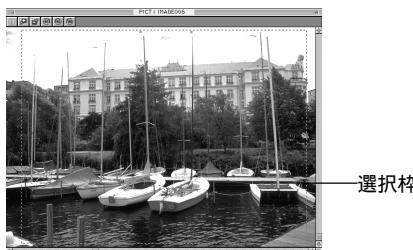
- 3** [OK] ボタンをクリックします。
画像情報ウィンドウが閉じます。

カメラに画像を転送する

JPEG形式、PICT形式またはCAMS形式の画像ファイルをデジタルスチルカメラに転送できます。

- 1 カメラに転送したい画像を表示します。
- 2 [カメラ] メニューから [カメラへ画像を転送する] を選びます。
CAMS形式以外の場合は、画質モード(圧縮率)選択ダイアログボックスが表示されます。画質モードについては、デジタルスチルカメラの取扱説明書をご覧ください。(DSC-MD1へは「エコノミー」で転送しても、「スタンダード」で表示されます。)CAMS形式では画質モードはそのまま転送されます。
- 3 画質モードを選び、[OK] ボタンをクリックします。
画像が選んだ画質モードの画像に圧縮されてカメラの画像に転送されます。お使いになっているカメラによっては、転送された画像の撮影日と編集日がカメラに転送したときのカメラの日付になります。

640ピクセル×480ピクセルよりも大きい画像を転送するには
デジタルスチルカメラの画像はサイズが640ピクセル×480ピクセルに限定されるため、縦横ともそのサイズより大きい画像については大きい方の面が収まるようにな460ピクセル×480ピクセルに自動的に縮小して転送されます。縮小せずに一部を切り取って転送したいときは、[イメージ]メニューから[選択枠640×480]または[選択枠480×640]を選びます。選択枠が表示されますので、選択枠をドラッグして、カメラに転送する画像の範囲を決めます。範囲が決まつたら、手順2以降を行います。



小さい画像を転送するには

[初期設定] ウィンドウで「640×480以下の画像は拡大して転送する」にチェックが付いている場合は、640ピクセル×480ピクセルに拡大して転送されます(156ページ)。チェックが付いていない場合は、そのままの大きさで転送されます。

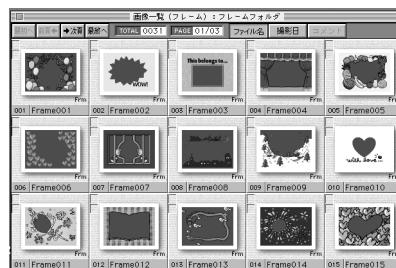
カメラにプリンパ枠を転送する

デジタルスチルカメラDSC-F3にプリンパ枠を転送し、入れ換えることができます。プリンパ枠はプリンパ枠(Pic 'n' Roll)フォルダに入っています。

ご注意

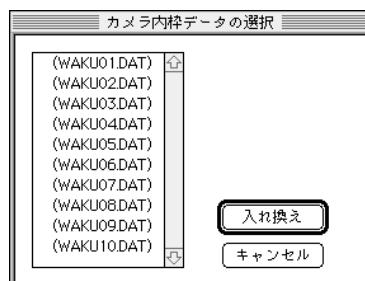
DSC-F1/F2/MD1には、プリンパ枠は転送できません。転送しようとすると、エラーになります。

- 1 「ファイル」メニューから「転送用プリンパ枠を開く」を選択します。プリンパ枠(Pic 'n' Roll)フォルダが開き、転送用プリンパ枠が一覧表示されます。



- 2 カメラに転送したいプリンパ枠をクリックします。
1度に1枚のプリンパ枠を転送できます。

- 3 「カメラ」メニューの「カメラへプリンパ枠を転送する」を選択します。
現在カメラに保存されているプリンパ枠の画像ファイル番号が一覧表示されます。カメラには次のページの「デジタルスチルカメラのプリンパ枠画像一覧」の10個のプリンパ枠が保存されています。入れ換える前に、カメラでプリンパ枠と番号を確認してください。一度に1つのプリンパ枠を入れ換えることができます。



- 4** 入れ換えたいたの番号を選んで、[入れ換え]をクリックします。
手順3で選んだカメラ内の枠が手順2で選んだ転送用プリンバ枠と入れ換えられます。

DSC-F3の工場出荷時、またはフォーマットした場合に保存されているプリンバ枠は次のとおりです。(入れ換えた場合は異なります。)

No.01



No.06



No.02



No.07



No.03



No.08



No.04



No.09



No.05



No.10



画像を編集する

オプション機能を使う

Pic 'n' Rollの[オプション]メニューを使って、デジタルスチルカメラの画像を利用することができます。

- HTML形式に書き出して、ホームページに利用する。
- GIFアニメーションに書き出して、動画再生したり、ブラウザで再生する。
- プリンパしようよLiteを起動して、画像を加工し、絵はがきなどに利用する。

画像をホームページに利用する

ワールドワイドウェブ
画像をWWWのホームページ用のHTML形式のファイル(Webアルバム)に書き出し、ホームページにそのまま利用することもできます。また、作成したHTML形式のファイルをブラウザを起動して表示したり利用したりすることもできます。

インデックスページは画像一覧、以降のページはそれぞれの画像が表示される形式で書き出されます。

HTMLとは？

インターネットのWWW(World Wide Web)のホームページで使われているハイパーテキストマークアップ言語(Hyper Text Markup Language)の略です。HTML形式で記述されたファイルに変換することにより、ホームページに利用でき、ブラウザ(ホームページを表示するアプリケーションソフトウェア)でも表示できるようになります。同時に、ブラウザを使うことにより、パソコンの機種に関わりなく汎用的に利用できるようになります。

1 [ファイル]メニューの[フォルダを開く]を選び、HTML形式に書き出したい画像を含む画像一覧を表示します。



2 HTML形式に書き出したい画像を選びます。

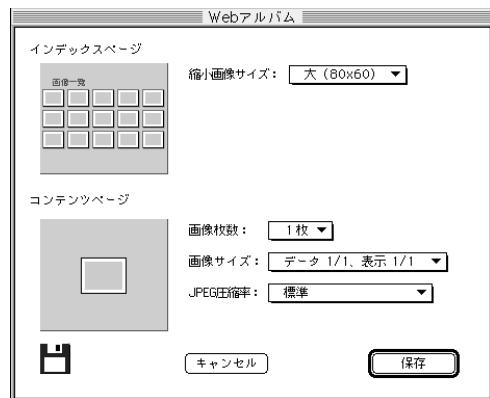
- 1枚の画像を指定するには、その画像をクリックします。
- すべての画像を書き出すには[編集]メニューの[全てを選択]を選択します。
- 複数の画像を指定するには、shiftキーを押しながら画像を並べたい順にクリックします。(連番がふられていきます。)



ご注意

[全てを選択]を選ぶと、画像一覧のどのページで操作してもすべてのページのすべての画像が選択されます。

- 3 [オプション] メニューの [HTML書き出し] を選びます。
次の画面が表示されます。



- 4 書き出す条件を選びます。

インデックスページ

画像一覧が表示されます。各画像のサムネールの大きさを左に表示される
プレビューで確認しながら選びます。

コンテンツページ

インデックスの画像一覧の画像が表示されます。左のサムネールを確認し
ながら設定します。

画像枚数

1ページにいくつの画像を表示するかを選びます。

画像サイズ

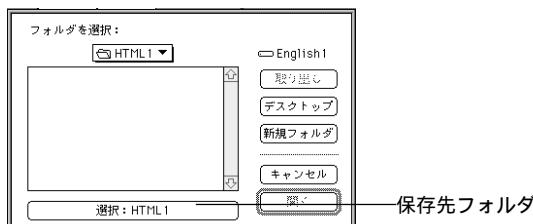
書き出す画像データの表示サイズとデータサイズを選びます。

JPEG圧縮率

データを圧縮する比率を選びます。高画質になるほど、圧縮率は低く
なり、ファイルサイズは大きくなります。

- 5 [保存] をクリックします。

保存先のフォルダを選ぶダイアログが表示されます。



ご注意

すでにHTMLファイルのあるフォルダに書き出すと、それまで保存されていたHTMLファイルとHTMLフォルダは上書きされてしまいます。上書きしたくない場合は、他のフォルダに保存してください。

※Windowsで画像を利用するには

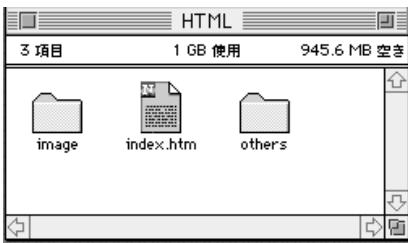
Mac OSにPC EXCHANGEが入っている場合は、Windows用にフォーマットされたフロッピーディスクに保存することにより、保存した画像ファイルをWindowsのブラウザでも見たり、利用することができます。

6 保存先のフォルダを選び、[選択: * *](ここでは[選択: HTML1])をクリックします。

選んだ画像が選択された順番で、指定された条件で書き出されます。すべての画像を選択した場合は、表示順に書き出されます。

※書き出されたファイル名は?

インデックスページは、「index.htm」ファイルに、コンテンツページは「others」フォルダの中に.htmの拡張子のファイルで保存されます。また、画像ファイルは「image」フォルダに保存されます。



ご注意

書き出されたファイルやフォルダの名称を変えたり、フォルダ内のファイルを移動、削除しないでください。「***.htm」ファイルはHTML形式で書き出されているため、変更はしないでください。正しく表示されなくなります。

- 1 [オプション] メニューの [ブラウザ起動 (HTML)] を選びます。
確認画面が表示されます。



ご注意

HTMLファイルを上書きした場合は、画像が正常に表示されないことがあります。
ブラウザを起動する前に、[オプション] メニューの [最新の状態に更新] を選び、
表示を更新しておくことをおすすめします。

- 2 [OK] をクリックします。

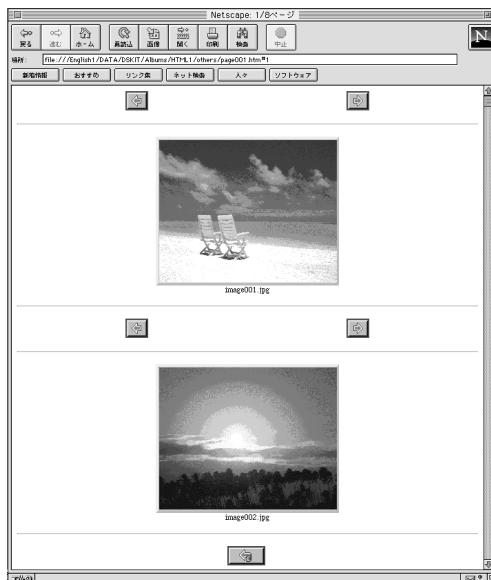
お使いになっているパソコンのハードディスクにインストールされている
WWWブラウザが自動的に起動し、HTML形式に書き出したファイルのイ
ンデックスページの画像一覧が表示されます。



起動できるブラウザは

Internet Explorer、Netscape Navigatorを起動することができます。両方とも
インストールされている場合は、Internet Explorerが優先して起動します。

- 3 表示したい画像をクリックします。
その画像のコンテンツページにジャンプします。



インデックスページに戻るには
[◀]ボタンをクリックします。

違うページを表示するには
[◀] (前ページ) または [▶] (次ページ) をクリックします。

ブラウザから表示する

Finder上でIndex.htmファイルをダブルクリックするか、Index.htmファイルを直接ブラウザのアイコンにドラッグアンドドロップすると、ブラウザが起動し、インデックスページの画像一覧が表示されます。

アニメーション再生をする

デジタルスチルカメラで撮影した画像などを、GIF形式のファイルに書き出し、連続してアニメーション(動画)再生することができます。GIF画像はWWWのホームページに広く利用される画像データのため、動画再生の機能があるWWWブラウザでも再生することができます。

- 1 [ファイル] メニューの [フォルダを開く] を選び、アニメ撮影で記録した画像を含む画像一覧を表示します。アニメ撮影以外の画像もアニメーションにできます。



- 2 アニメ再生したい画像を選びます。最大で22枚まで選べます。
- 1枚の画像を指定するには、その画像をクリックします。
 - すべての画像を書き出すには [編集] メニューの [全てを選択] を選択します。
 - 複数の画像を指定するには、shiftキーを押しながら画像を書き出したい順にクリックします。(連番がふられていきます。)

ご注意

- [全てを選択] を選ぶと、画像一覧のどのページで操作してもすべてのページのすべての画像が選択されます。
- 画像枚数が多いほど作成に時間がかかります。

3 [オプション] メニューの [GIFアニメーション] を選びます。 次の画面が表示されます。



スクロールバーを動かすと選択した画像が表示される。(カメラ画像一覧で画像を選択した場合は表示されません。)

4 作成方法を選びます。

回転方向を選ぶ

画像を回転させて作成したいときは、「回転方向」から90度単位で選べます。

画像の種類を選ぶ

「画像の種類」で、選んだ画像が、4分割、9分割、フル画像のいずれの種類にあてはまるかを指定します。DSC-F3では4分割、フル画像、DSC-F1/F2/MD1では、9分割、フル画像が選べます。

画像の再生の順番を選ぶ

最後の画像から最初の画像に再生したいときに「逆順切りだし」にチェックを付けます。

再生速度を選ぶ

それぞれの画像が切り換わる速度を「再生速度」から選びます。

往復再生を選ぶ

最初から最後の画像まで再生したら、逆に最後の画像から最初の画像まで逆順に再生したい場合は、「往復」にチェックを付けます。

アニメーション画像サイズ

再生される画像の大きさを、1/1(フル画像サイズ)、1/2、1/4、1/8、1/16サイズから選びます。

プレビュー

クリックするとプレビュー画面が表示され、設定した条件でアニメーション再生が確認できます。[閉じる]をクリックするとプレビュー再生画面が閉じます。

次のページにつづく

5 [OK]をクリックします。

保存先のフォルダとファイル名を選択するダイアログが表示されます。

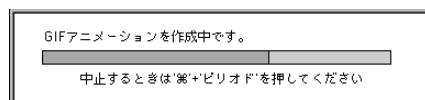


ご注意

1つのフォルダに多くのGIFアニメーションファイルを保存しないことをおすすめします。GIFアニメーションファイルを多く含んだ画像一覧の表示には時間がかかります。

6 保存先のフォルダを選び、保存ファイル名を入力して、[保存]をクリックします。

選んだ画像がGIF形式のファイルで保存されます。画像を選択した順番でアニメーションが作成されます。



- 1 GIFアニメーション形式で保存された画像の入っているフォルダを[ファイル]メニューの[フォルダを開く]を選んで開きます。サムネールの左下に「aGif」と表示されている画像がGIFアニメーション形式の画像です。
- 2 画像一覧でGIFアニメーション形式のサムネール画像をダブルクリックします。アニメーション再生画面が表示されます。



- 3 ▶ボタンをクリックします。
画像がアニメーション再生されます。
- ボタンを押すと停止します。

お使いのブラウザを使ってアニメーション再生する

動画再生機能のあるブラウザでもアニメーション再生ができます。次のいずれかの方法で再生します。

- Finder上でアニメーションファイルをブラウザのアイコンまたはそのエイリアスアイコンにドラッグアンドドロップします。ブラウザが自動的に起動し、選択した画像のアニメーション再生が中止ボタン(Netscape Navigatorの場合)を押すまで繰り返されます。
- ブラウザを起動して、ブラウザのウィンドウにドラッグアンドドロップしても再生することができます。

プリンパしようよLiteを使う

プリンパしようよLiteを使って、Pic 'n' Rollで保存した画像を加工できます。

また、絵はがきやシールもプリントすることができます。

ここでは、次の手順でプリンパしようよLiteを使う手順を説明します。

- 画像をもってくる
- 画像を加工する(切り貼り、回転、反転、トリミング) / 文字を入れる
- 画像を利用して作る(絵はがき、カレンダー、シール)
- プリントする / 保存する

ご注意

すでにプリンパしようよを使いの場合も、プリンパしようよLiteはインストールしてください。プリンパしようよでは、Pic 'n' RollのCAMS形式とGIF形式の画像を連動して使いになれません。プリンパしようよとプリンパしようよLiteの両方がインストールされている場合は、プリンパしようよLiteが優先して起動されます。

プリンパしようよLite、プリンパしようよは、Pic 'n' Rollのメニューから起動できます。

1 Pic 'n' Rollの[ファイル]メニューの[フォルダを開く]を選び、加工したい画像を含む画像一覧を表示します。

2 プリンパしようよLite、プリンパしようよで加工したい画像を選びます。

- すべての画像を書き出すには[編集]メニューの[全てを選択]を選択します。
- 複数の画像を指定するには、shiftキーを押しながら複数の画像をクリックします。
- 1枚の画像を指定するには、その画像をクリックします。

ご注意

[全てを選択]を選ぶと、画像一覧のどのページで操作してもすべてのページのすべての画像が選択されます。

3 [オプション] メニューの [プリンパしようよ] を選びます。

プリンパしようよLiteが起動し、選んだ画像がフル画像表示されます。プリンパしようよLiteのアプリケーションに切り換わります。



◆プリンパしようよLiteについて

- ・プリンパしようよLiteは独立して起動させることができます。
- ・プリンパしようよとプリンパしようよLiteが両方インストールされているときは、プリンパしようよLiteが起動されます(上記の方法で[オプション]メニューから起動されます)。
- ・ここでは、プリンパしようよLiteについて説明します。プリンパしようよについては、プリンパしようよの取扱説明書をご覧ください。

メニューバー

プリンパしようよLiteの各メニューの機能は次の通りです。(カッコ内は、ショートカットキーを示します。)

「ファイル」メニュー

新規(<i>⌘ N</i>)	新しい画面を作成します。
開く(<i>⌘ O</i>)	パソコンの画像データを開きます。
閉じる(<i>⌘ W</i>)	開いた画像をそのまま閉じます。
保存(<i>⌘ S</i>)	開いたデータを同じ名前で保存します。
別名で保存	開いたデータを別の名前で保存します。
用紙設定	用紙の大きさなどを設定します。
プリント(<i>⌘ P</i>)	印刷します。
終了(<i>⌘ Q</i>)	プリンパしようよLiteを閉じます。

「編集」メニュー

取消(<i>⌘ Z</i>)	直前に作業した内容を取り消します。
カット(<i>⌘ X</i>)	指定した範囲を切り取ります。
コピー(<i>⌘ C</i>)	指定した範囲をコピーします。
ペースト(<i>⌘ V</i>)	切り取った、またはコピーした画像を貼り付けます。
消去	指定した範囲を消します。

「画像」メニュー

文字挿入	文字を入れます。
合成ブラシ	画像を合成します。
回転	画像を回転させます。
ミラー	画像の左右を反転させます。

「プリンパ機能」メニュー

カレンダー	開いた画像でカレンダーを作ります。
トリミング	開いた画像に枠をつけます。
絵はがき作成	開いた画像で絵はがきを作ります。
プリンパシール	開いた画像でシールを作ります。

プリンパしようよLiteのメニューから画像を開く

編集に使いたい画像がある場合は、次の手順で開きます。

1 [ファイル] メニューの [開く] を選びます。

次の画面が現れます。 [内容表示] をチェックすると、左に選んだ画像サムネールが表示されます。(CAMS 形式は除く)



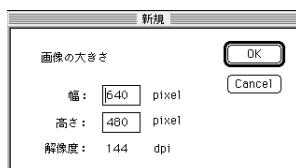
2 開きたい画像をダブルクリックします。または、開きたい画像を選んでから、 [開く] ボタンをクリックします。

新規に作成する

画像を自由にレイアウトしたいときは、次の手順で新規作成画面を開きます。

1 [ファイル] メニューの [新規] を選びます。

新規画面が現れます。



2 用紙の大きさを設定して、 [OK] をクリックします。

設定された用紙が表示されます。好みの画像を1枚または複数枚開き、新規作成した白紙の上に切り貼り編集したり、合成したり、文字を入れたりと自由にデザインした画像を作成できます。



切り貼りする

画像の一部を同じ画像や他の画像にはめ込んだり一部を切り取ったりできます。

- 1 画面でマウスをドラッグして、希望の範囲を選びます。
枠が出て、選ばれた範囲を示します。



- 2 画像をコピーする場合は[編集]メニューから[コピー]を、カットする場合は[カット]を選びます。
- 3 [編集]メニューから[ペースト]を選びます。
- 4 カーソルをはめ込みたい画像の部分に持つてき、クリックします。

合成する

合成ブラシを使って画像の一部を同じ画像や他の画像にはめ込み合成できます。

- 1 [画像]メニューから[合成ブラシ]を選びます。
カーソルが、になります。
- 2 を合成したい画像のところに持つてき、クリックします。
カーソルがになります。
- 3 をはめ込みたい部分に持つてき、クリックしながらグルグル動かして、画像を合成します。
合成された画像の縁はぼかしてあります。



回転させる

画像の向きを時計回りに90°ずつ変えられます。

1 [画像]メニューから[回転]を選びます。

次の画面が現れます。



2 回転させたい角度を選びます。



反転させる

画像の左右を反転できます。[画像]メニューから[ミラー]を選びます。



好きな形に切り抜く(トリミング)

選んだ画像を、ハートや橢円形の形に切り抜けます。

- 1 画面でマウスをドラッグして、希望の範囲を選びます。
枠が出て、選ばれた範囲を示します。画像全体を使う場合は、この手順はとばします。
- 2 [プリンパ機能] メニューから [トリミング] を選びます。
選ばれた画像がトリミングされて表示されます。



画像の位置とサイズを調整する

画像の位置を調節するときは、「画像の配置」の↑/↓/←/→をクリックして選びます。画像をドラッグしても移動することができます。

画像を拡大するときは、+をクリックします。

画像を縮小するときは、-をクリックします。

画像が縦長か横長かを指定する

「画像のサイズ」で[横長] か[縦長] かを選んで、クリックします。

画像を切り抜く

「トリミング形状」の▼をクリックして、切り抜きの形状を選びます。

切り抜きの色を決める

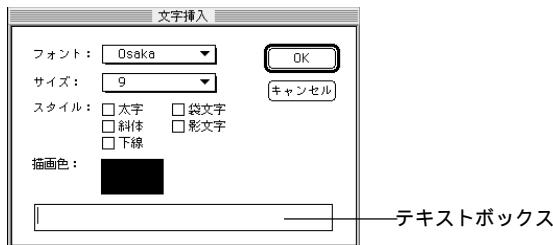
「描画色」をクリックすると、切り抜きの色を選ぶ画面が表示されます。
(「文字の色を選ぶ」206ページ)

- 3 [OK] をクリックします。
プリンパしようよLiteの画面に戻り、選ばれた画像が新しい画像ファイルにトリミングされます。

画像や作成したはがきなどに文字を入れられます。

1 [画像]メニューから[文字挿入]を選びます。

文字挿入画面が現れます。テキストボックスに、キーボードで文字を入力します。枠からはみ出てしまった文字列は、キーボードの↑/↓キーを押して見ることができます。



文字の書体を決める

「フォント」の▼をドラッグして、書体を選びます。

文字の大きさを決める

「サイズ」の▼をドラッグして、文字の大きさを選びます。

文字のスタイルを決める

「スタイル」で、好みのスタイルをチェックします。ふつうのスタイルにするときは、すべてのチェックをはずします。

文字の色を選ぶ

「描画色」の色をクリックすると、色を変えることができます。

(206ページ)

2 [OK]をクリックします。

元の画面に戻ります。



- 3 文字を入れる位置に枠を移動して、クリックします。
文字が入ります。

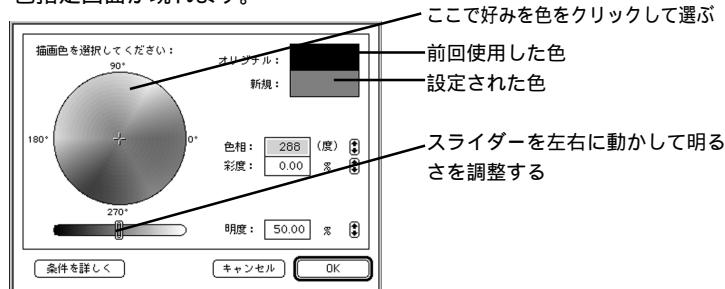


文字の色を選ぶ

文字は、手順1の文字挿入画面の「描画色」に表示されている色になります。下記の操作で、色を変えることができます。

- 1 [描画色]をクリックします。

色指定画面が現れます。



- 2 円の中をクリックして色を選んだり、その下のバーで明るさを調節したりして、好みの色にします。

「新規」の枠内が設定された色になります。

円の中では、色相と彩度が選ばれます。バーでは、明度が選ばれます。

「色相」、「彩度」、「明度」は、キーボードから入力したり、右端の↑/↓をポイントしたりして変えることもできます。

[条件を詳しく]をクリックすると、RGB方式による色指定を行うことができます。

- 3 [OK]をクリックします。
文字入力画面に戻ります。

■ご注意

MacintoshのシステムにColorPickerが入っていないと、色指定は行えません。

好きな画像を入れて、絵はがきを作ることができます。

1 画面でマウスをドラッグして、希望の範囲を選びます。

枠が出て、選ばれた範囲を示します。画像全体を使う場合は、この手順はとばします。

2 [プリンパ機能] メニューから [絵はがき作成] を選びます。

選ばれた画像がはがきに取り込まれます。



画像の配置と大きさを決める

画像の位置を調節するときは、「画像の配置」で↑/↓/←/→をクリックして選びます。画像をドラッグしても移動することができます。

画像を拡大するときは、+をクリックします。

画像を縮小するときは、-をクリックします。

画像の位置を決める

上に入れるときは、「画像の位置」で[上]をクリックします。

下に入れるときは、[下]をクリックします。

右に入れるときは、[右]をクリックします。

左に入れるときは、[左]をクリックします。

定型文を入れる

「定型文」の▼をドラッグして、定型文を選びます。

「定型文」で選んだ文によって、選べる画像の位置が異なります。

定型文の色を選ぶ

「描画色」をクリックすると、定型文の色を選ぶ画面が表示されます。(「文字の色を選ぶ」206ページ)

3 絵はがきが完成したら、[OK]をクリックします。

プリンパしようよLiteの画面に戻り、選んだ設定で絵はがきが表示されます。

好きな画像を入れて、ひと月ごとのカレンダーを作ることができます。西暦1900年1月から2100年12月までのカレンダーを作れます。画像は上半分に入ります。

1 画面でマウスをドラッグして、希望の範囲を選びます。

枠が表示され、選ばれた範囲を示します。画像全体を使う場合は、この手順はとばします。

2 [プリンパ機能] メニューから [カレンダー] を選びます。

選ばれた画像がカレンダーに取り込まれます。



画像の配置と大きさを決める

画像の位置を調節するときは、「画像の配置」で↑/↓/←/→をクリックして選びます。画像をドラッグしても移動することができます。

画像を拡大するときは、+をクリックします。

画像を縮小するときは、-をクリックします。

カレンダーの月を選ぶ

「カレンダー設定」で年と月をキーボードから入力し、[設定] ボタンをクリックします。

左端に来る曜日を選ぶ

左端に日曜日が来るようにするときは、「左端の曜日」で[日曜日]をクリックします。月曜日が来るようにするときは、[月曜日]をクリックします。

土・日の色を決める

「土・日の色」で3種類のうちのどれかを選んでクリックします。

特定の日に色をつける

カレンダー内の特定の日(記念日など)をクリックすると、「色指定」で指定される色を付けることができます。色を選ぶには、枠内をクリックして色を選ぶ画面を表示します。(「文字の色を選ぶ」206ページ)

3 カレンダーが完成したら、[OK] をクリックします。

プリンパしようよLiteの画面に戻り、選んだ設定でカレンダーが作られます。

16分割の大きさで、同じ画像が16枚入ったプリントを作ることができます。

顔写真をプリントして、名刺や文房具などに貼ると便利です。

✿プリントするには

別売りのソニーデジタルカラープリンターDPP-M55とビデオプリントパックVPM-P50S16A(ステッカーパック(16分割用))等で16分割プリントパシールが作れます。VPM-P50S16Aでカットされている範囲と、作成したプリントパシールの縁どりにずれが生じることがありますのでご注意ください。

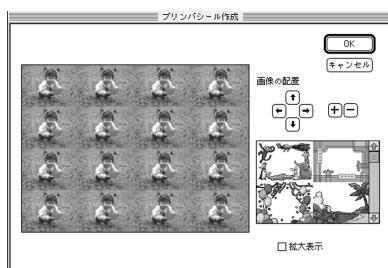
1 画面でマウスをドラッグして、希望の範囲を選びます。

枠が出て、選ばれた範囲を示します。画像全体を使う場合は、この手順はとばします。

2 [プリント機能]メニューから[プリントパシール]を選びます。

選ばれた画像が表示されます。

「拡大表示」がチェックされていると、1枚だけが表示されます。チェックをはずすと、16分割で表示されます。



画像の位置と大きさを調節する

位置を調節するときは、「画像の配置」を↑/↓/←/→をクリックして選びます。

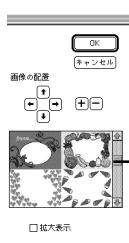
画像をドラッグしても移動することができます。

画像を拡大するときは、+をクリックします。

画像を縮小するときは、-をクリックします。

プリントパシールの縁どりを選ぶ

好みの縁どりをクリックします。



スライダーを動かすと、他の縁どりが現れます。

3 [OK]をクリックします。

プリンパしようよLiteの画面に戻り、設定したプリンパシールが表示されます。



加工した画像や作成した絵はがきなどは、プリントする前にハードディスクに保存します。[プリンパ機能]メニューを使って加工した場合は、元のデータを書きかえずに別ファイルとして保存します。

元のデータを書き換える

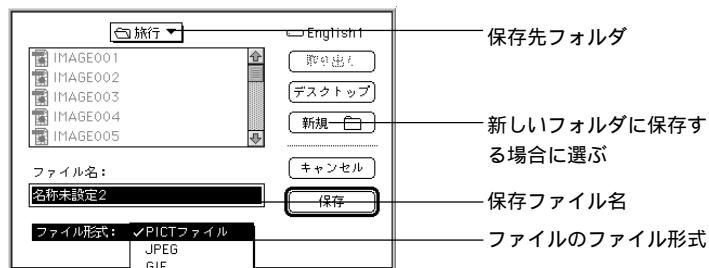
[ファイル]から[保存]を選びます。

元のデータは書き換えられます。

新しい名前で保存する

1 [ファイル]から[別名で保存]を選びます。

次の画面が現われます。



2 保存先のフォルダ、ファイル形式を選び、新しいファイル名を入力します。

別のドライブに保存するには

[デスクトップ]をクリックし、リストボックスから保存先のドライブを選びます。

新しいフォルダを作るには

[新規]をクリックします。新規フォルダ名を入力するダイアログボックスが表示されます。フォルダ名を入力して、[作成]ボタンをクリックします。新しいフォルダが追加されます。

ファイルのファイル形式を選ぶには

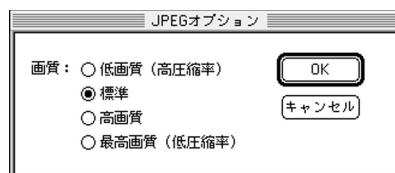
[ファイル形式]の下矢印ボタンをクリックして、リストボックスから選びます。(PICTファイル、JPEG、GIF形式)を選べます。

3 [保存]をクリックします。

画像が保存されます。

JPEG形式を選択した場合

画質モード(圧縮率)を選択するウィンドウが表示されますので、選択して、[OK]ボタンをクリックします。高画質になるほど圧縮率が低くなり、ファイルサイズが大きくなります。



画像をプリントします。ここでは、別売りのソニーデジタルカラープリンターDPP-M55でプリントする場合を例にとり説明します。

プリントする前に

- ・プリンターとパソコンを接続します。
- ・プリントペーパーをきちんとプリンターに差し込みます。

詳しくは、お使いになるプリンターの取扱説明書をご覧ください。

1 [ファイル] メニューから「用紙設定」を選びます。
次の画面が現れます。



2 用紙の種類と印刷方向を設定します。

用紙 プリンターに入れているプリントペーパーのサイズを選択します。

印刷方向 印刷される向き(縦または横)を選びます。プリントする画像が横長のときは[横]を、縦長のときは[縦]を選びます。

拡大/縮小率 拡大または縮小して印刷したいときは、倍率を入力します。

3 設定が終わったら、[OK] ボタンをクリックします。
用紙設定のダイアログが閉じます。

4 [ファイル] メニューから「プリント」を選びます。
次の画面が現れます。



5 印刷するページやプリント枚数を設定します。

ページ範囲	印刷をするページ範囲を指定します。印刷を開始するページ番号と印刷を終了するページ数を入力します。すべてのページを印刷するときは、「全て」を選びます。
プリント枚数	同じ画像を複数枚プリントする時に枚数を入力します。
用紙サイズに合わせる	[用紙設定]ダイアログボックスで指定した用紙サイズに合わせてプリントしたいときにチェックを付けます。
プレビュー	印刷する画像を確かめたいときに選びます。プレビュー画面で、画質を調整したり、プリントをする前に画面上で確認したりすることができます。
画質調整	プリンターの特性に合わせて画質を調整したいときに選びます。画質調整ダイアログボックスが表示されます。

プレビュー画面



6 プリントペーパーが入っていることを確認します。

7 [OK]ボタンをクリックします。 画像がプリントされます。

プラグインを使う

カメラの画像をアプリケーションに転送する

入力用プラグであるプラグインモジュール、サイバーショット(DSC-F2/F3)プラグインを使って、デジタルスチルカメラの画像を市販のAdobe Photoshopプラグイン対応のアプリケーションソフトウェア等に転送することができます。

操作を始める前に

- ・ アプリケーションソフトウェアの情報を見て、メモリーの使用サイズを推奨サイズ+4000Kに設定してください。プラグインは、アプリケーションソフトウェアに割り当てられたメモリーの空き容量を利用して動作します。最低3200KB程度の空き容量で動作可能ですが、アプリケーションソフトウェアが必ずしもその空きメモリー容量のすべてをプラグインのために開放するとは限りませんので、多少余裕をもった設定を行ってください。ほとんどのアプリケーションソフトウェアでは、メモリー必要条件の使用サイズを推奨サイズ+4000Kで動作可能なはずです。
- ・ 画像を取り込みみたい画像処理用ソフトなどアプリケーションソフトウェアを起動しておきます。
- ・ 「準備(141~148ページ)」の手順にしたがって、必要な接続と設定をしてください。

1 アプリケーションソフトウェアの[ファイル]/[入力用プラグ]を選び、サブメニューから[サイバーショット...]を選びます。

カメラの画像一覧が表示されます。



他のページを見るには

最初へ、**前頁◀**、**▶次頁**、**最終へ** ボタンをクリックします。

コメントと撮影日表示を切り換えるには

表示したいボタンをクリックします。

操作をやめるには

中止 ボタンをクリックします。

2 アプリケーションソフトウェアに取り込みたい画像をダブルクリックするか、画像をクリックして選んでから **転送** ボタンをクリックします。

選んだ画像がアプリケーションに転送されます。



すでに選択されている画像(複数でも可能)の上でクリックした場合、選択されている画像がすべて転送されます。選択されていない画像の上でダブルクリックした場合、その画像のみが転送されます。

他の画像を転送するには

手順1と2を繰り返します。

ご注意

- アプリケーションソフトウェアが複数画像の転送をサポートしていない場合は、選択されている画像のうち最も番号の小さい画像だけが転送されます。
- アプリケーションソフトウェアによっては複数の画像を一度に転送、取り込むことができます。
- 選ぶメニューはアプリケーションソフトウェアによって異なります。例えば、Adobe Photoshopの場合は[ファイル]/[入力用プラグ]です。アプリケーションソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

その他

故障かな？と思ったら

サービス窓口にご相談になる前にもう1度チェックしてみてください。それでも具合が悪いときはお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。デジタルスチルカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください。

症状	原因 / 対策
エラーになる	<p>デジタルスチルカメラとパソコンの接続ケーブルがきちんと接続されているか確認してください。(145ページ)</p> <p>DSC-F2/F3の場合：デジタル入出力設定メニューが「オート」になっているか確認してください。(147ページ)</p> <p>DSC-F1の場合：赤外線設定メニューが「OFF」に、デジタル入出力設定メニューが「38400(bps)」に設定されているか確認してください。また、Pic 'n' Rollの[初期設定]メニューで「DSC-F1互換モード」が選ばれているか確認してください。(147、156ページ)</p> <p>DSC-MD1の場合：IrDAメニューが「OFF」に設定されているか確認してください。</p> <p>DSC-F2/F3の電源/ファンクションダイヤルの位置が「PC」に、DSC-F1は「再生」になっているか、DSC-MD1のファンクションスイッチの位置が「再生/オーディオ」になっているか確認してください。</p> <p>他の通信ソフトウェアでポートを使用していないか確認してください。</p> <p>Apple Talk がONのままでプリンターポートは使用できません。Apple Talk をOFFにしてください。</p> <p>シリアルポートを解放せずに通信ソフトウェアを終了すると、そのポートが使用できなくなることがあります。そのような場合は、Macintoshを再起動してください。</p> <p>アプリケーションに割り当てられているメモリーが少ない可能性があります。</p> <p>アプリケーションの割り当てメモリーを増やしてください。</p> <p>機能拡張モジュールとぶつかる場合があります。</p> <p>機能拡張マネージャでシステムのみを選択して、動作を確認してください。</p> <p>カメラやパソコンに異常がなく、5分ほど待っても操作できないときは、電源を入れなおしてください。</p> <p>DSC-F2をお使いの場合は、Pic 'n' Rollの[初期設定]メニューで「通信速度を制限する」にチェックを付けてください。(157ページ)</p>

症状	原因 / 対策
カメラ画像が呼び出せない	カメラに対しては、複数のアプリケーションから同時にアクセスできません。他のアプリケーションを終了させてから、もう一度アクセスしてみてください。
画像一覧で複数のサムネールが選択できない	Caps Lock キーを開放してください。
サムネールが表示されない	そのサムネールをクリックし、[オプション]メニューで [サムネール作成]を選んでみてください。
受信異常表示	Apple TalkをOFFにしてください。
アプリケーションが立ち上がりない。	使用しないアプリケーションを終了させてください。または仮想メモリーをONにして、コンピューターを再起動してください。

その他

索引

ア行

- アンインストール 143
- 色を選ぶ 206
- インストール 141
 - プリントしようよ
 - Lite 141
 - Pic 'n' Roll 141
 - Plug-in 144
- インデックスページ 190
- 絵はがきをつくる 207

カ行

- 回転させる 181, 203
- 拡大 180
- カスタムインストール 143
- 画像一覧 139、158
- 画像一覧から聞く 168
- 画像の選択 / 解除の
 - しかた 160
- 画像ファイルを開く 170
- 画像をアプリケーション
 - に転送する 214
- 画像を指定して聞く 161
- 画像を取り込む 149
- 画像を開く 198
- 画像を保存する 171
- 画像を見る 158, 168
- カメラを設定する 147
- カレンダーを作る 208
- 機種別設定早見表 148
- 起動する 149
- 切り貼りする 202
- 合成する 202
- コピー 176
- コメント 173、184
- コンテンツページ 190

サ行

- 削除する 177
- サムネール 139
- 色調を補正する 182
- システム構成 138
- シャープネスを調整する 183
- 縮小 180
- 順番を変える 175
- 初期設定 156
- 新規に作成する 201
- 接続 145
- 操作の流れ 140
- ソフトウェアの構成 139

タ行

- ツールバー 155
- 転送する 185
- トリミング 204

ハ行

- 反転させる 203
- ファイル形式 162
- ブラウザ 192
- プリントする 178, 212
- プリンパシール 209
- プリントしようよ Lite 198
- プリンパ桿 186
- プロテクト指定 184
- 編集する 173
- 保存する 162, 210
 - 開かずには保存する 165
 - 画像を開いて保存する 163

マ行

- メニュー
 - Pic 'n' Roll 150
 - プリントしようよ
 - Lite 200
- メニューのカスタマイズ 156
- 文字を入れる 205

c

- CAMS 162

g

- GIF 162
- GIF アニメーション 194

h

- HTML 188

j

- JPEG 162

p

- PICT 162

お問い合わせ用紙

コピーをとってお使いください。

下記の項目にかかる範囲でできるだけ詳しくご記入ください。

記入日： 年 月 日 受付No.

発生症状	
発生手順	<p>① ② ③ ④ ⑤</p>
製品名(シリアル番号)	
(法人名)	
お名前	
ご住所	
E-Mail アドレス	
電話番号 ご自宅 日中連絡可能な番号	
FAX番号	
ご使用のパソコン名	
総メモリー容量	
ハードディスク容量 (未使用量)	
OS	<input type="checkbox"/> Windows95 <input type="checkbox"/> Macintosh(漢字Talk 7.1 / Mac OS: <input type="checkbox"/> 7.6 <input type="checkbox"/> 8.0)
ビデオボード(ドライバー)	

本製品に関する使いかたのご相談、故障のご連絡は

カスタマーサポート専用ラインへ

Tel: 0564-62-9743

Fax: 0564-62-9744

受付時間(月~金)午前10時~午後5時

(年末年始、祝日を除く)

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

● ナビダイヤル……………  0570-00-3311

(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)

● 携帯電話・PHSでのご利用は…… 03-5448-3311

● Fax ……………… 0466-31-2595

受付時間 :

月~金

9:00~20:00

土・日・祝日

9:00~17:00